

令和6年度

事業報告書
収支決算書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

令和7年6月

上越商工会議所

令和6年度 事業報告書

上越商工会議所

《 目 次 》

令和6年度の主な事業活動	1
第3期中期行動計画〈概要版〉	4

I 総括的概要

令和6年度事業報告の概要	5
1. 産業づくり	8
2. 地域づくり	24
3. 基盤づくり	33

II 事項別状況

1. 定款及び規約・規則の改正	45
(1) 定 款	
(2) 規 約	
(3) 規 則	
2. 組 織	46
(1) 会 員	
(2) 特 別 会 員	
(3) 特 定 商 工 業 者	
(4) 役 員	
(5) 議 員	
(6) 部 会 役 員	
(7) 委 員 会 役 員	
(8) 青 年 部 役 員	
(9) 女 性 会 役 員	
(10) 相 談 役	
(11) 参 与	
3. 選 挙 及 び 選 任	56
(1) 議 員	
(2) 役 員	
4. 事 務 局	56
(1) 事 務 局 機 構	
(2) 事 務 局 職 員	
5. 庶 務	57
(1) 文 書	
(2) 表 彰 、 受 章	
(3) 慶 事 そ の 他	
(4) 後 援 ・ 共 催	

6. 会 議	・ ・ ・ ・ ・	60
(1) 議 員 総 会		
(2) 常 議 員 会		
(3) 監 査 会		
(4) 正 副 会 頭 会 議		
(5) 部 会		
(6) 委 員 会		
(7) そ の 他		
7. 登 録	・ ・ ・ ・ ・	63
(1) 法定台帳		
8. 会 館 事 務 所 等	・ ・ ・ ・ ・	63
(1) 会館事務所		
(2) C E N－V A Nビル		
9. 関係機関の加入及び連携	・ ・ ・ ・ ・	64
(1) 日本商工会議所		
(2) 北陸信越ブロック商工会議所連合会		
(3) 新潟県商工会議所連合会		
(4) 新潟県森林整備と財源の在り方検討委員会		
(5) 新潟県火災共済協同組合		
10. その他の関係団体等	・ ・ ・ ・ ・	66

第3期・中期行動計画1年目 令和6年度の主な事業活動

4月



3/29-4/14. 第99回高田城址公園観桜会

4月



4/24. 新入社員研修会

5月



5/28. 価格転嫁術セミナー

6月



6/5. 第14回会頭杯争奪会員親睦ゴルフ大会

6月



6/25. 通常議員総会

7月



7/10-11. 高校生対象応募前企業説明会

8月



8/19. 長野・上越地域連携協議会総会

8月



8/21. 海外販路開拓セミナー

8
月



激闘戦国伝～霧の川中島合戦～
三国同盟協力による観光周遊啓発シール事業

9
月



9/28-11/16. じょうえつ創業塾2024

9
月



9/24. 美と毘で酔わす神えちご
キャラクター表彰式

10
月



10/12. なおえつ鉄道まつり2024

10
月



10/15. 新潟県の産業振興施策に対する知事要望
新潟県商工会議所連合会

10
月



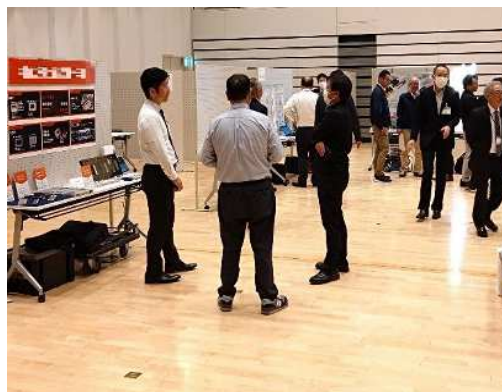
10/17. 女性会
新潟県商工会議所女性会連合会研修会

10
月



10/18. 上田市・上越市経済交流会

10
月



10/29. ビジネスマッチング個別商談会in上越

11
月



11/3. 青年部・越後謙信きき酒マラソン8

11
月



11/11. 金融業部会・金融講演会

11
月



11/12. 異業種・女性中間管理職交流会

11
月



11/28. 永年勤続従業員感謝状贈呈式

12
月



12/3. 長野・上越地域連携協議会
敦賀視察研修

12
月



12/11. 人材確保セミナー

12
月



12/25. 上越市長へ要望書提出
当所、並びに建設関連3部会

1
月



1/22-23. FOOD STYLE Kansai 2025

1
月



1/24. 生成AIビジネス活用セミナー

3
月



3/10. 大卒等合同企業説明会

第3期中期行動計画〈概要版〉

令和6年度～令和8年度



総括方針

上越商工会議所は、中小企業・小規模事業者の一番身近な相談窓口として、商工業の振興に努め、地域経済の発展に寄与します。
 企業にとって喫緊の課題である「人手不足対策」をはじめ、地域活力の維持・向上に向け「人口減少対策」「観光振興」「カーボンニュートラル」などの取組を行政等と連携し推進することで、地域活性化に貢献します。

産業づくり	取組方針	会員事業所の人手不足解消に向けた「雇用対策・人材育成」や「ビジネス変革対策(DX)」など、会員にとって効果的で有用な施策・事業を推進することにより、地域産業の振興を図ります。 また、物価上昇が進むなか、地域経済の持続的成長に資するため、取引適正化による価格転嫁の推進や生産性向上などに向けた支援を行います。		
	重点課題	①雇用対策・人材育成 ④生産性向上 (ビジネス変革対策・DX)	②販路開拓支援 ⑤創業支援	③事業承継対策 ⑥カーボンニュートラル
地域づくり	取組方針	「魅力的な地域づくり・人の流れづくり」を取組の基盤として、魅力ある「しごとづくり」を進め、働きたいと思う「まち」をつくることにより、活動人口の創出に努めます。 加えて、地域資源の魅力増進による交流人口拡大のほか、日本海側拠点港(LNG)である直江津港の更なる利用促進を図り、物流の活発化や観光客誘致につなげるなど、地域特性を活かした地域振興に取り組めます。		
	重点課題	⑦人口減少対策	⑧観光振興・交流人口拡大	⑨直江津港振興
基盤づくり	取組方針	組織的な力を発揮する基盤づくりを進めるため、会員拡充に継続して努めます。 また、各種事業・会員サービスなどの情報発信強化のほか、会員の声を集約した政策提言・要望活動など、会員にとって「頼りになる商工会議所」であり続けるよう、事業運営に取り組めます。		
	重点課題	⑩多様な情報発信	⑪スケールメリット強化	⑫部会等の活性化

I 総括的概要

令和6年度 事業報告の概要

令和6年度は、令和6年元日に発生した能登半島地震の影響が残る中、「第3期中期行動計画」を策定し、その1年目のスタートの年となりました。

能登半島地震への対応では、発生直後に「能登半島地震による災害に関する特別相談窓口」を設置し、令和6年度においても、引き続き、被害や影響を受けた事業所支援のための補助金申請や融資などに関する相談対応に努めました。

さらに、日本商工会議所などの要請を受け、被災地の「能登事業者支援センター」へ延べ3回、経営指導員を派遣するなど、復旧支援にも協力しました。

中小企業相談所の相談内容では、国の「なりわい再建支援補助金」や「持続化補助金」をはじめとする各種補助金等の申請や融資などの相談が約400件となった一方、上越市の「エネルギー高騰支援金」の終了、「イノベーション推進補助金」などの縮小により、年間の相談件数は、前年度の3,285件に比べ、約12%減の2,881件となりました。コロナ禍の時との比較では減少傾向にありますが、コロナ前の令和元年度の1,655件に対しては、約75%増となりました。

地域経済においては、物価高や円安などの影響により、依然として厳しい経営環境にあり、人手不足や後継者不在など、事業の継続にあたって多くの経営課題に直面しているほか、最低賃金引上げに加え、人材確保のための防衛的賃上げなども企業経営に求められました。

このような中、当会議所では、事業者にとって、一番身近な相談窓口として、各種経営相談に加え、販路開拓支援のほか、価格転嫁やDX推進セミナーの開催など、事業者の経営安定と経営改革の取り組みを支援してまいりました。

会員数の動向では、新規入会は、前年度より18件減の58件、退会は、12件減の90件となり、年度末会員数では、32会員減の2,080会員となりました。退会理由では、廃業、倒産の46件、事業縮小などの22件あわせて全体の4分の3を占めており、総務委員会が中心となり、職員はもとより、会員事業所への呼びかけなどを実施し、会員増強に務めました。

また、令和7年は、上越市にとって、様々なイベントの周年となる「アニバーサリーイヤー」となることから、令和7年3月の「北陸新幹線上越妙高駅開業10周年」を皮切りに、「第100回高田城址公園観桜会」など、上越市や主催団体とともに、地域全体で観光振興や地域活性化に向けた取り組みを進めました。

引き続き、創立50周年で掲げた「地域とともに歩み、未来を切り拓く」のスローガンのもと、地域唯一の総合経済団体として、会員事業所との密な連携を図り、地域産業の発展と地域の活性化に寄与する商工会議所であるよう、さらなる挑戦を続けてまいります。

◆ 産業づくり

(1) 雇用対策・人材育成への支援

- ① 企業と求職者をマッチングする新たな仕組みとなるWEBサイト「上越妙高求人求職ポータル」を関係機関と連携のうえ開設し、事業所ならびに新卒者等への登録推進、活用の促進に努めた。
- ② 若年者の地元企業への就職につなげるため、大学等卒業予定者を対象とした「合同企業説明会」を開催した。
- ③ 労働力の維持・確保に向けた働き方改革に取り組む会員企業の事例紹介を会報にて行うとともに、企業における女性の活躍を一層推進するため「異業種・女性中間管理職交流会」を開催した。
- ④ 物価高騰や人手不足、賃金引き上げ等の社会経済環境の変化に対応するため、価格転嫁・価格交渉をテーマとしたセミナーなどを開催した。

(2) 販路開拓支援のための個別商談会の開催ならびに展示会等への参加支援

- ① 交通の要衝としての地域特性を活かし、北陸新幹線沿線地域ならびに周辺地域の商工会議所の会員事業所が参加する「ビジネスマッチング個別商談会in上越」を開催した。
- ② 小規模事業者の販路拡大につなげるため、大阪市や新潟市で開催された展示商談会への出展や、首都圏を中心とした食品等バイヤーを招聘した個別商談会を開催した。

(3) 事業承継対策の推進及び支援体制の充実

- ① 上越地域内の事業譲渡に関する情報共有と、日本政策金融公庫が取り組むマッチング支援の活用を図りながら、事業承継支援に取り組んだ。
- ② 後継者不在ならびに今後の事業継続に不安を抱える事業者に対し、M&Aや第三者事業承継、事業再生等に向け、専門的な知見から課題解決につなげるため、定例の個別相談会と併せ随時相談に応じる「経営なんでも相談会」を開催し、相談しやすい環境づくりに努めた。

(4) 生産性向上、ビジネス変革対策、DXへの支援

- ① 人手不足への対応と生産性向上を図るため、生成AIをはじめとするデジタル技術を活用したDXの取組事例等を紹介する、ビジネス変革による経営力向上につなげるためのセミナーを開催した。
- ② エネルギー関連・原材料価格高騰や賃金引上げなどの社会経済環境の変化に対応するため、各種ビジネス変革対策セミナーを開催した。
- ③ 生産性向上やDXの推進等、新たな取り組みにチャレンジする事業所を後押しするため、国・県・市の補助金等についての情報提供や申請にかかる事業計画書の作成支援を行った。

(5) 創業・第二創業の促進及び創業後の安定経営に向けた支援

- ① 創業を目指す人に対し、創業や経営の知識の提供など、持続的経営への支援として、創業塾（全5日コース）を開催した。令和6年度は、受講者34人のうち、9人が創業に至った。
- ② 創業塾を受講した創業者を対象に、創業後の事業継続に向けた支援策として広報費用の一部を支援した。

(6) 「経営発達支援計画（2期目）」による小規模事業者支援

- ① 小規模事業者の経営の安定と持続的発展に向け、国の伴走型小規模事業者支援推進事業補助金を活用し、売上拡大に向けた展示商談会等への出展費用の支援を行った。
- ② 経営発達支援計画が3期目の更新時期を迎えることから、改めて令和7年度から令和11年度までの計画策定を行い、経済産業省から認定を受けた。

◆ 地域づくり

(1) 人口減少対策

- ① 人口減少に歯止めをかけ、地域の持続的な発展と活力ある社会の維持を図るため、「上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会」の構成員として参画し、地域産業の振興や人材確保・定着に資する各種事業に取り組んだ。
- ② 上越市および妙高市は、新潟県雇用環境整備財団と連携し、企業と求職者のマッチングを目的とした「上越妙高求人求職ポータル」をWEB上に開設。当所は、会員企業等への周知を行うとともに、新卒者をはじめとする求職者へ登録を呼びかけた。
- ③ 青年部の地域課題解決型ロックバンド「ぷつつんOjisan」は、郷土出身者への想いを込めたセカンドシングル「しゃつけてくれないか」をリリースし、「上越へ帰ってきてほしい」というメッセージをYouTube等で発信した。

(2) 観光振興・交流人口拡大

- ① 新型コロナウイルス感染症の5類移行から1年が経過し、主要な観光施設において、人流が回復してきた。8月には佐渡島の金山が世界文化遺産に登録され、これを受けて当所では観光客の市内での購買意欲向上を目的に、ポスター、のぼり旗、お祝いシールを作成し、会員企業や関連団体に対して活用を呼び掛けた。

- ② 妙高エリアを訪れるインバウンド観光客からも上越市の魅力を楽しんでいただき、市内への経済波及効果を高めるため、「外国人向け上越レストランガイドMAP」を作成し、市内外の公共施設やホテル、旅館等に設置した。
- ③ 広域観光連携事業として、三国同盟を締結する上田・甲府商工会議所と協力し、戦国武将のキャラクターを活用した「激闘戦国伝！霧の川中島」をテーマとする「ゲキセンシール」および「ゲキセンカレー」事業を展開した。シールの裏面には当市の観光情報を掲載し、三市間における周遊観光の促進を図った。

(3) 直江津港振興

- ① クルーズ船の誘致においては、上越市、上越観光コンベンション協会、新潟県と連携し、船会社への継続的なプロモーション活動を行ってきた。その結果、令和7年8月1日に、商船三井クルーズが運航する「MITSUI OCEAN FUJI」が直江津港へ初寄港することが決定した。
- ② 直江津港の利活用促進を図るため、長野県上田商工会議所の会報誌に、直江津港の概要や関連する補助金情報を掲載し、港のPRに努めた。

◆ 基盤づくり

(1) 多様な情報発信

- ① 会員が関心を寄せる補助金・助成金等の有益な情報について、ホームページ、メルマガ配信、Facebook、Instagramといったデジタル媒体に加え、会報や相談所お知らせ便などの媒体も活用することで、タイムリーかつ、きめ細やかな情報提供に努めた。
- ② 地域ナンバーワン発信事業においては、令和6年に受賞や表彰を受けた7事業所の取り組みを、当所ホームページや会報を通じて広く周知を図った。

(2) スケールメリット強化

- ① 令和6年度の入退会状況は、入会が58件、退会が90件となり、年度末の会員数は2,080件（前年度比で32件の減少）となった。
- ② 日商ビジネス総合保険やサイバー保険、経営セーフティ共済など各種保険・共済制度の提供を通じて、経営リスクの軽減と会員企業従業員の福利厚生の実現に貢献した。

(3) 部会等の活性化

- ① 12の部会について、活性化および再編を検討した結果、再編ではなく、部会間の連携強化など現行の枠組みを活かした活性化を進める方針とした。
- ② 123名が在籍する青年部は、6つの委員会で構成され、メンバーの自己研鑽を促す事業や地域活性化に資する各種事業を実施した。中でも、高校生に地元で働く意義を伝える「商人寺子屋塾事業」、飲食店の需要創出を目的とした「じょうえつバル街事業」、地域課題解決型ロックバンド「ぷつつん0jisan事業」、県外からの外貨獲得に貢献する「きき酒マラソン事業」は大きな反響があった。
- ③ 52名で構成される女性会は、市長や女性市議会議員との懇談会や、太平洋特殊鋳造や柏崎刈羽原子力発電所の見学をはじめ、地元企業への理解を深める事業などを実施した。

中期行動計画／1 2 重点課題						
1. 産業づくり	雇用対策・人材育成	販路開拓支援	事業承継対策	生産性向上(変革対策/DX)	創業支援	カーボンニュートラル
2. 地域づくり	人口減少対策		観光振興・交流人口拡大		直江津港振興	
3. 基盤づくり	多様な情報発信		スケールメリット強化		部会等の活性化	

1. 産業づくり

(1) 雇用対策・人材育成

① 労働力維持・確保

ア. 当所、上越雇用促進協議会等との連携事業

R7.3.10	大卒等合同企業説明会	令和8年春に就職を希望する大学生等を対象に、「大卒等合同企業説明会」を開催。地元企業を中心に多数の企業が参加し、業界や企業の概要、採用情報等の説明を行った。学生にとっては、企業理解を深め、就職活動に役立つ貴重な機会となった。 参加：企業、官公庁 115事業所、学生106人
---------	------------	---

イ. 上越市内における高校生就職状況の推移

(単位:人)

卒業年度	卒業者	就職希望	就職内定者数	上越管内	新潟県内	新潟県外
令和6年度	1,720	393	393 (100.0%)	323 (82.2%)	38 (9.7%)	32 (8.1%)
令和5年度	1,692	382	382 (100.0%)	301 (78.8%)	42 (11.0%)	39 (10.2%)

ウ. 学校と企業の情報交換会

開催日	開催場所	参加高校等	参加事業所等	議 題 ・ 内 容
R6.7.3	ホテル ハイマート	12 校 専門学校等含	64 人 行政機関等含	上越雇用促進協議会総会時、地元企業と高等学校等の進路指導担当者との間で、意見交換および情報交換を行い、相互理解の促進と今後の就職支援体制の充実を図った。

エ. レッツUターン登録者への企業情報お届けサービス

(新潟県雇用環境整備財団、糸魚川商工会議所、新井商工会議所、上越商工会連絡協議会との連携事業)

新潟県雇用環境整備財団が実施する、大学等への進学者（登録希望者）に向けた公共就職情報の発信サービスにおいて、当所会員企業の就職関連情報を同封する事業を実施した。		
4月	企業情報 3 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年4月受理分・6月1日有効分） ・令和6年度 上越市U・I ターン支援事業一覧
5月	企業情報 3 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年4月末受理分・6月1日有効分）
6月	企業情報 4 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年5月受理分・6月末有効分） ・上越市若者奨学金返還支援助成金制度のご案内
7月	企業情報 6 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年6月受理分・6月末有効分） ・上越市若者奨学金返還支援助成金制度のご案内
8月	企業情報 6 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年7月受理分・7月末有効分） ・ふるさと妙高 合同企業説明会のご案内
9月	企業情報 1 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年8月受理分・8月末有効分）

10月	企業情報	1 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年9月受理分・9月末有効分）
11月	企業情報	2 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年10月受理分・10月末有効分）
12月	企業情報	6 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年11月受理分・11月末有効分） ・上越市定住促進奨学金貸付事業についてご案内
1月	企業情報	4 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和6年12月受理分・12月末有効分） ・就職情報等の提供方法の変更についてご案内 ・（公財）新潟県雇用環境整備財団 公式LINEのご案内
2月	企業情報	3 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和7年1月受理分・1月末有効分） ・大卒等合同企業説明会 参加者募集チラシ ・上越市アニバーサリーイヤーについてご案内
3月	企業情報	2 社	企業情報以外の同封資料内容 ・求人一覧表（令和7年2月受理分・2月末有効分） ・（公財）新潟県雇用環境整備財団 公式LINEのご案内

オ. 求人・求職トータルサポート事業

上越市および妙高市は、新潟県雇用環境整備財団や上越雇用促進協議会と連携し、企業と求職者等のマッチングを図る仕組みとして、WEB上に「上越妙高求人求職ポータル」を開設した。当所では、会員企業をはじめとする上越地域の事業所への周知を行うとともに、新卒者等に対してポータルへの登録促進、活用促進に努めた。



登録企業数	142 社	延べ閲覧数	27,000 回
-------	-------	-------	----------

カ. 働き方改革に向けた会員企業の事例紹介

貴重な労働力の維持・確保を目的として、女性・高齢者・外国人・障害者等が働きやすい職場環境づくりに取り組む会員企業の事例を、会報等を通じて紹介する取り組みを開始した。その第1弾として、㈱水嶋電気工事様が実施した子育て支援に関する取り組みを紹介した。



キ. 部会による企業説明会事業（輸送業部会）

開催日	事業名	開催場所	出席者	内容
R7.2.20	運送業の「求人説明会・個別面接会」	当所	12 人	求職者が14の企業ブースを自由に訪問・面談する形式で実施し、12人の求職者が参加した。

ク. 地域の魅力発信事業

青年部で活動する「ぷつつん0jisan」は、「郷土愛に火をつける」をテーマに、市内の各種イベントや地元学校の催しに出演し、地域の魅力を発信した。さらに、セカンドシングル『しゃつけてくれないか』をリリースし、地元を離れて暮らす郷土出身者に向けて「上越へ帰ってきてほしい」という想いをメロディーに乗せて表現した。ミュージックビデオは、ホームページやYouTubeで公開し、幅広い世代に向けた郷土愛の啓発につなげた。



② 価格交渉・価格転嫁対策

ア. 取引適正化・価格交渉・価格転嫁対応セミナーの開催

開催日	事業名	出席者	内容
R6.5.28	価格転嫁・価格交渉に対応するための対策セミナー	15人	エネルギーをはじめ原材料等の価格高騰の影響を受ける中、人手不足に対応するための賃上げ原資確保に向けて、どのように価格交渉や適正な価格転嫁を行えばよいか、中小企業が取り組める価格転嫁術について解説された。

イ. 取引適正化に向けた個別相談会の実施

エネルギー価格・物価高騰などの影響により事業継続に不安を抱える事業所に対して、賃上げ原資確保に向けた価格交渉・価格転嫁の対応方法や資金繰り等の相談に応じるため「経営なんでも相談会」を開催した。

③ スキルアップ事業

ア. 日商・東商検定事業

会員企業を支える社員・従業員の資質向上を目的として、各種検定事業を実施した。
なお、東商検定については、インターネットを活用した試験方式で実施している。

《各種検定試験実績》

(ア) 珠 算

(単位:人)

回 次	実施期日	級別 人数	1	2	3	4	5	6	計
第231回	R6. 6. 23	受 験	12	12	10	0	1	1	36
		合 格	3	2	9	0	0	1	15
第232回	R6. 10. 27	受 験	8	16	6	0	2	0	32
		合 格	4	5	4	0	1	0	14
第233回	R7. 2. 9	受 験	6	10	8	1	0	0	25
		合 格	1	3	4	1	0	0	9
合 計		受 験	26	38	24	1	3	1	93
		合 格	8	10	17	1	1	1	38

(イ) 暗 算

(単位:人)

実施期日	級別 人数	1	2	3	4	5	6	計
R6. 6. 23	受 験	2	2	10	0	0	0	14
	合 格	1	2	7	0	0	0	10
R6. 10. 27	受 験	1	0	3	0	0	0	4
	合 格	1	0	3	0	0	0	4
R7. 2. 9	受 験	1	0	2	1	0	0	4
	合 格	1	0	2	1	0	0	4
合 計	受 験	4	2	15	1	0	0	22
	合 格	3	2	12	1	0	0	18

(ウ) 簿 記

(単位:人)

回 次	実施期日	級別	1	2	3	初級	計
		人数					
第167回	R6. 6. 9	受 験	2	8	43	—	53
		合 格	0	3	21	—	24
第168回	R6. 11. 17	受 験	5	24	54	—	83
		合 格	0	11	20	—	31
第169回	R7. 2. 23	受 験	—	45	178	—	223
		合 格	—	10	45	—	55
団体試験		受 験	—	0	0	—	0
		合 格	—	0	0	—	0
ネット試験	随時施行	受 験	—	22	82	1	105
		合 格	—	7	33	1	41
合 計		受 験	7	99	357	1	464
		合 格	0	31	119	1	151

※ 団体試験は、高田商業高校の生徒を対象に実施。

(エ) リテールマーケティング（販売士）

(単位:人)

回次	実施期日	級別 人数	1	2	3	計
ネット試験	随時施行	受験	0	2	15	17
		合格	0	2	7	9
合 計		受験	0	2	15	17
		合格	0	2	7	9

※ ネット試験は日時を限定されずに受験が可能。

(オ) 日商P C

(単位:人)

実施期日	種別・級 人数	1		2		3		Basic（基礎級）		2	3	計
		文書作成	データ活用	文書作成	データ活用	文書作成	データ活用	文書作成	データ活用	プレゼン資料作成		
R6.10.6	受験	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	合格	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	0
R7.2.16	受験	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	合格	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	0
随時施行	受験	—	—	9	23	56	41	0	1	6	9	145
	合格	—	—	6	17	45	39	0	0	2	9	118
合 計	受験	0	0	9	23	56	41	0	1	6	9	145
	合格	0	0	6	17	45	39	0	0	2	9	118

(カ) 東京商工会議所検定（当所共催）

(単位:人)

検定試験名	級・クラス	受験者数 (年間)	合格者数 (年間)
カラーコーディネーター	アドバンス	0	0
	スタンダード	3	3
ビジネス実務法務	2級	4	2
	3級	6	3
ビジネスマネジャー	—	1	0
福祉住環境コーディネーター	1級	1	0
	2級	28	14
	3級	2	1
E C O（環境社会）検定	—	17	7

(キ) 検定合格証明発行

(単位:人)

簿記検定試験	17
販売士検定試験	0
珠算能力検定試験	0
日本語文書処理技能検定試験	0
ビジネスコンピューティング検定試験	0
日商P C検定試験（文書作成）	2
日商P C検定試験（データ活用）	3



イ. オンライン（ウェブ）セミナー

企業支援の一環として、ウェブセミナー形式による経営情報動画（経営、労務、税務、補助金など、500タイトル以上）を配信した。

実施期間	アクセス数
R6.4.1 ～ R7.3.31	1,814 件



ウ. 女性中間管理職交流会

開催日	開催場所	出席者	議 題 ・ 内 容
R6. 11. 12	シェ・トヤ	30 人	企業における女性の一層の活躍を推進することを目的に、女性中間管理職を対象とした「異業種・女性中間管理職交流会」をて開催した。 第1部の講演会は、新潟県女性財団 理事長・畠山典子氏から「自分らしく生き生きと活躍するために」をテーマにご講演いただいた。畠山氏からは、女性活躍の重要性や、リーダーとして求められる役割や心構えについて、具体的な経験を交えながらお話しいただいた。 第2部の交流会は、スイーツバイキングを楽しみながら業種を超えた意見交換や交流が活発に行われた。参加者同士のつながりが生まれ、今後のネットワーク形成や相互の刺激につながる有意義な機会となった。

④ 若年者育成事業

ア. 上越「ゆめ」チャレンジ事業（連携事業）

中学2年生を対象に行われる当事業において、生徒一人ひとりの適性を理解するための「職業適性検査」、社会人としての基礎を習得する「マナー講習会」、働くことの意義や責任を実感するための「職場体験学習」を実施した。

参加中学校	20 校	協力事業所	448 事業所	受入日数	1～3 日間
-------	------	-------	---------	------	--------

イ. 高校生就職セミナー（共催事業）

開催日	開催場所	出席者	参加校	議 題 ・ 内 容
R7. 3. 12	上越文化会館	399 人	11 校	上越雇用促進協議会との共催により、高校2年生を対象とした「高校生就職セミナー」を実施し、将来の就職に向けた意識付けを行った。

ウ. 新しい社会人を励ますつどい（共催事業）

開催日	開催場所	出席者	参加事業所	議 題 ・ 内 容
R6. 4. 11	リージョンプラザ上越	132 人	38 社	上越市等との共催により、新社会人等を対象とした「新しい社会人を励ますつどい」を開催し、地元企業への定着と職場意識の高揚を図った。

（２）販路開拓支援

① 販路開拓事業

ア. ビジネスマッチング個別商談会in上越

「第9回ビジネスマッチング個別商談会 in 上越」については、新たに参加エリアの拡大を図り、福井県内の4つの商工会議所から参加協力を得て開催した。これにより、参加企業の販路拡大やビジネス交流の促進につなげた。

第9回ビジネスマッチング個別商談会in上越	R6. 10. 29	高田城址公園 オーレンプラザ	事前調整型商談会 新潟、長野、富山、石川、福井、群馬の19商工会議所等から、計106社の会員企業がエントリーした（当所会員企業は46社）。延べ37社による38件の商談が行われた。
-----------------------	------------	-------------------	--

イ. 商談会・展示会出展支援

各地域において開催される商談会や展示会への出展支援を実施した。

第17回かなざわマッチング商談会	R6. 8. 26～ 8. 30	金沢商工会議所 （リアル・オンラインのハイブリッド商談会）	金沢商工会議所の会員企業と各地の商工会議所会員企業との商談会に、当所会員企業7社が参加した。
------------------	---------------------	----------------------------------	--

ふくいビジネス 商談会	R6. 10. 17 ～10. 18	福井県中小企業産 業大学校（リアル・オン ラインのハイブリット商談 会）	富山、石川、福井の商工会議所等の 会員企業による商談会に、当所会員 企業6社が参加した。
フードメッセ inにいがた2024	R6. 11. 6～ 11. 8	朱鷺メッセ （新潟市）	日本海側最大規模の食の展示商談会 に、当所会員企業4社が出展した。
フードスタイル 関西2025	R7. 1. 22～ 1. 23	インテックス大阪 （大阪市）	関西圏への販路拡大を目指し、関西 最大級の商談展示会に当所会員企業2 社が参加した。
上越のお酒とおつ まみバイヤー酒蔵 見学・商談会	R7. 2. 7	見学：各酒蔵 商談会：無印良品 直江津Open MUJI	市内の酒蔵および食品加工事業者の 販路開拓を目的とした見学・商談会 を開催した。当所管内からは、酒蔵4 社と食品事業者5社が参加した。
第19回とやま ビジネスドラフト	R7. 2. 27～ 2. 28	富山商工会議所 （リアル・オンラインのハイ ブリット商談会）	富山、石川、福井の商工会議所会員 企業による商談会に、当所会員企業6 社が参加した。



フードメッセにいがた



フードスタイル関西



上越のお酒とおつまみ
バイヤー見学・商談会

② 海外展開事業

ア. 貿易証明等の発給

事業所の海外取引の際、輸出商品の国籍を証明する書類「原産地証明」などを発給した。

年 度	原産地証明	サイン証明	新規登録	登録更新	合 計
R6年度	32 件	1 件	4 件	1 件	38 件
R5年度	45 件	1 件	5 件	1 件	52 件

イ. 海外展開関連事業

国内市場の縮小傾向が続く中、海外需要を見据えた販路拡大の重要性がますます高まっていることから、海外への販路開拓に関心のある事業所を対象に情報提供を行った。

開催日	テーマ・内容
随時	にいがた産業創造機構「海外ビジネスコーディネーター導入支援」「食品市場調査事業」情報提供
随時	ジェトロ新潟「輸出取引におけるトラブル事例と対処法および与信管理演習」等 情報提供
随時	東南アジア・マレーシア・ベトナム等「販路開拓セミナー」、「テストマーケティング」の情報提供

ウ. 新輸出大国コンソーシアム参画による海外展開事業者への支援

商工会議所、商工会、地方自治体、金融機関、ジェトロなど、国内各地域の支援機関が幅広く連携し、海外展開を目指す中堅・中小企業等に対して、それぞれの特性を活かした多様な支援サービスを提供する「新輸出大国コンソーシアム」に、当所も支援機関として参画した。当所はその相談窓口として対応し、地域企業の海外展開支援に努めた。

エ. 異業種交流事業

実施事業	開催日	参加人数	事業内容
会員ゴルフ大会 (米山水源カントリークラブ)	R6.6.5	160人	会員相互の情報交換と親睦を目的に「第14回 会員ゴルフ大会」を開催した。 当日は晴天に恵まれ、絶好のゴルフ日和の中で和やかにプレーが行われ、賞品にはすべて会員事業所の商品を使用し、地域経済の振興につなげた。
新春会員交流会	R7.1.24	230人	第1部では、読売新聞特別編集委員・橋本五郎氏を講師に迎え、「どうなる日本！政治・経済 ここがポイント」と題した講演が行われた。 第2部の交流会では、上越教育大学院生や上越商工会議所青年部「ぷつつん0jisan」による演奏、「メイド・イン上越」認証品の大抽選会などが行われ、会員同士の親睦を深める場となった。

オ. 会員企業データベース

当所ホームページ内に「会員名簿（ウェブ版）」を設置し、会員情報の提供を行った。また、商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の商談モール機能の運用によって会員事業所のビジネスマッチングを支援した。

登録件数	1,956 件
ユーザー数	289 件
商品サービス情報数	15 件
提案見積数	7 件
商談開始数	3 件
商談成立報告数	0 件



カ. メイド・イン上越普及事業

令和7年1月24日開催の当所新春会員交流会の大抽選会の景品に使用することで、メイドイン上越制度と登録商品の認知度向上を図った。



キ. ふるさと納税応援事業

青年部の「ぷつつん0jisan」が市内イベントで、ふるさと納税応援ソング『上越でおまんといつまでも』を披露しながら、上越の食材や商品の魅力を紹介した。また、県外出身者への周知を図るため、ふるさと納税を促進するダイレクトメールも配布した。なお、上越市が令和6年度の目標として掲げた納税額5億円は、年度内に達成された。

ク. 商品応援大使

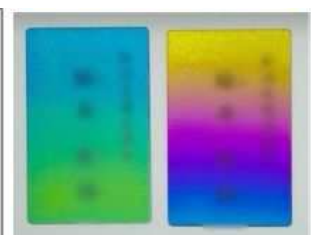
上越市の魅力発信を強化し、交流人口の拡大や特産品の販売促進、ふるさと納税の推進につなげるため、本年度より「ふるさと上越 応援大使制度」を新たに創設した。本制度は、世界的なチタン生産地という上越市の地域特性を活かし、当所役員・議員・参与に対してチタン製名刺を配布し、県外出張時の名刺交換を通じて上越のPRを行っていただく事業。（申込み＝18社）



（オモテ面＝会社情報）



（ウラ面＝会議所での役職・上越の情報）



（素材イメージ）

(3) 事業承継対策

① 事業承継対策事業

ア. 上越地域内での事業譲渡に関する企業情報の共有と、日本政策金融公庫によるマッチング支援の活用により、円滑な事業承継を推進した。

② 事業承継に関する個別相談会

- ア. エネルギー・原材料価格の高騰、最低賃金の引上げ、人材不足などの影響で事業継続に不安を抱える事業者に対し、M&Aや第三者承継、事業再生に関する専門的な知見を活用した個別相談会を開催し、課題解決を支援した。
- イ. 幅広い相談を受ける中で事業承継の課題を発掘するため、「経営なんでも相談会」を定期的で開催した。相談しやすい環境を整えるため、日時や場所は相談者の希望に応じて柔軟に対応した。

事業承継に関する相談件数（延べ件数）	21 件
--------------------	------

③ 遊休資産有効活用マッチング（遊休資産の創業者紹介事業）

ア. 事業承継対策の一環として、事業者の保有する遊休資産を、創業・第二創業（予定）者に向けて、マッチングサイトを通じて継続的に情報提供した。

④ 事業承継支援加速化事業

ア. 後継者不在による中小・小規模事業者の廃業を未然に防ぎ、雇用の維持や技術の伝承を図るため、個別訪問と事業承継計画書の作成支援を実施し、事業承継に関する課題解決に向けて取り組んだ。

（単位：件）

支 援 内 容	R6年度事業所数	R5年度事業所数
事業承継支援に関わる初期の相談対応	8	13
事業承継計画書作成支援	8	8
事業承継・引継ぎセンターとの連携強化支援	4	3

(4) 生産性向上（ビジネス変革対策・DX）

① ビジネス変革・デジタルシフト支援事業

ア. 農商工連携事業の推進

上越ニュービジネス研究会	令和6年度は「変化を捉えたイノベーション」をテーマに工場見学や勉強会を行った。
上越ものづくり振興センターとの連携	上越ものづくり振興センターが運営する農商工連携部会に参画し、各事業に協力した。
J A えちご上越との懇談会	地域経済を支える団体として今後も連携を深め、様々な課題に協力して取り組むため互いの活動内容を報告し情報共有を図った。

イ. 上越技術研究会

開 催 日	開催場所	出席者	内 容
第1回定例会 R6. 8. 8	ホテルセンチュリーイカヤ	11 人	総会・講演会
第2回定例会 R6. 12. 16	百年料亭宇喜世	16 人	新潟工科大学との産学交流会（当所との共催）
第3回定例会 R7. 2. 27	Jマテ. カッパープロダクツ (株)クビキ工場	12 人	企業視察

ウ. 上越技術研究会（テクノオアシス）

開 催 日	開催場所	出席者	内 容
R6. 4/26, 5/29 7/4, 8/5, 9/30 10/10, 11/22 12/20 R7. 1/23, 1/30 2/28	(株)丸互・JM-DAWN	各回 10人程度 (延べ111人)	5G通信を利用した遠隔操作による除雪機の作成。 2回の経過報告・発表を行った。



エ. ビジネス変革・デジタル化の推進支援

開催日	事業名	出席者	内容
R7. 1. 24	生成AIビジネス活用セミナー (基礎編)	33 人	生成AIの登場など急速に変化する社会・ビジネス環境の中で、データやデジタル技術を活用し、事業者向けアプリの紹介や事例を交えて解説した。
R6. 5. 31 R6. 7. 18 R6. 8. 29 R6. 10. 2 R6. 11. 14 R7. 1. 31 R7. 3. 21	DX、生成AI、IoT事例紹介 (講演会)	各回 19 人	上越ニュービジネス研究会の会員企業や先進的な企業、行政が取り組むDX、生成AI、IoT、脱炭素の事例紹介(講演会)を開催し、併せて現地工場見学を実施した。
R6. 12. 16	新潟工科大学との産学交流会	16 人	Jマテ. カッパープロダクツ(株)代表取締役社長の山本耕治氏より「カイゼンとデジタルが未来をつなぐ」をテーマにDX導入事例について講演いただいた。また、大学からは「xR技術を用いたシミュレーション制作」について講話をいただいた。(上越技術研究会と共催)

オ. 業態転換・事業再編等への支援

(ア) 新分野転換などの推進

国・県・市の各種補助金を活用した事業変革や販路拡大に向け、計画書作成などの申請支援を行った。

(イ) 経営指導員による計画的指導

価格高騰の影響を受ける事業者からの補助金等の相談が多く寄せられた。

《年度別実績》

(単位：件)

事業年度 指導区分	R6年度		R5年度		R4年度	
	指導件数	(うち小規模事業者)	指導件数	(うち小規模事業者)	指導件数	(うち小規模事業者)
巡回指導	126	118	242	229	156	145
窓口指導	2,718	2,306	3,043	2,866	3,903	3,863
合 計	2,844	2,424	3,285	3,095	4,059	4,008

《相談・指導件数》

(単位：件)

	経営革新	経営一般	情報化	金 融	税 務	労 働	取 引	環境対策	その他	合 計
巡回指導	0	88	0	18	16	4	0	0	0	126
窓口指導	0	1,879	0	235	448	113	20	0	23	2,718
合 計	0	1,967	0	253	464	117	20	0	23	2,844

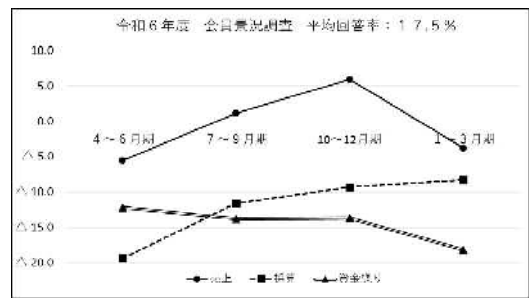
② 調査事業

ア. 景況調査(年4回)

(ア) 当所会員事業所の各業種の景気動向を四半期ごとに調査した。

(イ) 本年度は賃上げや企業投資の進展により売上DI値が改善したが、エネルギー・原材料価格の高騰や物価上昇、大雪の影響で、1月期以降は売上DI値および資金繰りDI値が悪化した。

(ウ) 各種物価高の影響などにより、1～3月期の商況は停滞した。



イ. 賃上げに関する調査（令和7年2月調査）
正社員の賃金を引き上げた企業は全体の53%に達した。

ウ. 原材料高騰の影響について（令和6年8月調査）
仕入価格の上昇が収益に影響を与え、「大きく圧迫」または「やや圧迫」と回答した企業は全体の71.2%を占めた。



エ. 賃金実態調査の実施

当所会員事業所（令和5年12月末現在）を対象に、業種別の従業員給与、賞与、初任給、昇給動向、男女・年齢別賃金動向、パート従業員の雇用条件などを把握する賃金実態調査を実施した。月間所定内賃金の全業種平均は、平均年齢の上昇もあり、前年度に比べ男女ともに増加した。

＜月間所定内賃金（全業種平均）＞

	R6年度	平均年齢	R5年度	平均年齢
男性	296,664 円	46.2 歳	289,250 円	45.6 歳
女性	223,180 円	44.4 歳	212,853 円	44.1 歳

③ 経営相談・研修事業

ア. 講習会・セミナー・個別相談会

喫緊の課題である「働き方改革関連への対応」「価格転嫁・価格交渉対策」「DX推進」などの各種セミナーを開催した。

	R6年度	R5年度	対前年比割合
講習会参加者数	368 人	361 人	101.9%

《講習会・セミナー実施一覧》

実施月	内 容	区分	講 師 等	参加人員
4月	新入社員研修	主催	キャリアドバンス 岡田美栄 氏	47 人
5月	価格転嫁・価格交渉に対応するための対策セミナー	主催	一番化戦略研究所(株) 高田稔 氏	15 人
6月	ワークライフバランスセミナー	共催	新潟県立看護大学 久保野裕子 氏	21 人
6月	小規模企業支援等説明会 (直江津駅前商店街振興組合)	共催	当所経営指導員	21 人
6月	小規模企業支援等説明会 (直江津東部商工振興会)	共催	当所経営指導員	6 人
6月	災害や社会変化に対応するための事業継続力強化計画策定セミナー	主催	(独)中小企業基盤整備機構 長谷川貴則 氏	7 人
7月	働き方改革関連(2024年問題)の企業の対応策	共催	(公社)新潟県トラック協会 土田 氏	20 人
8月	新たな市場に向けた販路開拓方法セミナー	主催	(独)日本貿易振興機構新潟貿易情報センター 宮尾正浩 氏	7 人
8月	小規模企業支援等説明会 (上越市本町五丁目商店街振興組合)	共催	当所経営指導員	11 人
9月	創業塾	主催	和栗聖氏、川上陽氏、平野康晴氏、 瀧澤但氏、高橋真由美氏	30 人
10月	中小企業大学校サテライト・ゼミ (原価管理と実践講座)	後援	グローバルマーケティング(株) 今井進太郎 氏	3 人
10月	初級複式簿記講習会	主催	関東信越税理士会高田支部派遣税理士	15 人
11月	将来に向けて今を考える事業承継セミナー	主催	事業引継ぎ支援センター 中野芳美 氏 中小企業基盤整備機構 富永治 氏 (株)ジョーサン 福田健一 氏	34 人
12月	税についてのセミナー	共催	税理士 玉井和浩 氏	15 人
12月	多様な人材確保セミナー	主催	よつばワーク社会保険労務士法人 磯谷哲夫 氏	11 人
1月	中小・小規模事業者DX推進セミナー	主催	イーンスパイア(株) 横田秀珠氏	33 人
2月	経営安定セミナー (賃上げ問題)	主催	孚(まこと)事務所(株) 飯田吉宏 氏	12 人
3月	製造業管理者向け研修 (ヒューマンエラー対策)	主催	バリュー・プロダクツ 三宮直人氏	25 人
3月	SNSを活用した企業の認知度向上と売上拡大セミナー	主催	(株)チャイルドピース 筑間彰 氏	35 人

イ. 専門家相談・派遣事業

専門的な相談に対応する為、法律、労働、金融、税務、事業承継・M&A、経営、海外展開、創業・第二創業、知財の9つの個別相談会を毎月定例で開催し、各部門の専門家の対応により、企業の課題解決につなげた。

また、エネルギー価格・物価高騰などの影響により事業継続に不安を抱える方や、借入金の借替や諸経費、設備導入に伴う資金繰り相談に応じるため「経営なんでも相談会」を21回開催し、21件の相談があった(相談内容は下表に含む)。

(単位:人)

	法律	労働	金融	税務	事業承継・M&A	経営	海外展開	創業・第二創業	知財	合計
R6	17	16	4	107	5	21	0	0	10	180
R5	12	18	7	124	7	29	12	12	13	234

ウ. 各種補助金・助成金の申請にかかる支援

国・県・市の各種補助金を活用し、地震災害の影響を踏まえた事業再建や事業変革、販路拡大に向けた計画書作成などの申請支援を行った。

	名 称	申請数	採択数	採択率(%)	
				R6	R5
1	小規模事業者持続化補助金一般型 第15～16回 (中小企業庁：補助率2/3、上限50万円※①)	5	2	40.0	37.5

2	小規模事業者持続化補助金災害支援枠 2～5次（令和6年能登半島地震） （中小企業庁：補助率2/3 直接被害上限200万円、間接被害上限100万円、定額※②）	22	15	68.2	100.0
3	新潟県新事業チャレンジ補助金 第1～2回 （新潟県：地域課題解決型 補助率1/2 上限100万円、重点課題解決型（DX/GX対応枠） 補助率2/3 上限133万円※③、重点課題解決型（生産性向上枠） 補助率1/2 上限100万円）	41	32	78.0	100.0
4	上越市中小企業等イノベーション推進補助金 （上越市：規模に応じて補助率2/3、上限75万円※④）	29	19	65.5	100.0
合 計		97	68	—	—

※ 小規模事業者持続化補助金災害支援枠をはじめ、新潟県新事業チャレンジ補助金、上越市中小企業等イノベーション推進補助金の申請件数ならびに採択件数が多い状況であった。

- ※ ① 小規模事業者持続化補助金（一般型）… サービス業2者が採択された。
 ② 小規模事業者持続化補助金（災害支援枠）… 飲食業6者、製造業3者、サービス業3件、小売業2者、宿泊業1者が採択された。
 ③ 新事業チャレンジ補助金… 製造業6者、建設業6者、小売業4者、飲食業3者、サービス業13者が採択された。
 ④ 中小企業等イノベーション推進補助金… 製造業1者、建設業3者、小売業3者、飲食業4者、サービス業8者が採択された。

エ. 小規模企業経営改善資金（マル経資金）の推薦実績並びに利子補給

融資推薦件数は、昨年度と比較し横ばいで推移し、合計35件であった。

また、金額は前年度より3,129万円減少した。

昨年度同様、資金使途では運転資金の割合が高く、既存マル経融資の借換利用も多く見られた。原材料やエネルギーコスト、人件費の上昇が続く中、価格転嫁が難しい小規模事業者の資金繰り改善に寄与した。

令和6年度は、自然災害の影響や原材料・エネルギー価格の高騰、物価上昇、賃上げ対応を踏まえ、前年度同様に運転資金・設備資金利用者への利子補給を実施した。

《推薦実績》

種 別 年 度	運 転 資 金		設 備 資 金		合 計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
R6年度	19 件	125,890 千円	16 件	85,730 千円	35 件	211,620 千円
（うちコロナ）	0 件	0 千円	0 件	0 千円	0 件	0 千円
（うち災害）	0 件	0 千円	3 件	17,000 千円	3 件	17,000 千円
R5年度	24 件	185,500 千円	12 件	57,410 千円	36 件	242,910 千円
（うちコロナ）	6 件	46,000 千円	7 件	21,100 千円	13 件	67,100 千円
（うち災害）	0 件	0 千円	1 件	1,260 千円	1 件	1,260 千円

利子補給	年 間 計 （当所＋上越市）		（うち当所 補給額）	（うち緊急金融支援運転資金）			
	件 数	金 額	金 額	件 数	金 額	事 由	実 施 期 間
R6年度	4 件	258,782 円	171,584 円	0 件	0 円	コロナ	R6.4.1～R6.12.31
R5年度	4 件	139,814 円	114,961 円	0 件	0 円	コロナ	R5.4.1～R6.3.31

④ 産学官交流による技術力向上

- ア. 上越ものづくり振興センターと連携し、製造業の管理者向け研修を実施した。
ヒューマンエラー対策をテーマに、職場での対応や管理者の役割を学ぶ人材育成研修となった。
- イ. 中小企業大学校関東本部サテライト・ゼミに上越ものづくり振興センターと共に参画し、「売上UPにつながるWEB活用講座」を実施した。
- ウ. 新潟工科大学との産学交流会
- 令和6年12月26日に「上越産業界と新潟工科大学との産学交流会」を開催した。
(参加者：新潟工科大学10人、上越産業界19人、関係機関9人)
- 《内容》
- 〈基調講演〉講師：山本 耕治 氏
(Jマテ. カッパープロダクツ(株) 代表取締役社長)
- 演題：カイゼンとデジタルが未来をつなぐ
- 〈講演〉講師：山岸 芳夫 氏(新潟工科大学 電子情報学系 教授)
- 内容：xR 技術を用いたシミュレーション制作

(5) 創業支援(創業・第二創業(経営革新))

① じょうえつ創業塾2024の開催

- ア. 本年度は34人(男性18人・女性16人)の受講申込みがあり、うち25人が全講義を受講し、創業計画書を提出して修了した。

創業塾受講申込者数並びに受講者の創業状況			
R6年度	受講申込者数	受講者のうち創業に至った数	
	34人	9人	内訳：建設1、飲食4、サービス4
R5年度	受講申込者数	受講者のうち創業に至った数	
	36人	9人	内訳：小売1、飲食2、サービス5、不動産1

② 上越創業者くらぶ(創業後のフォローアップ組織)

- ア. 創業者同士の意見交換と、創業後の会計処理に不安を抱える事業者向けに、確定申告に向けた会計相談会を開催した。

③ 創業者向け事業PRプチ補助金

- ア. 創業塾受講者を対象とした、デジタル媒体を活用した事業PR向けの当所独自プチ補助金は、3社の利用があった。

申請数	3 社	補助金額	90,000 円
-----	-----	------	----------

(6) カーボンニュートラル

① カーボンニュートラルの推進

- ア. エネルギー・環境委員会

- イ. 上越市脱炭素経済ネットワーク

上越市の「上越市脱炭素経済ネットワーク」に当委員会メンバーが参画し、脱炭素社会の形成に向けた情報共有と連携・協力体制の構築を推進した。

開催日	開催場所	議題・内容
R6. 4. 24	上越市401会議室	上越市脱炭素経済ネットワーク幹事会 ・ 令和5年度事業報告 ・ 令和6年度事業計画

R7. 2. 19	上越文化会館	上越市脱炭素経済ネットワークと共催で脱炭素経営セミナーを予定していたが、大雪のためリアル開催を中止し、後日オンライン配信に切り替えて実施した。 演題 ゼロから始める脱炭素経営 講師 信金中央金庫 調査役 根本達也 氏 発表 上越信用金庫 部長 山本一実 氏 オギハラ工業(株) 代表取締役 荻原拓実 氏
-----------	--------	---

(7) その他の中小・小規模企業振興対策

① 記帳指導

会員の記帳合理化を目的に、記帳指導および記帳代行業務を実施した。

② 労働保険等の事務代行受託

労働保険事務組合加入の3つのメリット（①事務負担軽減 ②保険料の3回分割納付 ③特別加入制度活用）を活かし、中小企業の労務管理強化に貢献した。

上越商工会議所労働保険事務組合	R6年度末	R5年度末
・ 委託事業所数	402 事業所	390 事業所
・ 対象従業員数	2,939 人	2,951 人
・ 年間取扱い保険金額	206,068 千円	202,526 千円

③ 各種事務受託事業

業界団体育成のため、団体の事務を受託して事業活動を支援した。

	R6年度末	R5年度末
・ 受託団体数	19 団体	19 団体

④ 経営指導

各社の経営課題を把握し解決に導く経営指導を行うとともに、事業継続に不安を抱える事業所の課題抽出・解決を目的に、電話による聞き取りや「なんでも相談会」を開催した。

⑤ 補助金を活用した需要拡大事業

対象事業名 じょうえつバル街（実施主体：青年部 上越しっとりちゃ〜ファン委員会）
補助金名称 新潟県 消費喚起・需要拡大プロジェクト補助金

ア. 概要

直江津（9/13）・高田（9/20）の2日間にわたり、バル形式の食べ飲み歩きイベントを開催。計46店舗が参加し、4枚綴りのチケット（4,000円）で限定メニューを提供。
2冊購入ごとに商品券（1,500円）を発行し、消費喚起を図った。
チケット発行枚数=1,760枚（うち使用率=約93%）
参加店アンケートでは、今回の参加に対し肯定的な意見が約9割あった。
（店舗での平均利用枚数は36.4枚）

イ. 結果

日 程	9/13(金)直江津エリア、9/20(金)高田エリア	
参 加 店 舗 数	46 店	(直江津17、高田29)
チ ケ ッ ト 販 売 枚 数	440 冊	(1,760枚)
商 品 券 発 行 枚 数	141 枚	(額面1,500円)
経 済 効 果 試 算 額	4,189,936 円	(チケット換金額1,505,700円)



⑥ 経営安定特別相談室

ア. 倒産の恐れのある中小企業者の相談窓口として、商工調停士（中小企業診断士等）・弁護士・税理士等の専門家で構成する経営安定特別相談室を設置した。事業継続や円滑な整理の方策の相談に応じる事業だが、本年度の相談件数はゼロであった。

- ・ 経営安定特別相談受理件数 0 件
- ・ 当所相談室の事業概況について

⑦ 経営安定セミナー

開催日：令和7年2月13日（水）14:00～16:00

会 場：上越商工会議所

出席者：12 人

内 容：賃上げに向けた研修会

講 師：孚事務所(株) 代表取締役 社会保険労務士 飯田吉宏 氏

⑧ 小規模事業者経営改善資金審査会（全12回）（単位：件）

期日	審査件数	採択件数	期日	審査件数	採択件数
R6. 4. 10	3	3	R6. 10. 9	3	3
R6. 5. 14	2	2	R6. 11. 14	3	3
R6. 6. 11	4	4	R6. 12. 12	5	5
R6. 7. 10	2	2	R7. 1. 17	2	2
R6. 8. 8	1	1	R7. 2. 6	2	2
R6. 9. 5	1	1	R7. 3. 6	2	2
			合 計	30	30

⑨ 株商工組合中央金庫相談室

毎月第3金曜日

⑩ 株日本政策金融公庫(国民生活事業・中小企業事業)相談室

毎月第4木曜日

⑪ 制度改正等の課題解決環境整備事業

制度改正（働き方改革関連法などの労働法制、税制度、民法等）への円滑な対応に向けて、セミナー及び専門家による無料相談会を実施した。（令和7年1月まで）

《講習実績》 合計1回

実施月	分野	内容	講師等	参加人員
12月	人手不足対策	多様な人材活用セミナー	よつばワーク社会保険労務士法人 代表社員 磯谷哲夫 氏	11 人

《相談会実績》 合計18回

実施月	実施回数	実施月	実施回数	実施月	実施回数	実施月	実施回数	実施月	実施回数
4月	0 回	5月	2 回	6月	2 回	7月	2 回	8月	2 回
9月	2 回	10月	2 回	11月	2 回	12月	2 回	1月	2 回

⑫ 事業環境変化対応型支援事業

新型コロナウイルス感染症等やインボイス制度導入、エネルギー価格高騰等の対応、デジタル化に向けて、セミナー及び専門家による無料相談会を実施した。（令和7年1月まで）

《講習実績》 合計3回

実施月	分野	内 容	講 師 等	参加人員
5月	エネルギー等の 物価高騰への対策	価格転嫁・価格交渉対 策セミナー	一番化戦略研究所(株) 代表取締役 高田 稔 氏	15 人

1月	デジタル化	生成AI活用セミナー	イーンスパイア(株) 代表取締役 横田秀琳 氏	33 人
3月	デジタル化	SNS活用セミナー	(株)チャイルドピース 代表取締役社長 筑間 彰 氏	35 人

《相談会実績》 合計21回

実施月	実施回数	実施月	実施回数	実施月	実施回数	実施月	実施回数	実施月	実施回数
4月	4 回	5月	2 回	6月	5 回	7月	1 回	8月	1 回
9月	2 回	10月	2 回	11月	1 回	12月	1 回	1月	2 回

(8) その他の経営支援

① 能登半島地震被災事業者復興支援

「能登事業者支援センター」及び「被災事業者相談窓口」へ、経営指導員を計3回派遣し、輪島市近郊の被災事業者に対し、なりわい再建支援補助金をはじめとする各種支援策の申請相談に対応した。

期間	派遣場所	派遣人数	相談実績
R6. 4. 24～26	能登事業者支援センター（のと里山空港内）	経営指導員 1 人	36 件
R6. 9. 9～13	被災事業者相談窓口（輪島市役所ロビー）	経営指導員 1 人	17 件
R6. 12. 16～20	被災事業者相談窓口（輪島市役所ロビー）	経営指導員 1 人	12 件



中期行動計画／1 2 重点課題						
1. 産業づくり	雇用対策・人材育成	販路開拓支援	事業承継対策	生産性向上(変革対策/DX)	創業支援	カーボンニュートラル
2. 地域づくり	人口減少対策		観光振興・交流人口拡大		直江津港振興	
3. 基盤づくり	多様な情報発信		スケールメリット強化		部会等の活性化	

2. 地域づくり

(1) 人口減少対策

① 上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会

地方創生の実現に向けた取り組みを行う市内57団体で構成される協議会に参画し、以下の3つの部会において継続的に地方創生の取り組みを推進した（部会はそれぞれの目的に応じた事業を、加盟団体が主体となって実施）。

しごとづくり部会	地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
結婚・出産・子育て部会	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
まちの活性化部会	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

開催日	会合名	開催場所
R6. 5. 27	第1回総会	上越文化会館
R6. 7. 26	しごとづくり部会	上越市役所
R6. 7. 29	結婚・出産・子育て部会	上越市役所
R6. 7. 30	まちの活性化部会	上越市役所
R6. 8. 28	第2回総会	上越市役所
R6. 10. 23	まちの活性化部会	上越市役所
R6. 10. 24	しごとづくり部会	上越市役所
R6. 10. 25	結婚・出産・子育て部会	上越市役所
R6. 11. 25	第3回総会	上越市役所

② 上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会／地方創生事業・連携事業

当所は各部会に参画するとともに、2つの事業を協議会に提案し、事業を実施した。

ア. 百年料亭ネットワーク事業（大島グループ事業）

2月25日、東京・新橋で開催された公益社団法人日本観光振興協会主催の「日本酒蔵ツーリズム推進協議会」において、「百年料亭ネットワークと酒蔵ツーリズムの連携の可能性」と題した講演を行った。今後は、全国各地において酒蔵と百年料亭のコラボレーションを実現し、双方の知名度向上を図るとともに、旅行客の誘致を通じて地域の魅力を発信する機会をさらに拡大していく。

イ. 上越・上田・甲府・三国同盟推進事業 ※詳細は28ページ参照

上田・甲府商工会議所と締結した「三国同盟」に基づき、三地域の特性を活かした広域観光事業を展開した。主な取り組みとしては、激闘戦国伝「対決！霧の川中島」シール・カレー事業、上田バスによる受注型企画旅行「必勝祈願の旅」事業、東京・日本百貨店での地域うまいもんマルシェへの共同出店、謙信公祭での物販事業、上越妙高駅開業10周年記念イベントでの物販事業など、多角的な観光プロモーションを実施した。

③ 関係機関と連携した移住・定住促進

ア. U I J ターンの推進 ※再掲

新潟県雇用環境整備財団が大学等進学者（登録者）へ地域情報を発信する「レッツUターン」事業において、当所会員企業の就職関連情報を送付した。（送付企業情報＝合計41）

イ. 求人・求職トータルサポート事業 ※再掲

企業と求職者等のマッチングを促進する仕組みとして、WEB上に「上越妙高求人求職ポータル」を開設。（R7. 3/31現在の登録企業数＝142社／延べ閲覧数＝27,000回）

④ 社会資本整備事業

ア. 各種要望活動

(ア) 上越商工会議所による上越市への要望

要望先：上越市長

要望者：上越商工会議所

要望日：令和6年12月25日

要 望 区 分	主 な 内 容
物価高騰や人手不足などによる経営環境の悪化を受け、中小・小規模事業者支援と地域経済活性化に向けたさらなる対策を要望	① 中小・小規模事業者の事業継続並びに経営革新に向けた支援 ② 人材確保に向けた支援策の拡充と若者の地元定着の促進 ③ 持続可能な地域社会を築くための取組の推進

(イ) 上越商工会議所建設3部会による上越市への要望

要望先：上越市長

要望者：上越商工会議所（建設関連3部会）

要望日：令和6年12月25日



要 望 区 分	主 な 内 容
地域の社会資本整備を担い、経済と雇用を支える建設関連業の経営安定および会員企業の健全な発展に向けた支援を要望	① 経済対策、国土強靱化としての公共投資の確保 ② 発注・施工時期の平準化 ③ 物価高騰への対応（実勢に合わせた設計価格の設定） ④ 担い手の確保に向けた環境の整備 ⑤ 持続可能な除雪体制の維持 ⑥ 公共工事労務費の引上げ ⑦ 工事業者と発注者側との意見交換の実施 ⑧ 住宅リフォーム促進事業の継続 ⑨ 分離発注の促進及び設備工事業者の育成 ⑩ クリーンエネルギー及び省エネ対策技術の活用

(ウ) 新潟県の産業振興施策に対する要望

要望先：新潟県知事

要望者：新潟県商工会議所連合会

要望日：令和6年10月15日



要 望 区 分	主 な 内 容（上越商工会議所分のみ抜粋）
道路の整備	① 国道8号線（犀潟～下荒浜間）の暫定2車線区間の4車線化 ② 国道18号線（中郷区市屋～寺町北間）の暫定2車線区間の4車線化 ③ 都市計画道路黒井・藤野新田線の早期全線開通
港湾の整備と利便性強化	① 直江津港へのクルーズ船誘致の推進 ② 直江津港の港湾施設における老朽化対策の推進 ③ 小木直江津航路の維持・確保に対する支援
関川・保倉川流域の抜本的治水対策の早期促進	① 早期事業着手に向けた取組の強化
産業廃棄物最終処分場の整備促進	① 上越地区における広域最終処分場の早期運用開始
上越新幹線・北陸新幹線の有効活用に向けた取り組み強化	① 上越新幹線と北陸新幹線の有効活用 ② 北陸新幹線と並行在来線の利便性確保 ③ 県内高速鉄道網の整備

(エ) 鉄道の利便性向上に関する要望

要望先：ＪＲ西日本金沢支社、ＪＲ東日本新潟支社・長野支社

要望者：新潟県鉄道整備促進協議会

要望日：令和6年8月5日・令和6年8月9日

要 望 区 分	主 な 内 容
新潟県内における利便性の確保と上越新幹線・北陸新幹線の有効活用	① 北陸新幹線の大阪までの早期全線開通 ② 北陸新幹線「かがやき」の県内駅への停車 ③ 長野新幹線「あさま631号」・北陸新幹線「つるぎ46号・49号」の上越妙高駅までの延伸 ④ 関西・北陸方面及び新潟方面への利便性の向上 ⑤ 北陸・上越新幹線と並行在来線との接続性・速達性の向上 ⑥ 県内在来線の利便性の確保

イ. 主な施設整備の動き

(ア) 北陸新幹線関連

平成6年3月16日に北陸新幹線が金沢から敦賀まで延伸し、令和7年3月には上越妙高駅が開業10周年を迎えた。

駅西口には新たにオフィスビルが開業し、首都圏などからIT関連企業の進出も見られるなど、地域の活性化が進んでいる。

例年同様、当所も加盟する「北陸新幹線・活用促進期成同盟」等と連携し、利便性の向上や上越妙高駅への「かがやき」停車に向けて、ＪＲ東日本および西日本への要望活動を実施した。

さらに、新潟県商工会議所連合会を通じて、新潟県に対し、ＪＲ各社への働きかけを要請した。

(イ) 直江津港・エネルギー関連

令和6年1月1日に発生した能登半島地震による直江津港の港湾施設被害については、迅速な応急復旧がなされ、令和6年度においては、国、県による本復旧が進められた。

同港の令和6年度の総貨物取扱量は、前年度比95.7%の約740万トンとなったほか、LNG受入基地および火力発電所は、当地域のみならず国内のエネルギー安定供給に大きく寄与しており、エネルギー港湾としての重要性がますます高まっていることから、能登半島地震からの港湾施設の本復旧や老朽化対策について、国および県に対して積極的に働きかけを行った。

さらに、カーボンニュートラルポートの形成に向け、新潟県が推進する直江津港脱炭素化推進計画の策定にも参画している。



(ウ) 関川・保倉川流域の抜本的治水対策の早期推進について

決定したルート案に基づき、令和5年度には地質調査や気象データの取得が行われ、令和6年度には測量作業も実施された。

また、気候変動の影響を踏まえた「関川水系河川整備計画」が令和6年12月2日の「関川流域委員会」の審議を経て、令和7年3月に変更され、公表された。

さらに、令和6年1月の能登半島地震を受け、同年度には関川流域委員会の下部組織として、地震・津波・まちづくりの専門家や学識経験者で構成される「保倉川放水路治水対策・防災まちづくり検討部会」が設置され、令和6年11月13日の第1回会議において、防災まちづくりの観点からの検討が開始された。

今後においても、沿線地域の住民の生命・財産を守り、企業が安心して事業活動を行える安全性を確保するため、上越市と連携しながら、引き続き国や県に対し、整備計画の早期推進について、さらなる働きかけを実施していく。

(2) 観光振興・交流人口拡大

① 地域内の主な観光事業

高田城址公園観桜会（第99回） 開催日程 令和6年3月29日（金）～4月14日（日） 入込客数 418,000人	4月5日（金）に桜が開花し、連日晴天に恵まれ、お花見日和が続いた。駐車場対策として、初めて軒先パーキングを活用した。
高田城址公園観蓮会（第45回） 開催日程 令和6年7月13日（土）～8月25日（日） 入込客数 113,000人	スイーツめぐりや謎解きなど、子どもから大人まで楽しめるイベントを実施し、多くの来場者で賑わった。
高田祇園祭 開催日程 令和6年7月23日（火）～7月26日（金） 入込客数 51,000人	7月23日に慶祝花火を打ち上げ、24日に神輿宮入を行い、25日に大民踊流しを実施、26日に神輿を奉送した。
直江津祇園祭 開催日程 令和6年7月26日（金）～7月29日（月） 入込客数 184,000人	初日に高田から還御される御神輿を花火で迎え、大民踊流しを経て、最終日の御饌米奉納で幕を閉じた。
謙信公祭（第99回） 開催日程 令和6年8月24日（土）～25日（日） 入込客数 48,200人 ※前夜祭8月23日（金）	謙信公役に越乃リュウさんを招聘。出陣行列の開始時間を遅らせるなど、暑さ対策に努めたことも集客につながった。
城下町高田本町花フェスタ 開催日程 令和6年5月25日（土）・26日（日） 入込客数 4,000人	花の作品展示や花を使ったフォトブース、花にまつわるワークショップなどに多くの人が訪れた。
なおえつ鉄道まつり2024 開催日程 令和6年10月12日（土） 入込客数 13,500人	沿線グルメ物産市、D51レールパークの無料開放、駅前マルシェ、スタンプラリーなどの開催により、街なか全体が賑わった。
越後・謙信SAKEまつり2024 開催日程 令和6年10月19日（土）・20日（日） 入込客数 30,903人	天候に恵まれなかったものの、32の酒蔵と58の食・物販ブースが所狭しと並び、会場は大いに賑わった。
レルヒ祭（日本スキー発祥114周年） 開催日程 令和7年2月1日（土）・2日（日） 入込客数 3,400人	少雪の影響で一部イベントは中止となったが、雪が少なくても楽しめるコンテンツを用意し、来場者に喜んでいただいた。



高田城址公園観桜会



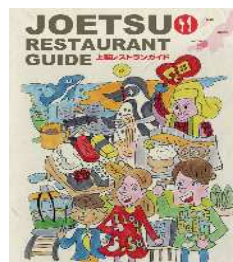
なおえつ鉄道まつり



越後・謙信SAKEまつり

② 観光共同事業

- ア. 上越市インバウンド推進協議会
上越市インバウンド推進事業補助金について会員に周知した。また、当所観光サービス業部会では、本補助金を活用して英語表記マップを制作した。
制作枚数：10,000枚



イ. SEA TO SUMMIT

地域のアウトドアイメージの確立と誘客促進を図るため、上越地域SEA TO SUMMIT実行委員会に参画し、協賛企業の募集や当日の運営に協力した。

開催日：令和6年7月13日（土）～14日（日）
参加人数：97人

③ 広域観光連携事業

ア. 三国同盟を基盤にした誘客促進

(ア) 事務局会議

4/22(月)東京、6/20(木)・21(金)上越、12/10(火)・11(水)上田、3/18(火)・19(水)甲府で開催

(イ) 地域うまいもんマルシェ出店

日 時 令和6年4月23日（火）～5月6日（月）

会 場 日本百貨店しょくひん館（東京都秋葉原）

内 容 ぎょうざのたれ（西かつ）、燻製おかき（越の国・いろり庵）、4種のシュトレン（ソフィ）を三国同盟特設コーナーにてテスト販売した。

(ウ) 「激闘戦国伝 対決！霧の川中島」シール・カレー事業

A. ゲキセンシール事業

販売期間 令和6年8月24日（土）～令和7年4月6日（日）

販売場所 上越市、上田市、甲府市、ゲキセンショップ

内 容 戦国武将をテーマにした48mm角のシール（全36種類）を作成した。表面には3市の武将、裏面には3市の観光情報を記載し、シール購入者の三国観光周遊促進を図ることを目的としている。販売直前には、各地の寺社仏閣（上越は春日山神社、林泉寺）へゲキセンシールを寄贈した。



B. ゲキセンカレー事業

販売期間 令和6年11月21日（木）～令和8年9月末まで

販売場所 全国の日乃屋カレー（97店舗）、上越市、上田市、甲府市、ゲキセンショップ

内 容 全国展開する日乃屋カレーをベースに、3市のご当地食材を活用したレトルトカレー3種を作成した。これらは各地で販売するとともに、全国の日乃屋カレー店舗でも販売し、地域PRにつなげた。

㊤上田：美味だれ焼き鳥カレー

㊦上越：くびき牛カレー

㊧甲府：甲州地どり手羽先レー



(エ) 「第99回謙信公祭」での物産出展

日 時 令和6年8月24日（土）～8月25日（日）

会 場 上越文化会館

内 容 上越市で開催された第99回謙信公祭において、上越・上田・甲府の物販を行った。三国同盟ブースには謙信公役の越乃リュウさんとゲキセンガールの園田梨花さんがゲストとして登場し、物販会場は大いに賑わった。



(オ) 必勝祈願の旅

日 時 令和6年11月2日（土） 日帰り

参加者 17人（大型バス1台・上田バス）

内 容 上田バスによる受注型企画旅行「必勝祈願の旅」を催行いただいた。当日は激しい降雨のため春日山城本丸には行けなかったものの、埋蔵文化財センター、林泉寺、上越鮮魚センター、高田城址公園などを巡り、上越を満喫いただいた。

(カ) 上越妙高駅開業10周年記念イベント

日 時 令和7年3月15日 (土)

会 場 上越妙高駅構内

内 容 北陸新幹線上越妙高駅の開業10周年を記念し、駅構内に三国同盟ブースを設け、各地の物産やゲキセンカレーの試食販売を行った。また、ステージイベントではゲキセンシールのキャラクターを活用した戦国武将クイズ大会を開催し、会場を盛り上げた。



イ. 佐渡島の金山の世界文化遺産登録に伴う情報発信

佐渡島の金山の世界文化遺産登録実現に向け、「佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議」に参画した。また、佐渡金山の世界遺産登録を追い風に広域観光周遊の促進を図るとともに、飲食店や土産物店での購買意欲の向上につなげるため、9月にポスター300枚、のぼり旗300枚、お祝いシール3万枚を作成し、企業や団体に対して掲示・活用を呼びかけた。



ウ. 上越広域観光連携研究会（上越・糸魚川・新井商工会議所）3エリア共通のテーマ「美と毘で酔わす神えちご」に基づき、専用ホームページを運営し、登録いただいた会員事業所の商品やサービスの情報発信を行った。また、イメージキャラクター「美毘（びび）ちゃん」を制作し、Instagramを活用して観光地や事業所の情報を発信し、地域の魅力をSNSを通じて広く発信した。



イメージキャラクターコンテスト

④ 他団体との交流事業

ア. 友好商工会議所

(ア) 長野・上越地域連携協議会

開催日	会議及び内容	開催場所
R6. 7. 24～ 8. 19	《理事会》 (1) 議題 ① 総会提出案件の審議	書 面
R6. 8. 19	《総 会》 (1) 議題 ① 令和5年度事業活動報告および収支決算報告について ② 令和6年度事業計画(案)および収支予算(案)について ③ その他	ホテル ハイマート
R6. 12. 3	北陸新幹線・敦賀延伸視察研修会 令和6年3月の北陸新幹線敦賀延伸により交流圏域が拡大されたことを受け、実際に北陸新幹線に乗車して時短効果を体感するとともに、沿線の商工会議所との交流促進を図った。 (1) 参加者：30人 (2) 視察内容 ・敦賀駅視察 ・敦賀商工会議所表敬訪問 ・福井商工会議所表敬訪問	福井県
R7. 3. 15	上越妙高駅開業10周年記念イベント 令和7年3月に北陸新幹線上越妙高駅が開業10周年を迎えることを記念して開催された記念イベントに参加し、地元の特産品のPRおよび販売を行った。 (1) 日時 令和7年3月15日(土)10:00～16:00 (2) 場所 上越妙高駅構内特設会場 (3) 内容 長野市と上越市の物産販売	上越妙高駅



上越妙高駅開業10周年記念イベント



北陸新幹線・敦賀延伸視察研修

(イ) 長野市・上越市経済交流懇談会

長野・上越地域連携協議会と事業実施時期が重複するため開催見送り

(ウ) 上田市・上越市経済交流会

開催日	会議及び内容	開催場所
R6. 10. 1	≪視察先≫ ・ 信州大学繊維学部 ・ 天神ブルワリー ≪協議事項≫ ① 上越・上田商工会議所連携事業について ② その他 ≪懇親会≫ 会場：きのこ村深山	上田市



信州大学繊維学部視察

イ. 上越地域商工会議所

(ア) 上越地域4商工会議所との情報交換会（糸魚川・新井・十日町・上越）

開催日	議 題 及 び 内 容	開催場所
R6. 9. 27	(1) 令和6年度事業の進捗状況について (2) 各会議所管内動向について (3) 能登半島地震義援金の使途について (4) その他	新井商工会議所 (十日町不参加)
R6. 11. 22	(1) 令和7年新年祝賀会・会員交流会等の計画について (2) 各会議所管内動向について (3) その他	直江津 学びの交流館

(イ) 上越地域3商工会議所正副会頭・専務理事懇談会（糸魚川・新井・上越）

開催日	議 題 及 び 内 容	開催場所
R7. 2. 18	(1) 各会議所管内動向について (2) その他	鶴来家

(ウ) 上越地域3商工会議所総務業務ミーティング

開催日	議題及び内容	開催場所
中止	2月7日に予定していた総務業務ミーティングは、大雪の影響により安全面を考慮して中止となった。	—

(エ) 北アルプス日本海広域観光連携会議

糸魚川を中心に広域観光連携を推進する同協議会に参画し、「観光誘客促進事業」「鉄道魅力発信事業」「サイクルツーリズム推進事業」などを通じて、エリアの魅力向上に努めた。

ウ. 農業団体

(ア) J A えちご上越との懇談会

開催日	議 題 及 び 内 容	開催場所
R6. 8. 30	共に地域経済を支える団体として、互いの活動内容を報告することで、情報共有を図った。	長養館

エ. 上越地域の商工会

(ア) 上越地域経済活性化懇談会（上越市内商工会との懇談会）

開催日	議題及び内容	開催場所
中止	各商工会が、合併を控えており、開催を見送った。	

(イ) 上越エリアの商工会合併状況

柿崎	牧	清里	中郷	板倉	三和	大島	浦川原	安塚	大潟	頸城	吉川	名立	妙高	妙高原
	清里牧商工会													
	上越南商工会					大浦安商工会			くびきの商工会			妙高市商工会		

⑤ 個店の魅力向上支援（中心部市街地の活性化に資する取り組みへの支援・協力）

ア. 第3期中心市街地活性化プログラム対象事業に対する支援・協力

(ア) 高田地区

- 同プログラムの基本方針1「商店街や店舗の魅力と利便性の向上」および基本方針2「エリア間の連携強化」に該当する事業に取り組む高田本町商店街や市民活動団体等に対し、必要な支援・協力を行い、同地区中心市街地の活性化を後押しした。

《主な取り組み》

（単位：人）

開催期日	事業名（イベント名）	開催日数	来場者数
R6. 4. 7	高田本町春フェスタ	1 日間	9,900
R6. 5. 25～5. 26	城下町高田本町 花フェスタ	2 日間	4,000
R6. 7. 7	高田本町防災フェス	1 日間	17,000
R6. 10. 19～10. 20	越後・謙信SAKEまつり2024	2 日間	30,903
R6. 10. 26	ほんちょうハロウィンまつり	1 日間	1,400

(イ) 直江津地区

- 直江津地区においては、同プログラムの基本方針1「拠点施設の来街者に街なか回遊を促す仕掛けの充実」および基本方針2「街なかの受け入れ環境の整備」に該当する事業に取り組む中心部商店街や市民活動団体等に対し、必要な支援・協力を行い、中心市街地の活性化を推進した。

《主な取り組み》

実施期間	事業名（事業実施団体名）	内 容
R6. 6. 22	水族博物館うみがたりオープン6周年記念イベント（同実行委員会）	街なか回遊・消費喚起
R6. 10. 12	なおえつ鉄道まつり2024（同実行委員会）	街なか回遊・消費喚起
通年	バス停を活用した街なか情報発信（まちなか回遊促進プロジェクト）	街なか回遊・情報発信
通年	直江津みどころガイド2024配布、同2025発行・配布（直江津まちづくり活性化協議会）	街なか情報発信

⑥ にぎわい創出ソフト事業

ア. 地域商業活性化に取り組む商店街等への支援・協力

- (ア) 高田地区では、プレミアム付商品券事業、百年商店街プロジェクト事業、高田本町10年ビジョン検討会事業などの取り組みを支援・協力し、商店街等と連携して同地区の商業活性化を推進した。

- (イ) 直江津地区では、プレミアム付商品券事業、互の市イベント事業、なおえつ鉄道まつり・スタンプラリー事業などの取り組みに対し支援・協力を行い、各事業者と連携して同地区の商業活性化を推進した。

イ. 中心部商店街の空き店舗解消を図る施策の実施・協力

- (ア) 中心部商店街の空き店舗を調査し、その物件情報を当所ホームページに掲載した。
(イ) 出店希望者からの空き店舗物件に関する照会に適宜対応し、改装費等の補助事業情報や融資制度に関する相談にも対応した。

空き店舗数	高田地区	直江津地区
R6年度	18 店	9 店
R5年度	13 店	10 店

(3) 直江津港振興

① 直江津港振興事業

ア. 紙面ポートセールス

- (ア) 上田商工会議所の会報8月号に直江津港の情報を掲載し、直江津港の利用促進に向けてPRを行った。

イ. 貿易証明等の発給

事業所の海外取引の際、輸出商品の国籍を証明する書類「原産地証明」などを発給した。

年 度	原産地証明	サイン証明	新規登録	登録更新	合 計
R6年度	32 件	1 件	4 件	1 件	38 件
R5年度	45 件	1 件	5 件	1 件	52 件

ウ. メタンハイドレート開発・調査情報収集

12月23日(月)、県主催の「表層型メタンハイドレート講演会」(会場：上越文化会館)に参加し、国や県の動向について情報収集を行った。

② 直江津港イメージアップ事業

ア. 佐渡航路の振興

佐渡島の金山の世界文化遺産登録認定を受け、7月27日(土)に上越妙高駅西口「フルサット」で行われたパブリックビューイングに参加した。翌28日(日)には「祝・佐渡島世界遺産お祝いイベント」を開催し、青年部ぶつつんOjisanが持ち歌「ルート350」を熱唱するとともに、祝意を表す鏡割りを行った。



イ. 直江津港を起点にした街中回遊

直江津港見学会担当者会議に参画するとともに、「寒ぶりまつり」「なおえつ屋台パークプロジェクト」「黄金KAIDOサイクルロード」「サンセットキャンプスタンプラリー」など、直江津港を起点とする各種イベント情報を発信した。

ウ. 日本遺産「北前船寄港地・船主集落」を活かした直江津の魅力発信

上越市に残る日本遺産の構成文化財を周知し、周遊促進の仕掛けとして「北前船カードラリー」(構成文化財カード10種+コンプリートカード1種)を館内でPRした。

エ. クルーズ船誘致事業

上越市、上越観光コンベンション協会、新潟県、上越地域振興局、直江津港湾事務所と定期的に担当者会議を行い、各船会社へのプロモーションを実施した結果、令和7年8月1日(金)に商船三井クルーズ株式会社のクルーズ客船「MITSUI OCEAN FUJI」が直江津港に初寄港することが決定した。



出典：MITSUI OCEAN FUJIホームページ
上越市ホームページ

中期行動計画／1 2 重点課題						
1. 産業づくり	雇用対策・人材育成	販路開拓支援	事業承継対策	生産性向上(変革対策/DX)	創業支援	カーボンニュートラル
2. 地域づくり	人口減少対策		観光振興・交流人口拡大		直江津港振興	
3. 基盤づくり	多様な情報発信		スケールメリット強化		部会等の活性化	

3. 基盤づくり

(1) 多様な情報発信

① 商工会議所会報の発行（年6回 各2,200部）

発行月	主たる掲載内容
R6.5月号	- 常議員会・通常議員総会開催 - 新たな取り組みに対する補助金・地震による被害に対する補助金等一覧 - 中小企業のためのDX事例 - 会員景況調査結果報告（令和6年1月～3月実績・令和6年4月～6月見通し）
R6.7月号	- 常議員会・通常議員総会開催 - 求人・求職ポータルサイトに関するお知らせ - 会員景況調査結果報告（令和6年4月～6月実績・令和6年7月～9月見通し）
R6.9月号	- アンケート「原材料等価格高騰の影響・賃上げの状況・求人募集への対応」調査 2024年度商工会議所検定試験のお知らせ - メイド・イン上越に新たに3社5品が認証
R6.11月号	- 令和7年度新潟県の産業振興施策に対する知事要望実施報告 - 会員景況調査結果報告 - 新年祝賀会、新春会員交流会のお知らせ
R7.1月号	- 新年会頭所感、当り年役員・議員新年の抱負 - 上越アニバーサリーイヤー - 当所・建設三部会要望書提出
R7.3月号	- 令和7年度講習会・相談会・WEBセミナー・検定のお知らせ - 会員ナンバーワンコンテンツ紹介 - 役員議員改選のお知らせ

② メルマガ配信

各種セミナー、助成金制度等について情報提供を行った。

受信登録事業所数	271 件
配信数	79 件

③ 会員企業データベース

会員名簿（ウェブ版）を当所ホームページ内に設置。

商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」を活用した商談モール機能の運用。

登録件数	1,956 件
ユーザー数	289 件
商品サービス情報数	15 件
提案見積数	7 件
商談開始数	3 件
商談成立報告数	0 件



④ facebook配信

各種情報提供を行った。

フォロワー数	623 件
配信数	159 件

⑤ Instagram配信

会員企業の情報発信の一助のため、BtoC向け新商品・サービスの情報発信を行った。

フォロワー数	13 件
配信数	5 件

⑥ 地域ナンバーワン発信事業

令和6年における会員企業の優れた商品・サービス・技術および雇用環境改善（健康経営・障害者雇用など）の受賞・表彰歴を把握し、これをNo.1コンテンツとしてまとめて情報発信を行った。

クラス	世界 ナンバーワン部門	
企業名	株式会社 岩の原葡萄園	
受賞内容	女性ソムリエ、女性醸造家、女性シェフ、女性ワインジャーナリストなど、世界の女性専門家が審査する「フェミナリーズ世界ワインコンクール2024」がフランスのボヌで開催され、岩の原ワインの6アイテムが「金賞」を受賞するとともに、ヘリテージ2021が日本ワイン部門で部門最高賞の【TOP OF THE BEST】に選ばれました。	
クラス	全国 ナンバーワン部門	
企業名	上越運送 株式会社	
受賞内容	公益社団法人交通エコロジー・モビリティ財団が主催する「2024年エコドライブ活動コンクール」にて、事業部門の「国土交通大臣賞」を受賞しました。このコンクールはエコドライブを普及し、運輸事業の脱炭素を図る取り組みの一環として行われ、事業部門、一般部門、支援ビジネス・ユニーク部門の各3部門で最も優れた取り組みに対し、事業部門は国土交通大臣賞を、一般部門では環境大臣賞を授与しているもので、脱炭素社会に向けた取り組みが評価されました。	
クラス	全国 ナンバーワン部門	
企業名	飛田テック 株式会社	
受賞内容	令和6年8月に、トヨタ自動車、本田技研などからなるTHチーム、及び、日産自動車などからなるARTより、自動車リサイクル法第31条に基づき、両チームから委託を受ける全部再資源化事業所として、2023年度の全部再資源化実績が「THチームでは全国10位以内」、「ARTでは全国TOP5賞」として表彰を受けました。	
クラス	全国 ナンバーワン部門	
企業名	百年料亭 宇喜世	
受賞内容	上越市ふるさと納税返礼品として、百年料亭宇喜世名物「うなぎ蒲焼き」は、柔らかな歯触り、さっぱりとしたタレが高く評価され、「ESSE」ふるさとグランプリ2024魚介・水産加工品部門で金賞第1位を受賞しました。うなぎは国内産、タレのしょう油は上越産、個体へのダメージを考え、串を打たない網焼きの調理法にこだわりました。	

クラス	新潟県 ナンバーワン部門	 
企業名	日鉄工材 株式会社	
受賞内容	「青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定制度（通称 ユースエール認定制度）」は、平成27年10月から施行されており、認定を受けた企業が認定を継続する為、「離職率」、「所定外労働時間」、「有給休暇取得率」等、厳しい基準適合の確認を受ける必要があります。弊社は平成29年6月1日に初めてユースエール認定企業となって以降の活動実績が認められ、この度、新潟県労働局より、「ユースエール認定5年継続企業」として表彰を受けました。	
クラス	新潟県 ナンバーワン部門	 
企業名	市川工業 株式会社	
受賞内容	新潟広告協会が主催する「新潟広告賞」は、新潟県内で制作された優れた広告作品を顕彰し、地域広告のレベル向上を図ろうと昭和34年に創設され、既に65回目を迎える伝統ある賞です。この度、受賞した弊社のラジオCMは、「家をかいたい、家をかいたい、家を解体、家を買いたい、いえをかいたい……」というくだりのCMです。審査員からは、「シンプルな一言のみの繰り返しが印象深く、その後に続くナレーションでもう一つの意味に気付かされる。ラジオの特徴を巧みに使った仕掛けでリスナーの心をうまく掴んでいる。」と評価をいただきました。	
クラス	新潟県 ナンバーワン部門	 
企業名	株式会社 北陸土建	
受賞内容	優秀安全運転事業所は、運転記録証明書の申請が年間20件以上の事業所が対象で、安全運転、交通事故防止に努め、無事故・無違反を挙げた事業所を表彰する制度です。今回受賞した「プラチナ賞」は、金・銀・銅賞のいずれかを三年連続で受賞し、一定以上の成績を収めた事業所にのみ贈られます。	

⑦ 会員・非会員問わず補助金等の情報発信

会員・非会員問わず、HP・メルマガ・facebookなどのデジタルと、会報・定期便などのアナログを両方を活用しながら補助金情報などを発信した。

発送日	配布手段	送付先	同封支援策内容
R6. 4. 25	臨時便	会員	価格転嫁セミナー、新事業チャレンジ応援補助金等
R6. 7. 1	臨時便	会員	各種相談会、各種補助金等
R6. 8. 22	臨時便	会員	各種相談会、各種補助金等
R6. 10. 4	臨時便	会員	異業種・女性中間管理職交流会案内、各種相談会等
R6. 10. 23	臨時便	会員	各種相談会、D X活用セミナー案内等
R6. 12. 16	臨時便	会員	新春会員交流会、賃上げを実現する仕組みづくりセミナー等
R7. 2. 28	臨時便	会員	各種相談会、ヒューマンエラー対策研修等

(2) 会員交流事業

① 会員交流事業 ※再掲

実 施 事 業	開催日	参加人数	事 業 内 容
会員ゴルフ大会 (米山水源カントリークラブ)	R6. 6. 5	160 人	会員相互の情報交換と親睦を目的に、「第14回 会員ゴルフ大会」を開催した。当日は晴天に恵まれ、絶好のゴルフ日和の中で和やかにプレーが行われ、賞品にはすべて会員事業所の商品を使用し、地域経済の振興につなげた。
新春会員交流会	R7. 1. 24	230 人	第1部では、読売新聞特別編集委員・橋本五郎氏を講師に迎え、「どうなる日本！政治・経済 ここがポイント」と題した講演が行われた。第2部の交流会では、上越教育大学院生や上越商工会議所青年部「ぷつつんOjisan」による演奏、「メイド・イン上越」認証品の大抽選会などが行われ、会員同士の親睦を深める場となった。



(3) 部会活動・委員会活動・青年部・女性会

① 12部会

ア. 小売商業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議 題 ・ 内 容
R6. 11. 20	所属議員会議	当所	9 人	・ 令和6年度事業運営について ・ 部会の活性化について
R7. 3. 6	地域活性化 講演会・交流会	デュオ・セレッソ	43 人	共催：卸売商業部会 演題：まちかどいってみずほ！ 直江津・高田のまちの魅力 講師：伊勢みずほ 氏



イ. 卸売商業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議 題 ・ 内 容
R6. 9. 19	所属議員会議	当所	10 人	・ 令和6年度事業運営について ・ 部会の活性化について
R6. 10. 24	商品展示会兼交流促進会 事前アンケート		121社	商品展示会兼交流促進会の開催についてアンケートを実施
R6. 12月 中旬	商品展示会兼交流促進会	—	—	会員同志の更なる交流と、お互いの事業や取り扱い製品を知るため計画したが、開催予定数に満たなかったため中止とした
R7. 3. 6	地域活性化 講演会・交流会	デュオ・セレッソ	43 人	主催：小売商業部会 演題：まちかどいってみずほ！ 直江津・高田のまちの魅力 講師：伊勢みずほ 氏

ウ. 工業関連部会合同事業（一般工業・機械金属工業・電機電子工業）

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 10. 17 ～18	中小企業大学 校サテライト ゼミ	当所	3 人	中小機構関東本部、市、工業関連3部会連携事業 演題：売上UPにつながる！Web活用講座 講師：グローバルマーケティング(株) 今井 進太郎 氏
R6. 10. 29	第9回ビジネ スマッチング 個別商談会 in上越	オーレン プラザ	106 社	事前調整型商談会 新潟、長野、富山、石川、福井、群馬の19商工 会議所等から、計106社の会員企業がエント リーした（当所会員企業は46社）。延べ37社に よる38件の商談が行われた。
R6. 12. 16	上越産業界と新 潟工科大学との 産学交流会	新潟工科 大学	38 人	主催：新潟工科大学、工業関連3部会 共催：上越技術研究会、上越鉄工協同組合 講演会 演題：カイゼンとデジタルが未来をつなぐ 講師：J マテ. カッパープロダクツ(株) 山本 耕治 氏 演題：xR 技術を用いたシミュレーション制作 講師：新潟工科大学 教授 山岸 芳夫 氏
R7. 3. 26	製造業管理者 向け研修	当所	25 人	演題：ヒューマンエラー対策講座 講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人氏

エ. 建設工事業部会合同事業（総合工事業・職別工事業・設備工事業）

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 12. 25	上越市へ 要望書提出	上越 市役所	12 人	・経済対策、国土強靱化としての公共投資の確保 ・発注・施工時期の平準化 ・物価高騰への対応 （実勢に合わせた設計価格の設定） ・担い手の確保に向けた環境の整備 ・持続可能な除雪体制の維持 ・公共工事労務費の引上げ ・工事業者と発注者側との意見交換の実施 ・住宅リフォーム促進事業の継続 ・分離発注の促進及び設備工事業者の育成 ・クリーンエネルギー及び省エネ対策技術の活用
R7. 2. 26	講演会・交流会	ホテル ハイ マート	78 人	演題：新潟県の災害と建設産業の果たす役割 講師：新潟県上越地域振興局 地域整備部長 斎藤 龍夫 氏

オ. 総合工事業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 10. 7	所属議員会議	当所	15 人	・総合工事業部会令和6年度事業について ・部会の活性化について ・その他

カ. 職別工事業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 10. 17	所属議員会議	当所	5 人	・職別工事業部会令和6年度事業について ・部会の活性化について ・その他

キ. 設備工事業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R7. 3. 19	外国人採用 セミナー	当所	9 人	演題：ここから始める！外国人採用セミナー 講師：(株)レイヤー・ミックス 代表取締役 相場 翼 氏 (株)アルバイトタイムス 頼富 侯介 氏

ク. 金融業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 9. 25	正副部会長・所属議員会議	書面にて		部会長の選任について
R6. 11. 11	金融講演会	アートホテル上越	49 人	演題：新潟県経済の現状と課題 講師：日本銀行 新潟支店長 平形 尚久氏



ケ. 輸送業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 7. 19	運送業2024年問題に関する研修会	ホテルハイマート	38 人	輸送業部会、新潟県トラック協会上越支部との合同開催
R7. 2. 20	運送業の「求人説明会・個別面接会」	当所	12 人	求職者が14の企業ブースを自由に訪問・面談する形式で実施し、12人の求職者が参加した。

コ. 観光サービス業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 5. 13	所属議員会議	当所	12 人	・上越産岩ガキ活用について ・部会活性化について ・令和6年度事業計画について
インバウンド補助金活用事業／英語表記マップ「上越レストランガイド」作成				

サ. 諸業部会

開催日	事業名	開催場所	出席者	議題・内容
R6. 5. 22	所属議員会議	当所	11 人	・本年度の事業について ・部会の活性化について
R6. 12. 11	諸業部会総会	百年料亭 宇喜世	51 人	・今年度事業活動報告（中間） ・講演会 演題：PCGのリゾート開発に伴う妙高市との取組（協業） ～開発に伴い、人件費高騰などに向き合うべきなのか～ 講師：特定非営利活動法人はねうまネットワーク 代表理事 東 智隆 氏
R7. 2. 19	大人の修学旅行 in 赤倉	当日中止		大規模投資が期待される赤倉エリアを通訳とともに散策し、外国人であふれる飲食店で懇親会を行うツアーは、想定を超える大雪のため安全なツアーが実施できないと判断し、当日ツアーを中止した



② 委員会活動

ア. 総務委員会

開催日	開催場所	出席者	議 題 ・ 内 容
R6. 6. 10	当所	19 人	《正副会頭・総務委員会との合同会議》 ・ 令和5年度 事業報告・収支決算について ・ 会員増強に係る取組、令和6年度入退会状況について ・ 部会の活性化について ・ 常議員会、通常議員総会について ・ 相談所関連（雇用の動き、相談件数、景況調査） ・ その他
R6. 12. 18	高田ターミナルホテル	18 人	《正副会頭・総務委員会との合同会議》 ・ 会員増強・入退会状況について ・ 令和7年度役員・議員改選について ・ 今後の当所事業について ・ 相談所関連 ・ 報告事項、その他
R7. 3. 5	当所	17 人	・ 会員増強・入退会状況について ・ 令和7年度役員・議員改選について ・ 令和7年度 当所事業計画・収支予算の素案について ・ 相談所関連（相談件数、雇用の動き） ・ 報告事項、その他

イ. 政策委員会

実施なし

※ 昨年度に政策委員会で策定した第3期中期行動計画をベースとして、会議所の事業運営に努めた。

ウ. エネルギー・環境委員会

上越市の「上越市脱炭素経済ネットワーク」に当委員会メンバーが参画し、脱炭素社会の形成に向けた情報共有と連携・協力体制の構築を推進した。

※再掲

開催日	開催場所	議 題 ・ 内 容
R6. 4. 24	上越市401会議室	上越市脱炭素経済ネットワーク幹事会 ・ 令和5年度事業報告 ・ 令和6年度事業計画
R6. 12. 23	上越文化会館	県主催のメタンハイドレート講演会に参加し情報収集に努めた 演題：産業技術総合研究所における表層型メタンハイドレートの研究開発の取組 講師：産業技術総合研究所 天満則夫氏 演題：2024年度メタハイは日本海を興し地元を潤し国を護る 講師：東京海洋大学 青山 千春氏
R7. 2. 19	上越文化会館	上越市脱炭素経済ネットワークと共催で脱炭素経営セミナーを予定していたが、大雪のためリアル開催を中止し、後日オンライン配信に切り替えて実施した。 演題 ゼロから始める脱炭素経営 講師 信金中央金庫 調査役 根本 達也 氏 発表 上越信用金庫 部長 山本 一実 氏 オギハラ工業(株) 代表取締役 荻原 拓実 氏

エ. 広報委員会（商工じょうえつ企画会議）

開催日	開催場所	出席者	事業内容
R6. 4. 5	当所	7 人	企画会議：商工じょうえつ276号企画案について
R6. 6. 7	当所	7 人	企画会議：商工じょうえつ277号企画案について
R6. 8. 7	当所	7 人	企画会議：商工じょうえつ278号企画案について
R6. 10. 8	当所	7 人	企画会議：商工じょうえつ279号企画案について
R6. 12. 6	当所	7 人	企画会議：商工じょうえつ280号企画案について
R7. 2. 5	当所	7 人	企画会議：商工じょうえつ281号企画案について
R7. 3. 28	当所	9 人	会報「商工じょうえつ」デザイン審査（令和7年度分）

③ 青年部

青年部は、令和7年3月末日時点で123人が加入しており、分野ごとに6つの委員会を設置し、活動指針「次代の地域の担い手として自己研鑽に努め、上越市の商工業発展の推進力となる」を具現化するため、豊かな発想と行動力をもって活動している。

総務委員会	【行政との懇談会・交流事業】 8月20日（火）、新人市議10人と青年部メンバー24名が参加し、「上越を売り出すためのブランディング策」などについて意見交換を行う懇談会をデュオ・セレッソで開催。 12月8日（日）～9日（月）には「大人の修学旅行 in 京都」を実施し、京都鉄道博物館や黄桜カッパカントリー、コカ・コーラ京都工場などを視察し交流を深めた。 3月11日（火）にはホテルハイマートにて中川上越市長との懇談会を開催し、市政運営や令和7年度当初予算、アニバーサリーイヤーの取組について説明を受けた（出席者37人）。
上越ヤングライオン育成委員会	【次世代育成事業】 7月2日（火）に高田北城高校（2年生20名）、12月16日（月）に関根学園（2年生60人）に対し、青年部メンバーが自身の経営体験を踏まえて「上越で働く意義・得られる幸せ」を語る「商人寺子屋塾」事業を実施。関根学園では上越で働く先輩を招いたパネルディスカッションも行い、生徒に地元就職をより身近に感じてもらった。 8月17日（土）～18日（日）にキューピッドバレイで実施予定だった「親子deキャンプ」事業には19組54人の申込みがあったが、当日は激しい降雨により、参加者の安全確保が困難と判断し、青年部メンバー関係者のみでの実施に変更した。
UPDATE THE JOETSU委員会	【スキルアップセミナー事業】 青年部メンバーが「上越2.0」へのアップデートを目指し、学びと経験の機会として全4回のセミナーを実施。 8月21日（水）：「路開拓セミナー」では、小規模事業者の海外展開事例やJETROの支援策について学習。1月30日（水）：「海外展開に向けた勉強会」では、リブランディングやグローバル展開手法について理解を深めた。 2月14日（金）：「Webサイト制作体験セミナー」では、WordPressを活用した実践的なWeb制作を体験。 3月14日（金）：「Instagramリール動画作成勉強会」では、ショート動画作成のスキルをワークショップ形式で習得。
上越ちゃ〜ファン委員会	【地域活性化イベントの開催】 9月13日（金）・20日（金）、飲食店を巡る「じょうえつバル街」を開催。直江津17店、高田29店が参加し、チケット制でバル限定メニューを提供。当日はマップ片手にまち歩きを楽しむ参加者で賑わった。 10月19日（土）には第2回「学生しっとり炒飯選手権」を開催。「チーム あらい（たまむろチャーハン）」が最優秀に選ばれ、11月16日（土）には副賞として、エルマール1階「ひびの食卓」にて50食限定のチャレンジショップを開店した。
上越知名度向上委員会	【ぷつつん0jisan事業の展開】 ふるさと納税応援ロックバンド「ぷつつん0jisan」は、上越市の目標である5億円突破を機に、「若者定着、Uターン促進」へと活動の軸を拡大。上越市の魅力発信と郷土愛の醸成を目的に、観桜会をはじめ市内イベントへ年間15回以上出演。3月には、地元出身者に向けた帰郷のメッセージを込めたセカンドシングル『しゃつけてくれないか』をリリースし、ミュージックビデオをホームページやYouTubeにて公開した。

地域を走り走らせる 委員会	【第8回（通算10回目）越後謙信きき酒マラソンの開催】 11月2日（土）・3日（日）に「第8回（通算10回目）越後謙信きき酒マラソン」を開催し、総勢528人（新潟県内107人〔20.3%〕、県外421人〔79.7%〕）が参加。コースは春日山城を中心としたトレイル風22kmで、8カ所のエイドに地元食材を用意し、仮装ランを楽しむ形式で実施。前夜祭では角打ちイベントを通じてランナー同士の交流が生まれ、地域の飲食店・宿泊施設にも経済効果をもたらした。マラソン当日は好天の中、参加者が春日山を走り抜け、ゴール地点では15銘柄のきき酒を楽しんだ。さらにアフターパーティを開催し、参加者と運営スタッフが一体となって大会の成功を祝った。本大会による経済効果は約1,321万円と推計された。
------------------	--



市議会新人議員との懇談会



商人寺子屋塾in 関根学園



ぷつつんOjisanホームページ

④ 女性会

女性会は、「女性経営者としての自己向上」・「地域内外との新たな縁づくり」・「女性の感性を活かしたまちづくり」の3つを基本方針として活動しており、令和7年3月末日現在で52人が加入している。

全国商工会議所 女性会連合会	「山と湖の恵みを光る貴女へ」をテーマに、滋賀県大津市にて「第56回全国商工会議所女性会連合会滋賀全国大会」が開催され、全国から2,500人以上の女性会会員が参加（オンライン参加を含む）した。当会からは9人が現地参加し、全国の女性会メンバーとの交流や情報交換を行った。
新潟県商工会議所 女性会連合会	（一財）小千谷産業開発センターを会場に、「若手後継者育成事業新潟県商工会議所女性会研修会」が開催され、県内から約100人の女性会会員が参加した。研修会では、「ウェルビーイング経営について」をテーマに講演が行われ、持続可能な企業経営や働きやすい職場環境づくりに関する学びを深めた。
地域活性化への 取組み	地域とのつながりを深め、地域活性化に寄与することを目的として、以下の取り組みを実施した。 ・上越まつり 高田・直江津祇園祭大民踊流しに参加 ・佐渡汽船ターミナル「寒ぶりまつり」にて魚釣りコーナーを設置 ・女性市議会議員との意見交換会 ・詐欺を未然に防ぐための防犯講演会
地元企業との 勉強会	地域産業への理解を深め、地元企業の事業内容や社会的役割について見識を広げることを目的に、以下の企業見学会を実施した。 ・大太平洋特殊鑄造㈱への見学会 ・東京電力ホールディングス㈱柏崎刈羽原子力発電所への見学会
上越市長との 懇談会	市政に対する理解を深めるため、中川上越市長より、「上越アニバーサリーイヤーについて」と題して講話をいただいた。講話では、上越市の記念事業の意義や今後の展望について詳しくご説明いただき、参加者の市政理解を深める貴重な機会となった。



地元企業との勉強会



佐渡汽船ターミナル寒ぶりまつり

(4) スケールメリット

① 会員増強活動

令和6年度 事業概要	年2回の「会員紹介キャンペーン」を開催し入会促進に努めたが、本年度も退会数が90件と多く、年度末の会員数は2,100件を下回った。退会理由の中で最も多かったのは「倒産・廃業・休業」で、全体の51.1%を占め、会員減少の主要因となった。 入会=58会員（前年度76会員） 退会=90会員（前年度102会員）			
会 員 数	R6年度	2,080 会員	比較増・減(△)	△32会員 (98.8%)
	R5年度	2,112 会員		

《入会状況》

理 由		R6年度		R5年度	
		事業所数	割 合	事業所数	割 合
a	人脈拡大・販路開拓など	28	48.3%	35	46.1%
	うち 青年部入会	14			
	うち 女性会入会	7			
b	経営相談・融資相談		0.0%	20	26.3%
	うち 経営にプラスと感じた				
	うち コロナ関連（会員要件）				
c	情報収集		0.0%	9	11.8%
d	広報・PR支援				
e	I T 支援				
f	国際展開支援				
g	政策提言				
h	地域振興				
i	地域社会貢献				
j	共済制度	5	8.6%	2	2.6%
k	その他	4	6.9%	10	13.2%
	うち 労働保険事務委託	3		9	
	うち クレジット加入	1		1	
	その他				
合 計		58		76	

《退会状況》

理 由		R6年度		R5年度	
		事業所数	割 合	事業所数	割 合
a	倒産・廃業・休業	46	51.1%	49	48.0%
	うち コロナの影響と思われるもの			(5)	
b	事業所の移転・統廃合	4	4.4%	9	8.8%
c	経営者の高齢化	3	3.3%	2	
d	経費削減	4	4.4%	4	3.9%
e	メリットなし	4	4.4%	6	5.9%
f	その他	29	32.2%	32	31.4%
	うち 会社方針（事業縮小など）	20		5	
	うち 会費未納・所在不明など	4		26	
	うち 当初の入会目的終了	5		1	
	その他				
合 計		90		102	

② 共済制度への取組

ア.『ベストウィズクラブ（BWC）キャンペーン』の状況

商工会議所共済・福祉制度の推進のため「BWCキャンペーン」を、引受保険会社であるアクサ生命保険㈱と合同で年2回実施している。

BWCキャンペーン	基準目標（千円）	最終成績（千円）	達成率（％）
Part.1（5/1～6/30）	9,685	12,642	130.5
Part.2（10/1～11/30）	9,685	17,664	182.4

※ 目標額は獲得契約の年間保険料額の合計、基準目標はアクサ生命保険㈱で設定した目標額

イ.『さくら共済』の状況

さくら共済は当所会員限定の生命共済であり、会員の福利厚生制度として実施している。

年 度 項 目	R6.3.31現在	R7.3.31現在	比較増・減(△)
保有口数	1,211 口	1,242 口	31 口
加入者数	890 人	876 人	△ 14 人
加入事業所数	313 社	294 社	△ 19 社

③ クレジットカード包括契約事業

クレジットカード会社と当所がカード利用包括代理契約を結び、会員である参加店舗に対してメリットを提供する事業。

加盟店にとっては、5大カードブランド全てに対応していることにより顧客を逃さないほか、個別加盟と比べカード会社手数料率の軽減による経費削減といった利点がある。

事業内容

ア. 事業募集開始：平成26年2月～

イ. 手数料率及び契約形態

VISA系	全業種	3.5%	全業種同率	当所とクレジット包括契約
JCB系	物販 一般飲食 特殊飲食	特別料率 で交渉	それぞれの業種等 により料率が異なる	JCB系カード会社と 加盟店の個別契約

ウ. 加盟店数及びクレジット端末台数

令和6年度末の加盟店数は70店、クレジット端末台数は71台。他社への移行や閉店で前年度末から3店、3台減少。

④ 汚染負荷量賦課金事務代行

2024年度は代行業務なし。

⑤ 各種共済事業

当所では会員サービスの一環として、掛金が安く、安定有利な給付を受けられる各種共済制度を提供している。

《令和6年度 取扱内容》

委託団体等	事業内容	備 考
中 小 企 業 基 盤 整 備 機 構	小規模企業共済 経営セーフティ共済	事業主のための退職金共済の手続き 連鎖倒産を防ぐための共済手続き

全国労働保険事務組合	労災保険の上乗せ補償	会員を対象とする労災保険の上乗せ補償
新潟県火災共済協同組合 (にいがた県共済)	火災共済事業 傷害共済、所得補償共済等	会員を対象とする火災共済契約 経営者、従業員対象の傷害共済等の契約
関東自動車共済(協) 新潟県支部	県火災共済協同組合の関連事業 企業における自家用自動車の共済	会員を対象とする自動車共済の契約
日本商工会議所	ビジネス総合保険制度	会員を対象とする総合補償型保険
	業務災害補償プラン	会員を対象とする労災保険の上乗せ補償
	休業補償プラン	会員を対象とする所得補償保険
	サイバー保険制度	サイバーリスクにともなう様々な損害に対応
アクサ生命保険(株)	さくら共済 《入院給付金付災害割増特約・ ガン重点保障型生活習慣病一時 金特約付定期保険(団体型)＋ 上越商工会議所独自の給付制度 (見舞金・祝金制度)》	当所独自の見舞金・祝金の給付制度 が付いた当所会員限定の生命共済

《令和6年度 保有状況》

区 分	令和6年3月保有	令和7年3月保有	比較増・減(△)
特定退職金共済	145 件	140 件	△ 5 件
生命共済(さくら共済)	1,211 口	1,242 口	31 口
アクサ生命保険	1,168 件	1,097 件	△ 71 件
小規模企業共済	214 件	218 件	4 件
経営セーフティ共済	34 件	40 件	6 件
労働災害保険	2 件	2 件	0 件
県火災共済	517 件	488 件	△ 29 件
県生命傷害共済	284 件	279 件	△ 5 件
自動車共済	183 台	184 台	1 台
日商休業補償プラン	41 件	33 件	△ 8 件
日商業務災害補償プラン	311 件	314 件	3 件
日商ビジネス総合保険	184 件	198 件	14 件
日商サイバー保険	0 件	9 件	9 件

Ⅱ 事 項 別 状 況

1. 定款及び規約・規則の改正

(1) 定 款
な し

(2) 規 約
な し

(3) 規 則
な し

2. 組 織

(1) 会 員

① 会員数

(単位:社)

区 分	前年度末	入 会	退 会	法人化等による増減	年 度 末
個 人	643	31	△ 42	△ 5	627
法 人	1,437	25	△ 47	5	1,420
団 体	32	2	△ 1	0	33
計	2,112	58	△ 90	0	2,080

② 業種別会員数

(単位:社)

業 種 別	法 人	個 人	団 体	計
総合工事業	183	34	0	217
職別工事業	113	68	0	181
設備工事業	96	21	0	117
製造業	178	36	3	217
卸売業	111	8	2	121
小売業・飲食店	281	238	1	520
金融・保険業	39	2	0	41
不動産業	42	8	0	50
運輸・通信業	55	6	0	61
サービス業	317	206	26	549
電気・ガス・熱供給・水道業	5	0	1	6
計	1,420	627	33	2,080

③ 会費負担額

会費は口数制で1口5,000円(年額)

会 頭	160 口以上	800,000 円以上
副 会 頭	100 口以上	500,000 円以上
常 議 員	32 口以上	160,000 円以上
監 事	24 口以上	120,000 円以上
1 号 議 員	20 口以上	100,000 円以上
2 号 議 員	24 口以上	120,000 円以上
3 号 議 員	46 口以上	230,000 円以上
顧 問 ・ 参 与	40 口以上	200,000 円以上

④ 会員負担別会員数

会 費 額	会員数 (社)	割 合
10,000円以下	657	31.59%
11,000 円 ～ 20,000 円	920	44.23%
21,000 円 ～ 30,000 円	288	13.85%
31,000 円 ～ 40,000 円	40	1.92%
41,000 円 ～ 50,000 円	14	0.67%
51,000 円 ～ 100,000 円	67	3.22%
101,000 円 ～ 150,000 円	20	0.96%
151,000 円 ～ 200,000 円	46	2.21%
201,000 円 ～ 250,000 円	19	0.91%
251,000 円 ～ 300,000 円	3	0.14%
301,000 円 ～ 350,000 円	0	0.00%
351,000 円 ～ 400,000 円	2	0.10%
401,000 円 ～ 500,000 円	3	0.14%
501,000円以上	1	0.05%
合 計	2,080	100.00%

⑤ 部 会

(単位:社)

部 会 名	所 属 業 種	会員数
小売商業部会	各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、自動車・自転車小売業、家具・什器・家庭用機械器具小売業、その他の小売業	339
卸売商業部会	各種商品卸売業、繊維・衣服等卸売業、飲食料品卸売業、建築材料・鉱物・金属材料等卸売業、機械器具卸売業、その他の卸売業	118
一般工業部会	食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業（衣服・その他の繊維製品を除く）、衣服・その他の繊維製品製造業、木材・木製品製造業（家具を除く）、家具・装備品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、出版・印刷・同関連産業、化学工業、石油製品・石炭製品製造業、ゴム製品製造業、なめし革・同製品・毛皮製造業、窯業・土石製品製造業、武器製造業、その他の製造業	108
機械金属工業部会	プラスチック製品製造業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業、一般機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機械器具製品製造業	78
電機電子工業部会	電気機械器具製造業	24
総合工事業部会	総合工事業	226
職別工事業部会	職別工事業（設備工事を除く）	184
設備工事業部会	設備工事業	114
金融業部会	銀行・信託業、中小企業等金融業（政府関係金融機関を除く）、農林水産金融業（政府関係金融機関を除く）、政府関係金融機関、貸金業・投資業等非預金信用機関、補助的金融業・金融附帯業、証券業・商品先物取引業、保険業（保険媒介代理業・保険サービス業を含む）	43
輸送業部会	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、郵便業、電気通信業、自動車整備業	73
観光サービス業部会	一般飲食店、その他の飲食店、洗濯・理容・浴場業、駐車場業、その他の生活関連サービス業、旅館・その他の宿泊所、娯楽業（映画・ビデオ制作業を除く）、機械・家具等の修理業、物品賃貸業、映画・ビデオ制作業、放送業	336
諸業部会	農業、林業、漁業、水産養殖業、金属鉱業、石炭・亜炭鉱業、原油・天然ガス鉱業、非金属鉱業、電気業、ガス業、熱供給業、水道業、不動産取引業、不動産賃貸業・管理業、情報サービス・調査業、広告業、専門サービス業（他に分類されないもの）、協同組合（他に分類されないもの）、その他の事業サービス業、廃棄物処理業、医療業、保健衛生、社会保険・社会福祉、教育、学術研究、宗教、政治・経済・文化団体、その他のサービス業、外国公務、国家公務、地方公務、分類不能の産業	437
合 計		2,080

⑥ 委員会

(単位:人)

委 員 会	委員数	主 な 審 議 事 項
総務委員会	11	定款その他諸規定の制定変更、会員募集、会館の管理、調査研究、その他
政策委員会	13	政策立案、地域振興の将来展望、会頭の諮問事項
エネルギー・環境委員会	13	直江津港、エネルギー関連（メタンハイドレート含む）、環境保全に関する情報収集等
広報委員会	7	会議所活動の広報、経済動向等経営情報の提供

(2) 特別会員

なし

(3) 特定商工業者

① 特定商工業者数 基準日（令和7年3月31日現在）における特定商工業者数は、
2,204社

② 会員数及び非会員数

(単位:社)

区 分	特定商工業者数	内 訳	
		会 員 数	非 会 員 数
個 人	256	137	119
法 人	1,948	999	949
計	2,204	1,136	1,068

(4) 役 員

① 年度末現在の各役員の定数及び実数

区 分	定 数	実 数	備 考
会 頭	1	1	
副 会 頭	3	3	
専 務 理 事	1	1	
常 務 理 事	1	0	
理 事	1	1	
常 議 員	34	34	
監 事	3	3	

② 役 員

役 員 名	氏 名	企業名及び企業における役職	企業の種類
会 頭	高 橋 信 雄	高助コーポレーション(株) 代表取締役会長	陸運、石油販売
副 会 頭	山 田 知 治	頸城自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	本 山 秀 樹	大和電建(株) 代表取締役社長	電気工事業
〃	大 島 誠	(株)上越タイムス社 代表取締役社長	新聞印刷・発行
専 務 理 事	川 上 宏		
理 事	板 垣 朗		
常 議 員	新 井 康 祐	新井電機(株) 代表取締役	自動車電装品販売修理業
〃	石 倉 悟	(有)石倉製麺所 代表取締役	製麺製造業
〃	竹 内 一 夫	(株)一小イチコ 代表取締役社長	スーパーマーケット
〃	山 田 直 樹	(株)アイデア 代表取締役	事務機販売
〃	大 島 正 寛	(株)大島組 代表取締役	建設業
〃	稲 葉 千 秋	久保田建設(株) 代表取締役	建設業
〃	高 坂 光 一	高坂防災(株) 代表取締役	防災器具販売メンテナンス
〃	品 川 久 美 子	(株)品川アート・プロ 代表取締役	サイン工事業
〃	嶋 津 茂 晴	島津工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	清 水 恵 一	(株)清水組 代表取締役	建設業
〃	小 関 健 司	上越運送(株) 代表取締役	運送業
〃	市 川 裕 光	(株)上越メンテナンス 代表取締役	再生資源回収業
〃	中 川 洋 子	上越郵便輸送(株) 代表取締役	輸送業
〃	笹 川 壽 一	(名)松風園 会長	料理業
〃	山 本 宏 樹	Jマテ. ホールディングス(株) 代表取締役社長	非鉄金属精錬業
〃	金 谷 剛	(株)新金谷 代表取締役	鋼材卸売業
〃	倉 田 亮	(株)第四北越銀行 高田営業部 執行役員高田営業部長	金融業

常 議 員	高 舘 徹	(株)高舘組 代表取締役社長	建設業
〃	田 中 朗 之	田中運輸機工(株) 取締役	運送業
〃	山 崎 雅 敏	直江津海陸運送(株) 代表取締役	港湾運送業
〃	中 田 秀 樹	中田建設(株) 代表取締役社長	建設業
〃	丸 山 三 行	(株)ナルス 代表取締役社長	スーパーマーケット
〃	大 嶋 浩 文	(有)ハート1級建築士事務所 取締役	建築設計
〃	飛 田 剛 一	飛田テック(株) 代表取締役	再生資源回収業
〃	平 林 健 資	(株)平林塗装 代表取締役会長	塗装業
〃	小 林 功	(有)富士電気工事店 会長	電気工事業
〃	古 川 海 里	古川海運(株) 代表取締役社長	船舶代理店業
〃	保 坂 昇 進	(株)保坂屋 代表取締役	建築材料卸
〃	星 野 匠 太	ホシノ工業(株) 代表取締役社長	細巾織物製造
〃	荻 野 修 子	(株)ホテルセンチュリーイカヤ 代表取締役社長	ホテル業
〃	山 崎 邦 夫	(株)ホテルハイマート 取締役会長	ホテル業
〃	前 川 秀 樹	(株)丸互 代表取締役社長	鉄工業
〃	三 井 慶 昭	三井企画(株) 代表取締役	娯楽業
〃	宮 崎 一	(株)宮崎商店(富寿しグループ) 代表取締役	飲食業
監 事	大 島 静 子	(有)勝建設 代表取締役	建設業
〃	徳 道 茂	(株)ジェイテック 代表取締役	建設ソフトウェア開発
〃	渡 辺 佐 千 雄	渡辺佐千雄税理士事務所 代表	税理士

(5) 議 員

① 年度末現在の議員の定数及び実数

区 分	定 数	実 数	備 考
1 号 議 員	60	58	
2 号 議 員	35	35	
3 号 議 員	15	15	
計	110	108	

② 議 員

(注) 部会別欄中

小 … 小売商業部会
 一 … 一般工業部会
 電 … 電機電子工業部会
 職 … 職別工事業部会
 金 … 金融業部会
 観 … 観光サービス業部会
 卸 … 卸売商業部会
 機 … 機械金属工業部会
 総 … 総合工事業部会
 設 … 設備工事業部会
 輸 … 輸送業部会
 諸 … 諸業部会

議員区分	氏 名	企業名及び企業における役職	企業の種類	部会名
1 号議員	武 藤 仁 志	アクサ生命保険(株)上越営業所 所長	生命保険	金
〃	山 口 俊 一	(株)阿部建設上越支店 常務取締役上越支店長	建設業	総
〃	飯 塚 宏 佳	飯塚組建設(株) 代表取締役	建設業	総
〃	石 倉 悟	(有)石倉製麺所 代表取締役	製麺製造業	一
〃	磯 久 晴	磯齒車工業(株) 取締役会長	歯車・機械部品加工	機
〃	市 川 雅 樹	市川建設(株) 代表取締役	建設業	総
〃	市 村 亮 一	(株)イチムラ 代表取締役	鉄骨工事業	職
〃	稲 垣 研 二	稲垣鐵工(株) 代表取締役	鉄工業	機
〃	加 藤 公 一	(株)宇喜世 支配人	料理業	観
〃	大 嶋 哲	越後繊維(株) 代表取締役	繊維製品卸	卸

1号議員	和 栗 聖	エム・エム・シー総合コンサルティング(株) 代表取締役	中小企業診断士	諸
〃	野 本 幸	(株)エム・コミュニケーション 代表取締役	企画プランニング	諸
〃	大 島 浩 一	大島農機(株) 取締役会長	農業機械製造販売	機
〃	風 間 常 樹 彦	春日山神社 宮司	宗教法人	諸
〃	宮 崎 朋 子	カラーコンサルタント宮崎朋子 代表	コンサルティング業	諸
〃	川 合 忠 昭	(株)カワイ精工 代表取締役	一般機械器具製造業	機
〃	伊 倉 剛	(株)キャップ広告制作事務所 代表取締役社長	広告制作業	観
〃	草 間 一 嘉	(株)草間組 代表取締役	建設業	総
〃	鈴 木 陽 一	頸城観光(株) 代表取締役専務	旅行業	観
〃	佐 藤 明 郎	(株)サトウ産業 代表取締役	鋼構造物工事業	機
〃	佐 藤 孝 明	(株)サトーマック 会長	電気機械器具製造業	電
〃	澤 井 祥 典	(株)澤井商事 代表取締役	建設業	総
〃	品 川 久 美 子	(株)品川アート・プロ 代表取締役	サイン工事業	職
〃	嶋 津 茂 晴	島津工業(株) 代表取締役	管工事業	設
〃	熊 田 僚 己	(名)春陽館書店 代表社員	書籍小売業	小
〃	小 池 兼 一 郎	(公社)上越観光コンベンション協会 事務局長	公益社団法人(観光事業)	観
〃	中 村 茂 雄	(有)上越紺太 代表取締役	寝具小売業	小
〃	金 森 浩 一	(株)上越自工 代表取締役	自動車整備業	輪
〃	梶 川 信 之	上越市本町三丁目商店街振興組合 代表理事	商店街振興組合	小
〃	竹 田 隆 之	上越市本町四丁目商店街振興組合 代表理事	商店街振興組合	小
〃	草 間 竜 也	(株)上越フルーツ 代表取締役社長	青果卸売業	卸
〃	馬 場 照 雄	上新開発(株) 代表取締役	建設業	総
〃	笹 川 壽 一	(名)松風園 会長	料理業	観
〃	小 坂 靖 至	(株)ジョーセン 代表取締役	繊維製品卸	卸
〃	山 岸 孝 博	(有)新興運輸 代表取締役	運送業	輸
〃	林 健 晴	大栄建設(株) 代表取締役会長	建設業	総
〃	清 水 信 博	(株)大昭商事 代表取締役	総合防災機器製作販売	卸
〃	永 島 善 樹	協業組合太陽自動車工業 代表理事	自動車整備業	輸
〃	遠 藤 巖	大和土建工業(株) 代表取締役会長	建設業	総
〃	高 橋 俊 宣	高橋俊宣税理士事務所 所長	税理士	諸
〃	高 橋 孫左衛門	(株)高橋孫左衛門商店 代表取締役	飴菓子製造販売	小
〃	古 澤 巧	(株)電設 代表取締役	電気工事業	設
〃	佐 藤 隆 義	(株)直江津油脂 代表取締役	食用油脂製造業	一
〃	米 桝 弘	(株)南雲製作所 代表取締役社長	精密金型設計・製造業	電
〃	細 野 仁	新潟精密(株) 代表取締役	電子機器製造業	電
〃	荷 屋 祐 智	(株)荷屋建設 代表取締役	建設業	総
〃	竹 田 敏 一	(有)白金堂 代表取締役	貴金属販売	小
〃	羽 深 耕 時	(株)ハローツウ 代表取締役	食品調理製造業	一
〃	福 崎 義 則	(有)フクザキ 代表取締役	飲食業	観
〃	布 施 和 義	(株)布施鉄工所 代表取締役	機械部品加工	機
〃	佐 藤 徳 郎	二葉商事(株) 取締役会長	楽器販売	小
〃	山 岸 匡 之	北陸工業(株) 代表取締役	管工事業	設
〃	荻 野 修 子	(株)ホテルセンチュリーイカヤ 代表取締役社長	ホテル業	観
〃	真 野 耕 太 郎	眞野建材(株) 代表取締役	建築資材卸	卸
〃	水 嶋 光 彦	(株)水嶋電気工事 代表取締役社長	電気工事業	設
〃	三 井 慶 昭	三井企画(株) 代表取締役	娯楽業	観
〃	村 田 宏 行	(有)村田文具 代表取締役	事務用品販売	小
〃	山 下 光 男	(株)山下商会 代表取締役	娯楽業	観

2号議員	相澤吉久	相村建設(株) 代表取締役	建設業	総電
〃	新井康祐	新井電機(株) 代表取締役	自動車電装品販売修理業	小
〃	伊東雅普	(有)伊東ドレス 代表取締役	婦人服販売	一
〃	遠藤正義	(株)岩の原葡萄園 代表取締役社長	ワイン製造業	卸
〃	山口昭夫	(株)エム・エー・シー 会長	配管材料卸	小
〃	大谷光夫	(株)大谷ビジネス 代表取締役会長	事務用品販売	機
〃	荻原潔	オギハラ工業(株) 取締役会長	軽輸送用機械器具製造	諸
〃	勝島朝子	(株)勝島経営研究所ビジネスカツシマ 代表取締役	経営コンサルタント	小
〃	佐藤敏夫	(有)かねきゅうぼし 代表取締役	海産物販売	諸
〃	金子茂雄	金子興業(株) 代表取締役	映画館等運営	総
〃	稲葉千秋	久保田建設(株) 代表取締役	建設業	小
〃	高坂光一	高坂防災(株) 代表取締役	防犯器具販売メンテナンス	設
〃	宮越拓矢	(株)高菱 代表取締役	設備工事業	総
〃	清水恵一	(株)清水組 代表取締役	建設業	輸
〃	小関健司	上越運送(株) 代表取締役	運送業	小
〃	高山康生	上越市本町五丁目商店街振興組合 前理事長	商店街振興組合	諸
〃	市川裕光	(株)上越メンテナンス 代表取締役	再生資源回収業	機
〃	植木信宏	(株)上新コーポレーション 専務取締役	土地建物運営マネジメント業	卸
〃	山本宏樹	Jマテ. ホールディングス(株) 代表取締役社長	非鉄金属精錬業	観
〃	金谷剛	(株)新金谷 代表取締役	鋼材卸売業	金
〃	田中芳美	(株)大黒屋(高田ターミナルホテル) 代表取締役社長	旅館業	職
〃	田中道夫	大同生命保険(株)新潟支社上越営業所 所長	生命保険	輸
〃	中川靖浩	(株)竹田工務店 常務取締役	建設業	観
〃	田中朗之	田中運輸機工(株) 取締役	運送業	総
〃	荒納正晴	(有)鳥まん 代表取締役	飲食業	諸
〃	中田秀樹	中田建設(株) 代表取締役社長	建設業	職
〃	大嶋浩文	(有)ハート1級建築士事務所 取締役	建築設計	設
〃	飛田剛一	飛田テック(株) 代表取締役	再生資源回収業	観
〃	平林健資	(株)平林塗装 代表取締役会長	塗装業	卸
〃	小林功一	(有)富士電気工事店 会長	電気工事業	一
〃	古淵英一	平安セレモニー(株) 取締役副社長	冠婚葬祭業	観
〃	保坂昇進	(株)保坂屋 代表取締役	建築材料卸	卸
〃	星野匠太	ホシノ工業(株) 代表取締役社長	細巾織物製造	観
〃	山崎邦夫	(株)ホテルハイマート 取締役会長	ホテル業	観
〃	宮崎一	(株)宮崎商店(富寿レグループ) 代表取締役	飲食業	観
3号議員	有沢悠太	(株)有沢製作所 代表取締役社長	電気絶縁材料樹脂加工	一
〃	竹内一夫	(株)一小イチコ 代表取締役社長	スーパーマーケット	小
〃	山田直樹	(株)アイデア 代表取締役	事務機販売	卸
〃	小林清作	ウエカツ工業(株) 代表取締役	細巾織物・電子部品製造	電
〃	大島正寛	(株)大島組 代表取締役	建設業	総
〃	佐藤憲二	(株)サトコウ 代表取締役	鋼材卸売業	卸
〃	中川洋子	上越郵便輸送(株) 代表取締役	輸送業	輸
〃	福田聖	(株)ジョーサン 会長	高圧ガス製造販売	卸
〃	倉田亮	(株)第四北越銀行 高田営業部 執行役員高田営業部長	金融業	金
〃	高舘徹	(株)高舘組 代表取締役社長	建設業	総
〃	小熊迪義	(株)東光クリエート 会長	電気工事業	設
〃	山崎雅敏	直江津海陸運送(株) 代表取締役	港湾運送業	輸
〃	丸山三行	(株)ナルス 代表取締役社長	スーパーマーケット	小
〃	古川海里	古川海運(株) 代表取締役社長	船舶代理店業	輸
〃	前川秀樹	(株)丸互 代表取締役社長	鉄工業	機

(6) 部会役員

部会名	役職	氏 名	企業名及び企業における役職	企業の種類
小売商業 部会	部会長	高 坂 光 一	高坂防災(株) 代表取締役	防犯器具販売メンテナンス
	副部会長	竹 内 一 夫	(株)一小さいコ 代表取締役社長	スーパーマーケット
	〃	伊 東 雅 普	(有)伊東ドレス 代表取締役	婦人服販売
	〃	高 山 康 生	上越市本町五丁目商店街振興組合 前理事長	商店街振興組合
	〃	熊 田 僚 己	(名)春陽館書店 代表社員	書籍小売業
卸売商業 部会	部会長	金 谷 剛	(株)新金谷 代表取締役	鋼材卸売業
	副部会長	山 田 直 樹	(株)アイデア 代表取締役	事務機販売
	〃	清 水 信 博	(株)大昭商事 代表取締役	総合防災機器製作販売
一般工業 部会	部会長	石 倉 悟	(有)石倉製麺所 代表取締役	製麺製造業
	副部会長	遠 藤 正 義	(株)岩の原葡萄園 代表取締役社長	ワイン製造業
	〃	佐 藤 隆 義	(株)直江津油脂 代表取締役	食用油脂製造業
機械金属 工業部会	部会長	布 施 和 義	(株)布施鉄工所 代表取締役	機械部品加工
	副部会長	稲 垣 研 二	稲垣鐵工(株) 代表取締役	鉄工業
	〃	佐 藤 明 郎	(株)サトウ産業 代表取締役	鋼構造物工事業
電機電子 工業部会	部会長	新 井 康 祐	新井電機(株) 代表取締役	自動車電装品販売修理業
	副部会長	佐 藤 孝 明	(株)サトームック 会長	電気機械器具製造業
	〃	米 杵 弘	(株)南雲製作所 代表取締役社長	精密金型設計・製造業
総合工事 業部会	部会長	高 舘 徹	(株)高舘組 代表取締役社長	建設業
	副部会長	清 水 恵 一	(株)清水組 代表取締役	建設業
	〃	中 田 秀 樹	中田建設(株) 代表取締役社長	建設業
	〃	稲 葉 千 秋	久保田建設(株) 代表取締役	建設業
	〃	林 健 晴	大栄建設(株) 代表取締役会長	建設業
	〃	大 島 正 寛	(株)大島組 代表取締役	建設業
職別工事 業部会	部会長	平 林 健 資	(株)平林塗装 代表取締役会長	塗装業
	副部会長	中 川 靖 浩	(株)竹田工務店 常務取締役	建設業
	〃	市 村 亮 一	(株)イチムラ 代表取締役	鉄骨工事業
	〃	品川 久美子	(株)品川アート・プロ 代表取締役	サイン工事業
設備工事 業部会	部会長	小 林 功	(有)富士電気工事店 会長	電気工事業
	副部会長	嶋 津 茂 晴	島津工業(株) 代表取締役	管工事業
	〃	山 岸 匡 之	北陸工業(株) 代表取締役	管工事業
金融業 部会	部会長	倉 田 亮	(株)第四北越銀行 高田営業部 執行役員高田営業部長	金融業
	副部会長	日 馬 直 一	上越信用金庫 理事長	信用金庫
	〃	武 藤 仁 志	アクサ生命保険(株)上越営業所 所長	生命保険
輸送業 部会	部会長	山 岸 孝 博	(有)新興運輸 代表取締役	運送業
	副部会長	永 島 善 樹	協業組合太陽自動車工業 代表理事	自動車整備業
	〃	小 関 健 司	上越運送(株) 代表取締役	運送業
観光 サービス 業部会	部会長	山 崎 邦 夫	(株)ホテルハイマート 取締役会長	ホテル業
	副部会長	宮 崎 一	(株)宮崎商店(富寿シグループ) 代表取締役	飲食業
	〃	荻 野 修 子	(株)ホテルセンチュリーイカヤ 代表取締役社長	ホテル業
	〃	鈴 木 陽 一	頸城観光(株) 代表取締役専務	旅行業
諸業部会	部会長	大 嶋 浩 文	(有)ハート1級建築士事務所 取締役	建築設計
	副部会長	飛 田 剛 一	飛田テック(株) 代表取締役	再生資源回収業
	〃	市 川 裕 光	(株)上越メンテナンス 代表取締役	再生資源回収業
	〃	宮 崎 朋 子	カラーコンサルタント宮崎朋子 代表	コンサルティング業

(7) 委員会役員

委 員 会 名	役 職	氏 名	会議所役職
総 務 委 員 会	委 員 長	新 井 康 祐	常議員
	副 委 員 長	宮 崎 一	常議員
	副 委 員 長	高 舘 徹	常議員
政 策 委 員 会	委 員 長	前 川 秀 樹	常議員
	副 委 員 長	新 井 康 祐	常議員
	副 委 員 長	高 坂 光 一	常議員
エネルギー・環境委員会	委 員 長	本 山 秀 樹	副会頭
	副 委 員 長	高 舘 徹	常議員
	副 委 員 長	大 嶋 浩 文	常議員
広 報 委 員 会	委 員 長	山 崎 邦 夫	常議員
	副 委 員 長	大 谷 光 夫	議員
	副 委 員 長	宮 崎 朋 子	議員

(8) 青年部役員

役 職	氏 名	企 業 名	企業における役職
会 長 (全体統括)	荒木 克	大陽開発(株)	代表取締役社長
副 会 長 (総務・YL担当)	宮田 真	(有)上越ケミカル	取締役統括部長
〃 (UDJ・チャーフアン担当)	小嶋 宏志	(株)山仙	専務取締役
〃 (知名度・RUN担当)	原野 聖子	弁護士法人つばき 上越つばき法律事務所	代表社員(弁護士)
監 事	佐藤 利彦	(有)佐藤電設工業	代表取締役
〃	大島 正寛	(株)大島組	代表取締役
相 談 役	藤井 浩幸	(株)エコシステム	代表取締役社長
総務委員会	委 員 長	安田 佳世	学校法人上越学園たちばな春日認定こども園 園長
	副委員長	山崎 知夫	(株)ホテルハイマート 統括本部長
	〃	黒津 康輔	合同会社no name 代表社員
上越ヤングライオン育成委員会	委 員 長	和栗 聖	エム・エム・シー総合コンサルティング(株) 代表取締役
	副委員長	市村 重久	(有)上越重機工業 代表取締役
	〃	前川 秀輔	(株)丸互 取締役
UPDATE THE JOETSU委員会	委 員 長	瀧澤 但	(株)タキサン 代表取締役
	副委員長	飛田 泰二	(株)リボーン 代表取締役社長
	〃	岡庭 健吾	岡庭商行(株) 代表取締役
上越ちゃ〜ファン委員会	委 員 長	金子 裕	(株)いぶき 取締役
	副委員長	樋口 竜也	(株)上越タイムス社 取締役 営業販売局長
	〃	杉田 誠	(同)心つなぐ手 代表社員
上越知名度向上委員会	委 員 長	大湊 知成	(有)大栄商会 取締役
	副委員長	石原 慶太郎	テンプスタッフフォーラム(株)上越オフィス 上越オフィス長
	〃	村山 岳三	(株)D I P a l e t t e 上越支店 課長代理
地域を走り走らせる委員会	委 員 長	石塚 充	(株)東光クリエート 営業部 部長
	副委員長	西條 由宇	(株)タカヨシ上越営業所 所長
	〃	渡邊 章	(株)渡辺板金 代表取締役

(9) 女性会役員

役 職	氏 名	企 業 名	企業における役職
会 長	熊 木 輝 美	(有)熊木組	取締役
副会長	高 橋 道 代	割烹 高はし	代表取締役
〃	木 浦 弘 子	(株)木浦	
〃	渡 部 智 子	(株)パーツ・プロダクション	
監 事	坂 井 芳 美	メガネのさか江	代表取締役
〃	風 間 江 美	(株)カザマ	
理 事	宮 崎 朋 子	カラーコンサルタント宮崎朋子	代表
〃	渡 邊 のぶ子	川崎園	取締役
〃	安 田 佳 世	たちばな春日認定こども園	園長
〃	高 島 くるみ	クラブ窓	代表
〃	太 田 恵美子	(有)太田商店	取締役社長
〃	市 川 真 紀	(株)ワイズ	代表取締役
〃	市川 美代子	(有)アイ・ティ・サプライ	常務取締役
〃	山 本 敦 子	三和(株)取次店 山本敦子	代表
〃	稲葉 摩利子	オフィスM	代表
相談役	熊 田 和 子	(名)春陽館書店	常務取締役

(10) 相談役

氏 名	公 職 名
中 川 幹 太	上越市長
渡 邊 隆	上越市議会 議長

(11) 参 与

代 表 者 名	企 業 名	代 表 者 役 職
松 田 雅 之	イオンリテール(株)イオン上越店	店長
野 本 和 秀	糸魚川信用組合 上越支店	支店長
本 永 晃 弘	(株)INPEX JAPAN直江津LNG基地	所長
飛 田 義 行	(株)植木組上越営業所	上越営業所長
鈴 木 正 也	OK I サーキットテクノロジー(株)上越事業所	代表取締役社長
羽 生 憲	(株)加賀田組 上越営業所	所長
宮 下 哲 夫	光陽産業(株) 上越工場	常務取締役
山 地 裕 一	(株)J E R A 上越火力発電所	所長
齋 藤 俊 幸	上越ケーブルビジョン(株)	代表取締役社長
荊 木 文 明	(株)上越商会	代表取締役社長
日 馬 直 一	上越信用金庫	理事長
柴 野 由 紀 夫	信越化学工業(株) 直江津工場	工場長
仁 瓶 雄 司	(株)大光銀行 高田支店	支店長
勝 島 和 明	(株)第四北越銀行 直江津支店	支店長
國 宗 正 春	太平洋特殊鑄造(株)	代表取締役社長
田 中 康 生	田中産業(株)	代表取締役
水 澤 文 雄	田辺工業(株)	代表取締役社長 社長執行役員
小 澤 正 則	敦井産業(株) 上越支店	支店長
樋 口 敏 行	東北電力(株) 新潟支店	支店部長 兼 上越営業所長

山 本 陽	東北電力ネットワーク(株) 上越電力センター	所長
金 川 正 樹	(株)富山第一銀行 直江津支店	支店長
松 本 健	新潟縣信用組合 高田支店	支店長
石 山 正 之	新潟太陽誘電(株)	代表取締役社長
宮 原 光 雄	日鉄工材(株)	代表取締役社長
落 合 隆 一	(株)日本政策金融公庫 高田支店	支店長
奥 谷 勝 巳	日本製鉄(株) 東日本製鉄所 直江津地区	副所長(直江津地区代表)
加 藤 博 之	日本通運(株) 新潟支店	新潟支店次長(上越担当)
鯉 口 繁 春	日本テクノ(株) 上越グリーンパワー	所長
赤 須 義 洋	(株)八十二銀行 高田支店	支店長
二 村 康 隆	(株)八十二銀行 直江津支店	支店長
田 中 孝 徳	東日本電信電話(株)新潟支店	副支店長
伊 藤 正 人	(株)福田組 上越営業所	所長
多 田 徹	(株)本間組 上越営業所	所長
馬 場 武 人	(株)MARUWA 直江津工場	工場長
坂 本 浩 一	三菱ケミカルハイテクニカ(株)	上越基盤部長

3. 選挙及び選任

(1) 議員

- ① 1号議員 なし
- ② 2号議員 なし
- ③ 3号議員 なし

- ④ 議員の職務代表者変更

3号議員	倉田亮	(廣田徹)
1号議員	小池兼一郎	(南博幸)
1号議員	武藤仁志	(渡邊太一)
1号議員	伊倉剛	(北村博幸)

(2) 役員(任期:令和4年11月1日~令和7年10月31日)

- ① 令和6年 6月25日 通常議員総会に於いて選任
常議員 倉田亮
- ② 令和7年 3月25日 通常議員総会に於いて選任
常務理事 大山仁
(任期:令和7年4月1日~令和7年10月31日)

4. 事務局

(1) 事務局機構

(単位:人)

部 課 名	所 掌 事 務 の 概 要	職 員 数
総務課	庶務、経理、振興、共済に関する諸般の事業	14
中小企業相談所	小規模事業経営支援事業	8 (兼務2)

(2) 事務局職員(専務理事・常務理事を除く)

(単位:人)

区分	専任職員	経営指導員	補助員	記帳専任職員	記帳指導職員	庸員	計
男	5	5	2	0	1	3	16
女	4	1	0	1	0	2	8
計	9	6	2	1	1	5	24

【総務課】

役 職	氏 名
理事・事務局長	板垣 朗
課長	岡田かず子
課長補佐(庶務係長兼務)	秋山 裕樹
課長補佐	西川 晃一
会員サービス係 係長	牧野めぐみ
〃 主事	小林 瞬
〃 主事	平野了太郎
〃 嘱託職員	寄木 修
〃 嘱託職員	山下 満雄
庶務係 主事	山田由加里
〃 主事	武田 菜美
〃 嘱託職員	松井 孝男
〃 臨時職員	小島千賀子
〃 臨時職員	竹内 恵子

【中小企業相談所】

役 職	氏 名
所長(経営指導課長・企業振興課長兼務) 経営指導員	岡田 政彦
経営指導課 課長補佐 経営指導員	木南 文人
〃 経営指導員	横田 郁也
〃 補助員(兼務)	西川 晃一
〃 記帳指導職員(兼務)	秋山 裕樹
企業振興課 課長補佐 経営指導員	川辺 康弘
〃 経営指導員	丸山 岳人
〃 経営指導員	福嶋 幸恵
〃 補助員	齊藤 勇太
〃 記帳専任職員	久保田絢香

5. 庶 務

(1) 文書

発信件数	81 件
------	------

受信件数	4,250 件
------	---------

(2) 表彰、受章

① 永年勤続表彰（第52回）

ア 被 表 彰 者 542 名

イ 対象事業所 144 社

【内訳】

満55年勤続	2 名	満50年勤続	4 名	満45年勤続	11 名	満40年勤続	17 名
満35年勤続	44 名	満30年勤続	63 名	満25年勤続	56 名	満20年勤続	102 名
満15年勤続	90 名	満10年勤続	153 名				

【贈呈式】

実 施 日 ： 令和6年11月28日（木）

会 場 ： 上越商工会議所 3階大ホール

② 表彰受章

ア 日本商工会議所 会頭表彰

表 彰 種 別	役 職	氏 名	事 業 所 名	事業所役職
永年勤続20年	副会頭	本 山 秀 樹	大和電建株式会社	代表取締役社長
	常議員	新 井 康 祐	新井電機株式会社	代表取締役
	常議員	平 林 健 資	株式会社平林塗装	代表取締役会長
	常議員	前 川 秀 樹	株式会社丸互	代表取締役社長
	議員	遠 藤 厳	大和土建工業株式会社	代表取締役会長
	議員	澤 井 祥 典	株式会社澤井商事	代表取締役
退任議員表彰	議員	竹 田 基	株式会社まるやす	代表取締役
	議員	小 嶋 清 介	株式会社小島塗装店	取締役会長
	議員	北 村 博 幸	株式会社キャップ広告制作事務所	代表取締役会長

イ 関東経済産業局長表彰

表 彰 種 別	役 職	氏 名	事 業 所 名	事業所役職
役員表彰	常議員	平 林 健 資	株式会社平林塗装	代表取締役会長
議員表彰	議員	遠 藤 厳	大和土建工業株式会社	代表取締役会長

(3) 慶事その他

① 慶事

期 日	内 容	出 席 者
R6. 4. 25	加藤久雄氏 旭日小授賞授賞祝賀会	会頭
R6. 8. 31	上越青年会議所 創立 6 0 周年記念式典・祝賀会	会頭
R6. 11. 6	室蘭商工会議所 創立 1 0 0 周年記念式典	会頭・専務
R6. 11. 20	上越ケーブルビジョン創立 4 0 周年記念式典	本山副会頭
R6. 11. 21	女性みちみらい上越 創立 2 0 周年記念講演会・祝賀会	本山副会頭
R7. 2. 21	保坂屋 創業 5 5 周年記念式典	山田副会頭
R7. 3. 6	長岡商工会議所 1 2 0 周年記念式典	会頭・専務

② 弔事

期 日	内 容
R6. 5. 13	元議員 佐藤新治氏 ご葬儀
R6. 5. 20	元監事 柳澤英次氏 ご葬儀
R6. 7. 11	元議員 大嶋喜久雄氏 ご葬儀
R6. 9. 10	元常議員 山本秀樹氏 お別れの会
R7. 3. 1	元常議員 田中正輝氏 ご葬儀

(4) 後援・共催

申 請 者	事 業 名	区 分
上越市	働く人々の心とからだの健康づくりセミナー	後 援
「前島 密とふれあう」ふれあいハガキの会	ふれあいハガキ事業	後 援
「にいがた・技のにぎわいフェスタ2024」実行委員会	にいがた・技のにぎわいフェスタ 2 0 2 4	後 援
越後・謙信 S A K E まつり実行委員会	第 1 9 回越後・謙信 S A K E まつり 2 0 2 4	後 援
上越青年会議所	町おこしニッポン in 上越 乾杯がつなぐ笑顔の輪！	後 援
N P O 法人上越地域活性化機構	講演会「上越地域発 宇宙ビジネスへの挑戦」	後 援
上越文化会館	小川未明フェスティバル 2 0 2 4	後 援
新潟県中小企業活性化協議会	新潟県中小企業活性化協議会、新潟県事業承継・引継ぎ支援センター及びよろず支援拠点による 3 機関連携 上越地区出張経営相談会	後 援
N P O 法人越後まほろば倶楽部	春日山城整備体験ツアー事業	後 援

上越ケーブルビジョン(株)	J C V ビジネスセミナー	後 援
N P O 法人越後まほろば倶楽部	謙信公生誕 4 9 5 年記念祝賀講演会事業	後 援
公益信託 信越化学地域文化振興事業実行委員会	文化講演会	後 援
なおえつ鉄道まつり実行委員会	なおえつ鉄道まつり 2 0 2 4	後 援
仲田大二 回顧展 と 和の心の共演 実行委員会	仲田大二 回顧展 と 和の心の共演	後 援
上越市	上越市新産業創造支援事業／メイド・イン上越認証品（工業製品）成果・事例発表会、新製品・新技術開発チャレンジセミナー	後 援
国立大学法人長岡技術科学大学	令和 6 年度技術開発懇談会（上越市）	後 援
特定非営利活動法人 女性みちみらい上越	設立 2 0 周年記念講演会	後 援
レルヒ祭実行委員会	レルヒ祭ー日本スキー発祥 1 1 4 周年ー	後 援
上越市	人材確保力向上セミナー／インターンシップの有効活用について	後 援
直江津港周辺活性化協議会	寒ブリまつり	後 援
直江津港周辺活性化協議会	佐渡世界文化遺産登録 祝 応援パネル展	後 援
上越市	令和 7 年度「上越市ものづくり支援制度説明会」	後 援
上越市	令和 7 年度「新潟県事業承継・引継ぎ支援センター出張個別相談会 i n 上越」	後 援
メイド・イン上越活性化実行委員会	「メイド・イン上越」 P R フェスタ	後 援
花のまち高田プロジェクト	花のまち高田プロジェクト	後 援
平安セレモニー(株)	高田城址公園観桜会 第 1 0 0 回記念企画 D u o 桜 C o n s e r t	後 援

申 請 者	事 業 名	区 分
日本政策金融公庫	上越未来創造プロジェクト	共 催
(株)新潟日報社	中小企業取引緊急対策事業「事業者向けセミナー」	共 催
高田城ロードレース大会実行委員会	第 2 6 回高田城ロードレース大会	共 催
上越雇用促進協議会	高校生就職セミナー	共 催

6. 会 議

(1) 議員総会

① 通常議員総会

開催日	開催場所	出席者	議 案
R6.6.25	ホテルハイマート	104 人 (委任状53人)	議案1号 上越商工会議所令和5年度事業報告について 議案2号 上越商工会議所令和5年度収支決算について 議案3号 上越商工会議所常議員の選任について 報告事項・その他
R7.3.25	ホテルハイマート	103 人 (委任状51人)	議案4号 上越商工会議所令和7年度事業計画(案)について 議案5号 上越商工会議所令和7年度各会計収支予算(案) について 報告事項・その他

(2) 常議員会

開催日	開催場所	出席者	議 案
R6.6.18	当所 3階ホール	23 人	議案1号 通常議員総会に提案する議案について (1) 上越商工会議所令和5年度事業報告 (2) 上越商工会議所令和5年度収支決算 (3) 上越商工会議所常議員の選任(案) 議案2号 上越商工会議所相談役の委嘱承認について 議案3号 上越商工会議所エネルギー・環境委員会委員の委嘱承認 について 議案4号 上越商工会議所新規会員の加入承認について 報告事項・その他
R7.3.17	当所 3階ホール	27 人	議案5号 通常議員総会に提案する議案について (1) 上越商工会議所令和7年度事業計画(案) (2) 上越商工会議所令和7年度収支予算(案) 議案6号 上越商工会議所常務理事の選任同意について 議案7号 上越商工会議所委員会会頭選衡委員会の設置 について 議案8号 上越商工会議所新規会員の加入承認について 報告事項・その他

(3) 監査会

開催日	開催場所	出席者	会 議 内 容
R6.5.29	当所 談話室	3 人	令和5年度 一般会計収支決算について 特定退職金共済事業特別会計収支決算について 共済事業特別会計収支決算について 労働保険事務組合特別会計収支決算について 会館管理特別会計収支決算について 中小企業相談所特別会計収支決算について 職員退職給与積立金特別会計収支決算について 財政調整積立金特別会計収支決算について 会館改修基金特別会計収支決算について まちづくり積立金特別会計収支決算について 以上、監査を行い、その結果適正である旨確認し、報告書を会頭へ提出

開催日	開催場所	出席者	会 議 内 容
R6.11.29	当所 談話室	3 人	令和6年度上半期 一般会計収支決算について 特定退職金共済事業特別会計収支決算について 共済事業特別会計収支決算について 労働保険事務組合特別会計収支決算について 会館管理特別会計収支決算について 中小企業相談所特別会計収支決算について 以上、監査を行い、その結果適正である旨確認し、報告書を会頭へ提出

(4) 正副会頭会議

開催日	開催場所	出席者	会 議 内 容
R6.5.20 (第1回)	当所 談話室	12 人	1. 議題 (1) 部会の再編成について 2. 報告事項 (1) 最近の雇用情勢について (2) 中小企業相談所 相談実績について (3) 会員事業所景況調査の結果について (4) 会員の入退会状況について (5) 高田城址公園観桜会について (6) 能登半島地震の対応について (7) 会員ゴルフ大会の申し込み状況について (8) 直江津祇園祭花火協賛スポンサー募集について
R6.11.28 (第2回)	当所 談話室	8 人	1. 議題 ① 経営発達支援計画について
R6.12.9 (第3回)	当所 談話室	8 人	1. 議題 (1) 令和6年度上半期事業報告について ① 主な事業報告 ② 中小企業相談所 相談件数 ③ 会員の入退会状況 ④ 観光イベント等の入込実績 (2) 令和6年度上半期収支決算について (3) 部会の活性化・再編について (4) 令和7年度役員・議員改選について (5) 令和7年度会員親睦ゴルフ大会について 2. 報告事項 (1) 金事業所景況調査結果について (2) 最近の雇用情勢について (3) 求人・求職ポータルサイトの利用申込状況について (4) 能登半島地震義援金について (5) 上越市2025年アニバーサリーイヤーについて (6) 上越妙高駅開業10周年記念事業について (7) 第100回高田城址公園観桜会について

R7.2.10 (第4回)	当所 談話室	8 人	1. 報告事項 (1) 最近の雇用情勢について (2) 外国人雇用の状況について (3) 中小企業相談所 相談実績について (4) 会員の入退会状況について (5) 求人・求職ポータルサイトの利用申込状況について (6) 上越市ふるさと納税の実績について (7) 上越妙高駅開業10周年記念事業について (8) 第100回高田城址公園観桜会について (9) 上越市合併20周年記念式典について (10) クルーズ船の直江津港寄港について
R7.3.10 (第5回)	当所 談話室	8 人	1. 議題 (1) 令和6年度第2回常議員会に提案する議題について ① 令和7年度事業計画 ② 令和7年度各会計収支予算 (2) 令和7年度役員改選について (3) 新潟県教育委員会への要望について 2. 報告事項 (1) 令和6年度決算の見込みについて (2) 最近の雇用情勢について (3) 中小企業相談所 相談実績について (4) 会員事業所景況調査の結果について (5) 会員の入退会状況について

(5) 部会

※ 36ページの「3. 基盤づくり(3)部会活動・委員会活動・青年部・女性会 ①各12部会」を参照

(6) 委員会

※ 39ページの「3. 基盤づくり(3)部会活動・委員会活動・青年部・女性会 ②委員会活動」を参照

(7) その他

① 上越会in東京（上越市、直江津港湾協会との共催）

開催日	開催場所	出席者	会 議 内 容
中止	東京	正副会頭他	東京大手本社との新春懇談会

② 上越市との政策懇談会

開催日	開催場所	出席者	会 議 内 容
R6.11.22	当所 中会議室	正副会頭、 専務理事他	① 上越商工会議所の取組などについて ② 上越市(産業部、文化観光流部)の政策概要について ③ 意見交換
R7.2.18	当所 中会議室	正副会頭、 専務理事他	① 上越市令和7年度予算概要説明について ② 意見交換

7. 登

録

(1) 法定台帳

- ① 作成年月日 令和6年11月1日
- ② 特定商工業者の総数 2, 2 0 4
- ③ 運用の状況
 - ア． 県内外の取引紹介、斡旋の場合に利用する。
 - イ． 地区内商工業者の営業状態を把握することができ、統計調査等に利用される。
 - ウ． 信用調査の依頼、融資斡旋又は業者紹介の際、参考資料として、有効かつ適切に活用した。

8. 会 館 事 務 所 等

(1) 会 館 事 務 所 （上越市新光町1丁目10番20号）

- ① 土地
 - 宅地 3, 1 1 0. 3 6 m²
- ② 建物
 - ア． 上越商工会館（鉄筋コンクリート造り3階建陸屋根）
 - 1階 4 9 8. 5 1 m²
 - 2階 5 8 7. 1 5 m²
 - 3階 5 8 7. 1 5 m²
 - 塔屋 6 1. 9 8 m²
 - イ． 倉庫（鉄筋造り2階建）
 - 1階 6 1. 6 6 m²
 - 2階 6 8. 1 4 m²
 - ウ． 新潟県信用保証協会上越支店倉庫（鉄骨造り1階建）
 - 1階 6 6. 0 0 m²

(2) C E N－V A N ビル（上越市本町3丁目4番11号）

- ① 土地
 - 宅地 2 2 6. 1 2 m²
- ② 建物
 - ア． 鉄筋造り3階建陸屋根
 - 1階 1 7 1. 8 7 m²
 - 2階 1 9 3. 6 4 m²
 - 3階 1 3 0. 2 3 m²

9. 関係機関の加入及び連携

(1) 日本商工会議所

① 役職 (第32期 令和4年11月17日～令和7年10月31日)

ア. 議員

② 所属委員会 (第32期 令和4年11月17日～令和7年10月31日)

ア. 総合政策委員会

イ. 産業経済委員会

ウ. 国際経済委員会 (副委員長)

エ. 観光委員会

オ. 税制委員会

カ. 情報化委員会

キ. エネルギー・環境委員会

ク. 教育委員会

ケ. 運営委員会

③ 専門委員会 (第32期 令和4年11月17日～令和7年10月31日)

ア. 国土・社会基盤整備専門委員会

イ. エネルギー・環境専門委員会

④ 会議出席状況

開催日	会 議 名	開催場所
R6. 4. 17	各種委員会 (オンライン出席)	
R6. 4. 18	各種委員会	東京都
R6. 4. 18	常議員会	東京都
R6. 5. 10	総合政策委員会 (オンライン出席)	
R6. 5. 23	全国専務理事・事務局長会議	長野市
R6. 6. 13	国土・社会基盤整備専門委員会 (オンライン出席)	
R6. 6. 21	常議員会・議員総会・特別講演 (欠席)	
R6. 7. 17	夏季政策懇談会	東京都
R6. 7. 18	各種委員会	東京都
R6. 7. 18	常議員会・議員総会	東京都
R6. 7. 22	エネルギー・環境専門委員会 (オンライン出席)	
R6. 7. 24	総合政策委員会 (オンライン出席)	
R6. 9. 17	各種委員会 (欠席)	
R6. 9. 18	常議員会・議員総会 (欠席)	
R6. 9. 19	会員総会・懇親パーティー (欠席)	
R6. 9. 30	エネルギー・環境専門委員会 (オンライン出席)	
R6. 10. 16	各種委員会 (オンライン出席)	
R6. 10. 17	各種委員会	東京都
R6. 10. 17	常議員会・議員総会	東京都
R6. 11. 20	各種委員会 (オンライン出席)	
R6. 11. 21	各種委員会	東京都
R6. 11. 21	常議員会・議員総会	東京都
R6. 12. 4	総合政策委員会 (オンライン出席)	
R6. 12. 18	各種委員会 (オンライン出席)	
R6. 12. 19	常議員会・議員総会	東京都
R7. 1. 15	各種委員会・専務理事懇談会 (欠席)	京都
R7. 1. 16	各種委員会	東京都
R7. 1. 16	常議員会・議員総会	東京都
R7. 2. 19	各種委員会 (オンライン出席)	

R7. 2. 20	各種委員会	東京都
R7. 2. 20	常議員会・議員総会	東京都
R7. 2. 25	国土・社会基盤整備専門委員会 (欠席)	
R7. 3. 18	各種委員会 (オンライン出席)	
R7. 3. 19	常議員会・議員総会・通常会員総会	東京都

(2) 北陸信越ブロック商工会議所連合会

① 役職

ア. 会員

② 会議出席状況

開催日	会 議 名	開催場所
R6. 10. 22	会頭会議	諏訪市
R6.11.26～27	相談所長会議	黒部市

(3) 新潟県商工会議所連合会

① 役職

ア. 副会頭

② 会議出席状況

開催日	会 議 名	開催場所
R6. 4. 26	第1回運営委員会	新潟市
R6. 5. 31	第1回通常総会・会頭会議	新潟市
R6.6.13～14	第1回事務局長会議	新潟市
R6. 7. 19	第2回運営委員会	新潟市
	北陸地方整備局との懇談会 (隔年開催のためなし)	新潟市
R6. 9. 9	第3回運営委員会	新潟市
R6.9.12～13	先進事例視察研修	仙台市
R6. 10. 15	新潟県知事への要望提出	新潟市
R6. 11. 14	新潟・群馬・埼玉県連交流会議	高崎市
R7. 1. 23	第2回事務局長会議	新潟市
R7. 2. 27	第4回運営委員会	新潟市
R7. 3. 14	第2回通常総会・会頭会議	新潟市

(4) 新潟県森林整備と財源の在り方検討委員会

① 役職

ア. 高橋会頭が委員就任 (新潟県商工会議所連合会 副会頭として)

② 会議出席状況

会議開催なし

(5) 新潟県火災共済協同組合

① 役職

ア. 理事

② 会議出席状況

開催日	会 議 名	開催場所
R6. 8. 21	火災共済制度改定説明会・代理所事務研修会	上越市
R6. 9. 5	理事会	新潟市
R6. 11. 13	自動車共済制度改定説明会 (オンライン出席)	
R6. 12. 4	理事会	新潟市

10. その他の関係団体等

(1) 上越市及び上越地域関係

	団 体 名 等
1	上越市総合計画審議会
2	上越市租税教育推進協議会
3	上越市中心市街地活性化協議会
4	上越市特別職報酬等審議会
5	上越市都市計画審議会
6	上越市共同募金委員会
7	上越市自衛隊協力会
8	一般財団法人上越環境科学センター
9	一般財団法人上越市スポーツ協会
10	国立大学法人上越教育大学経営協議会
11	国立大学法人上越教育大学振興協力会
12	公益社団法人上越観光コンベンション協会
13	公益社団法人上越国際交流協会
14	上越地域学校教育支援センター
15	上越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会
16	上越地区警察友の会
17	新潟県労働保険事務組合連合会 上越地区協議会
18	高田税務署管内税務関係団体総連合会
19	地域安全活動上越地区国際交流企業連絡協議会
20	上越まつり委員会
21	春日山城跡保存整備促進協議会
22	高田城ロードレース大会実行委員会
23	株式会社 まちづくり上越
24	ふるさと上越ネットワーク(Jネット)
25	久比岐野陶芸展実行委員会
26	上越経済人連盟

(2) 新潟県等関係

	団 体 名 等
1	新潟県自衛隊協力会
2	新潟県生産性本部
3	新潟県警察友の会
4	新潟県産業教育振興会
5	新潟県立美術館友の会
6	公益財団法人 新潟県雇用環境整備財団
7	産業廃棄物広域処理対策推進協議会
8	新潟県労働保険事務組合連合会 新潟県支部
9	新潟県火災共済協同組合

(3) 商工会議所関係

	団 体 名 等
1	日本商工会議所
2	北陸信越商工会議所連合会
3	一般社団法人 新潟県商工会議所連合会
4	上越地域経済活性化懇談会
5	基地立地商工会議所連絡懇談会
6	一般社団法人 東北経済連合会
7	日本商工連盟

(4) 広域連携関係

	団 体 名 等
1	長野・上越地域連携協議会
2	長野市・上越市経済交流懇談会
3	上田市・上越市経済交流会
4	上信越ふるさと街道協議会
5	北アルプス日本海広域観光連携会議

(5) 鉄道・道路・港湾・河川関係

	団 体 名 等
1	上越・北陸新幹線直行特急実現期成同盟会
2	北陸新幹線沿線都市民間交流会議
3	北陸新幹線建設・活用促進期成同盟会
4	信越本線利用促進沿線地域活性化協議会
5	ほくほく線沿線地域振興連絡協議会
6	直江津鉄道振興会
7	主要地方道上越飯山線改修期成同盟会
8	都市計画道路黒井藤野新田線建設促進期成同盟会
9	直江津港湾協会
10	新潟県港湾協会
11	新潟空港整備推進協議会
12	新潟港振興協会
13	関川流域委員会
14	保倉川放水路建設促進期成同盟会

令和6年度 収支決算書

上越商工会議所

《 目 次 》

各 会 計 等 収 支 決 算 総 括 表	・ ・ ・ ・	68
一 般 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	70
特 定 退 職 金 共 済 事 業 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	72
共 済 事 業 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	73
労 働 保 険 事 務 組 合 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	74
会 館 管 理 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	75
中 小 企 業 相 談 所 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	76
退 職 給 与 積 立 金 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	78
財 政 調 整 積 立 金 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	78
会 館 改 修 基 金 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	79
ま ち づ く り 積 立 金 特 別 会 計 収 支 決 算 書	・ ・ ・ ・	79
総 合 貸 借 対 照 表	・ ・ ・ ・	80
合 計 財 産 目 録	・ ・ ・ ・	81
付 属 明 細 表	・ ・ ・ ・	84
監 査 結 果 報 告 書	・ ・ ・ ・	85

令和6年度 上越商工会議所各会計収支決算総括表

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目	一般会計	特退共事業	共済事業	労働保険	会館管理	相談所	事業6会計 小計	退職給与積立金	財政調整	会館改修基金	まちづくり積立金	積立金4会計 小計	合 計	割合 (%)
会 費	56,107,500						56,107,500					0	56,107,500	7.6
事 業 収 入	29,399,519	2,133,730	27,827,485	5,055,380	17,266,760	3,317,485	85,000,359					0	85,000,359	11.6
交 付 金	13,636,534			5,385,850		58,915,319	77,937,703					0	77,937,703	10.6
労働保険料				206,068,193			206,068,193					0	206,068,193	28.1
共済事業掛金収入 (保険料)		58,940,270					58,940,270					0	58,940,270	8.0
企業年金契約 の 付 金 受 入		49,489,480					49,489,480					0	49,489,480	6.7
雑 収 入	3,982,624	431	290,749	286,738	2,520,847	292,715	7,374,104	35		5,388	120	5,543	7,379,647	1.0
積立金取崩収入	0						0					0	0	0.0
繰 入 金	18,935,558				10,374,413	9,000,000	38,309,971			0		0	38,309,971	5.2
積 立 金							0	11,598,400	3,000,000	5,000,000		19,598,400	19,598,400	2.7
前期繰越金	7,515,444	3,100,794				985,633	11,601,871	23,792,886	71,981,746	22,655,004	6,012,423	124,442,059	136,043,930	18.5
合 計	129,577,179	113,664,705	28,118,234	216,796,161	30,162,020	72,511,152	590,829,451	35,391,321	74,981,746	27,660,392	6,012,543	144,046,002	734,875,453	100

420,377,510

276,331,508

10,727,968

5,234,955

保険料・給付金
を除いた合計額

支出の部

(単位:円)

科 目	一般会計	特退共事業	共済事業	労働保険	会館管理	相談所	事業6会計 小計	退職給与積立金	財政調整	会館改修基金	まちづくり積立金	積立金4会計 小計	合 計	割合 (%)
事 業 費	38,777,319	0	2,318,512			7,697,883	48,793,714					0	48,793,714	8.1
地域改善事業費						6,418,941	6,418,941					0	6,418,941	1.1
労働保険料				206,068,193			206,068,193					0	206,068,193	34.4
管 理 費	55,748,933	1,604,151	14,977,928	1,974,604	27,972,014	52,226,220	154,503,850					0	154,503,850	25.8
支払保険料		58,940,270					58,940,270					0	58,940,270	9.9
共済事業給付金		49,489,480					49,489,480					0	49,489,480	8.3
繰 出 金	9,000,000	0	10,182,194	8,753,364	0		27,935,558		0	10,374,413		10,374,413	38,309,971	6.4
積 立 金	6,066,024	115,776	639,600			4,495,200	19,316,600					0	19,316,600	3.2
	3,000,000													
	5,000,000													
雑 費						720,877	720,877					0	720,877	0.1
法定台帳管理運用費							0					0	0	-
出 資 金	9,000						9,000					0	9,000	-
その他の支出	298,638				2,190,006		2,488,644					0	2,488,644	0.4
退職給与金							0	8,749,605				8,749,605	8,749,605	1.5
退職共済掛金							0	4,690,232				4,690,232	4,690,232	0.8
会館改修費							0					0	0	-
予 備 費							0					0	0	-
合 計	117,899,914	110,149,677	28,118,234	216,796,161	30,162,020	71,559,121	574,685,127	13,439,837	0	10,374,413	0	23,814,250	598,499,377	100

284,001,434

260,187,184

10,727,968

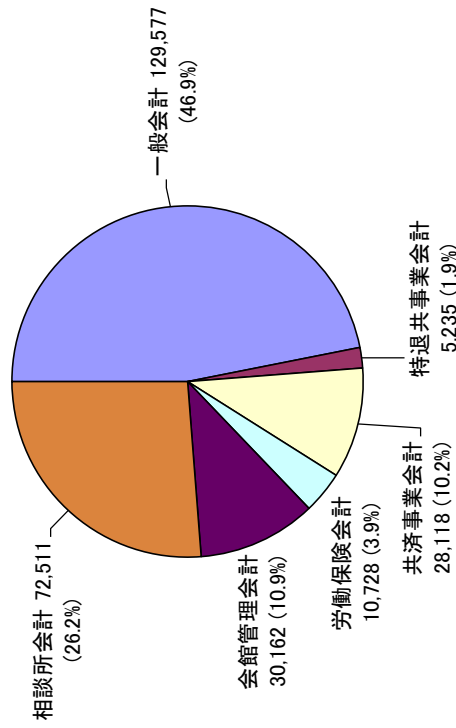
1,719,927

保険料・給付金
を除いた合計額

次年度繰越金	11,677,265	3,515,028	0	0	0	952,031	16,144,324	21,951,484	74,981,746	17,285,979	6,012,543	120,231,752	136,376,076
--------	------------	-----------	---	---	---	---------	------------	------------	------------	------------	-----------	-------------	-------------

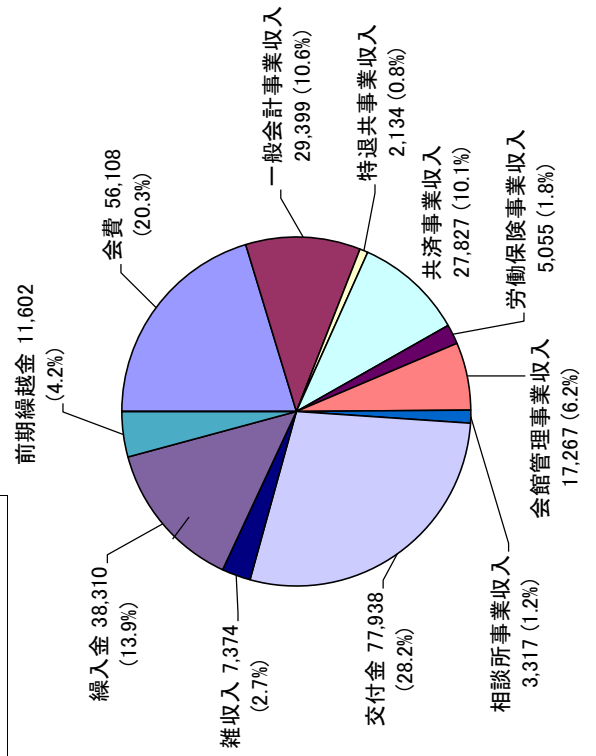
令和6年度
事業6会計 決算額の比較

事業6会計 収入額の比較 276,331千円

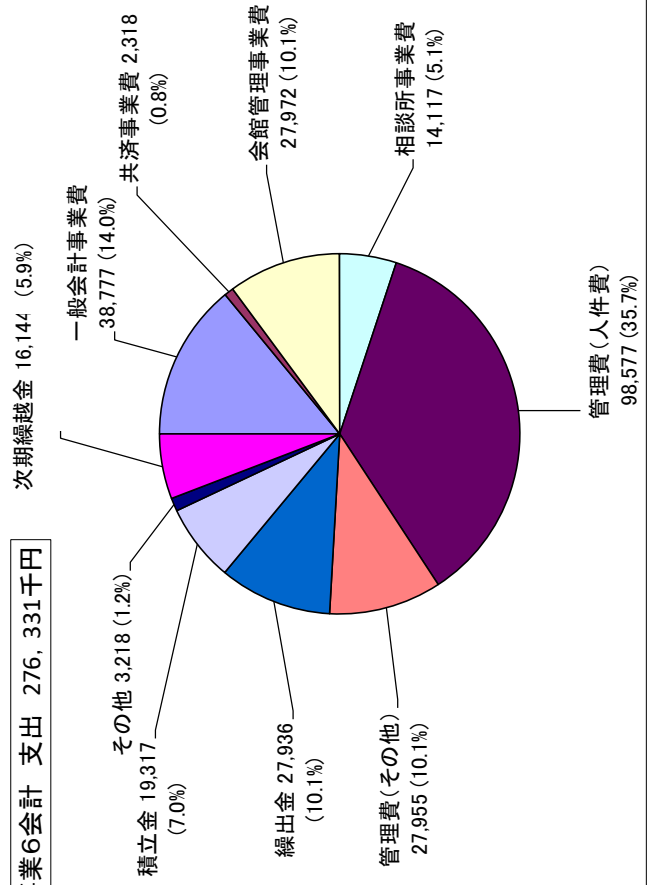


特定退職金共済制度の保険料および給付金、労働保険料はグラフより除く。

事業6会計 収入 276,331千円



事業6会計 支出 276,331千円



令和6年度 一般会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 会 費			56,107,500	56,740,000	△ 632,500	
	1 会 費		55,757,500	56,640,000	△ 882,500	会員数 4/1現在 2112 → 3/31現在 2080
	2 過年度会費		350,000	100,000	250,000	
2 事業収入			29,399,519	30,331,000	△ 931,481	
	1 一般事業収入		7,058,910	8,045,000	△ 986,090	永年勤続表彰事業主負担金、会員交流会・部会等参加費他
	2 検定事業収入		2,759,329	2,830,000	△ 70,671	各種検定試験受験料他
	3 その他事業収入		1,774,300	1,500,000	274,300	会報広告料 情報便
	4 事務委託収入		8,488,017	8,191,000	297,017	19団体、まちづくり上越
	5 その他手数料収入		1,296,544	1,255,000	41,544	コピー・印刷・証明手数料 他
	6 クレジットカード包括代理契約事業収入		1,230,185	1,000,000	230,185	クレジットカード包括代理契約事業
	7 中心市街地活性化事業収入		600,424	600,000	424	中心市街地活性化事業(なおえつ茶屋事業)
	8 委託事業収入		6,191,810	6,910,000	△ 718,190	
		1 まちづくり上越	900,000	900,000	0	㈱まちづくり上越(なおえつ茶屋事業)
		2 小規模事業者持続化補助金事業	316,800	10,000	306,800	国(日商経由)小規模事業者持続化補助金事業委託金
		3 制度改正の諸課題解決環境整備事業	840,796	700,000	140,796	国(日商経由)制度改正の諸課題解決環境整備事業
		4 事業環境変化対応型支援事業	4,134,214	5,300,000	△ 1,165,786	国(日商経由) 事業環境変化対応型支援事業
3 交付金			13,636,534	14,813,000	△ 1,176,466	
	1 新潟県補助金		0	1,300,000	△ 1,300,000	
		1 消費喚起・需要拡大プロジェクト応援事業補助金	0	1,300,000	△ 1,300,000	
	2 上越市補助金		8,649,000	8,213,000	436,000	
		1 市中小企業振興対策費	8,213,000	8,213,000	0	上越市 中小企業振興対策費
		2 地方創生推進事業	336,000	0	336,000	佐渡世界遺産機運醸成事業
		3 インバウンド推進事業	100,000	0	100,000	外国表記レストランガイド作成
	3 国補助金		4,987,534	5,300,000	△ 312,466	
		1 伴走型小規模事業者支援推進事業	4,987,534	5,300,000	△ 312,466	国(日商経由) 伴走型小規模事業者支援推進事業
4 雑収入	1 雑収入		3,982,624	200,000	3,782,624	能登半島地震義援金 預金利子 配当金 他
5 積立金取崩収入	1 財政調整積立金取崩収入		0	0	0	
6 繰入金			18,935,558	13,709,000	5,226,558	
	1 労働保険事務組合特別会計繰入金		8,753,364	7,981,000	772,364	労働保険事務組合特別会計より繰入
	2 共済事業特別会計繰入		10,182,194	5,728,000	4,454,194	共済事業特別会計より繰入
7 繰越金	1 繰越金		7,515,444	8,500,000	△ 984,556	前年度繰越金
合 計			129,577,179	124,293,000	5,284,179	

【支出の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 事業費			38,777,319	47,330,000	△ 8,552,681	
	1 商工振興費		9,230,574	12,600,000	△ 3,369,426	会員交流会、会員ゴルフ大会 他
	2 検定事業費		980,497	1,050,000	△ 69,503	各種検定事業費
	3 貿易振興費		4,125	100,000	△ 95,875	貿易振興対策費
	4 調査広報費		2,487,169	3,150,000	△ 662,831	会報発行費 貸金実態調査 ホームページ更新 他
	5 地域振興費		4,260,596	5,200,000	△ 939,404	友好会議所連携事業 観光振興 JA懇談会 他
	6 一般事業費		2,699,157	3,400,000	△ 700,843	永年勤続表彰 会員増強 他
	7 委員会・部会開催費		3,257,555	4,000,000	△ 742,445	4委員会 12部会等活動費
	8 青年部活動事業費		1,200,000	1,200,000	0	青年部活動助成費
	9 女性会活動事業費		500,000	500,000	0	女性会活動助成費
	10 マル経利子補給事業		127,423	300,000	△ 172,577	マル経利子補給事業費
	11 クレジットカード包括代理契約事業費		348,887	400,000	△ 51,113	クレジットカード包括代理契約事業
	12 中心市街地活性化事業費		4,110,551	4,130,000	△ 19,449	なおえつ茶屋支援 まちづくり会社支援 中心市街地活性化協議会支援

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
	13 委託事業費		4,549,011	6,000,000	△ 1,450,989	
		1 制度改正の諸課題解決環境整備事業	775,894	700,000	75,894	国(日商経由)制度改正の諸課題解決環境整備事業
		2 事業環境変化対応型支援事業	3,773,117	5,300,000	△ 1,526,883	国(日商経由) 事業環境変化対応型支援事業
	14 補助事業費		5,021,774	5,300,000	△ 278,226	
		1 伴走型小規模事業者支援推進事業	5,021,774	5,300,000	△ 278,226	国(日商経由)伴走型小規模事業者支援推進事業
2 管理費			55,748,933	63,494,000	△ 7,745,067	
	1 給与費		33,114,020	37,978,000	△ 4,863,980	
		1 俸 給	21,058,051	23,995,000	△ 2,936,949	役職員給与
		2 諸 手 当	4,674,464	6,033,000	△ 1,358,536	管理職・扶養・通勤・時間外手当 等
		3 期 末 手 当	7,381,505	7,950,000	△ 568,495	期末手当
	2 福利厚生費		5,778,390	6,604,000	△ 825,610	社会保険・労働保険料事業主負担分 他
	3 旅 費		1,291,273	1,350,000	△ 58,727	役職員旅費
	4 家屋費	1 管 理 費	0	0	0	
	5 事務費		9,022,307	10,504,000	△ 1,481,693	
		1 通 信 運 搬 費	779,367	1,300,000	△ 520,633	電話料 FAX料 郵便料 等
		2 消 耗 品 費	1,884,665	2,000,000	△ 115,335	事務用消耗品費
		3 什 器 備 品 費	0	100,000	△ 100,000	
		4 図 書 費	226,050	280,000	△ 53,950	参考図書代他
		5 印 刷 費	322,293	800,000	△ 477,707	事業報告書・決算書 封筒・用紙等印刷代
		6 車 輛 費	1,480,945	1,490,000	△ 9,055	自動車保険 燃料及び修繕費
		7 事 務 諸 費	1,631,845	1,377,000	254,845	広告料 送金手数料 他
		8 賃 借 費	1,770,942	2,226,000	△ 455,058	パソコン・コピー機・サーバー等リース料 他
		9 情報機器管理費	926,200	931,000	△ 4,800	PC管理 ネットワーク保守 他
	6 会 議 費		193,278	350,000	△ 156,722	常議員会 議員総会 他
	7 渉 外 費		573,080	900,000	△ 326,920	慶弔 見舞い その他交際費
	8 公課分担金		5,776,585	5,808,000	△ 31,415	
		1 公 課 費	2,275,135	2,000,000	275,135	消費税
		2 分 担 金	3,501,450	3,808,000	△ 306,550	日本商工会議所 県連合会 関連団体年会費 他
3 繰 出 金			9,000,000	8,500,000	500,000	
	1 共済事業繰出金		0	0	0	共済事業特別会計繰出金
	2 相談所繰出金		9,000,000	8,500,000	500,000	中小企業相談所特別会計繰出金
4 積 立 金			14,066,024	2,976,000	11,090,024	
	1 退職給与積立金		6,066,024	2,976,000	3,090,024	職員退職給与積立金
	2 財政調整積立金		3,000,000	0	3,000,000	財政調整積立金
	3 まちづくり積立金		0	0	0	
	4 会館改修基金積立金		5,000,000	0	5,000,000	会館改修基金積立金
5 法定台帳管理費	1 法定台帳管理費		0	50,000	△ 50,000	法定台帳作成管理運用費
6 出 資 金	1 出 資 金		9,000	50,000	△ 41,000	県生命傷害共済 出資金
7 その他の支出			298,638	299,000	△ 362	
	1 借入金返済等支出		291,827	292,000	△ 173	センバシビル購入費
	2 支 払 利 息		6,811	7,000	△ 189	センバシビル購入費
8 予 備 費	1 予 備 費		0	1,594,000	△ 1,594,000	
	合 計		117,899,914	124,293,000	△ 6,393,086	

収入支出比較表

(単位:円)

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
129,577,179	117,899,914	11,677,265	本年度剰余金(次年度繰越金)

令和6年度 特定退職金共済事業特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 共済事業掛金収入			61,074,000	56,990,000	4,084,000	
	1 保 険 料		58,940,270	55,000,000	3,940,270	加入契約事業所より共済掛金
	2 事 務 費 収 入		2,133,730	1,990,000	143,730	住友生命(幹事)より制度運営費収入
2 企業年金契約給付金受入			49,489,480	45,000,000	4,489,480	
	1 給 付 金 受 入		49,489,480	45,000,000	4,489,480	従業員退職給付金受入
3 雑 収 入			431	1,000	△ 569	
	1 雑 収 入		431	1,000	△ 569	預金利息
4 繰 越 金			3,100,794	2,936,000	164,794	
	1 繰 越 金		3,100,794	2,936,000	164,794	
合 計			113,664,705	104,927,000	8,737,705	

【支出の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 事 業 費			0	20,000	△ 20,000	
	1 募集サービス品費		0	10,000	△ 10,000	
	2 募集推進費		0	10,000	△ 10,000	
2 共済事業給付金			49,489,480	45,000,000	4,489,480	
	1 退 職 金		49,489,480	45,000,000	4,489,480	従業員退職給付金支払い
3 管 理 費			1,604,151	1,796,000	△ 191,849	
	1 給 与 費		1,104,776	1,122,000	△ 17,224	
		1 俸 給	771,840	772,000	△ 160	人件費按分
		2 諸 手 当	43,496	60,000	△ 16,504	人件費按分
		3 期 末 手 当	289,440	290,000	△ 560	人件費按分
	2 福 利 厚 生 費		163,520	169,000	△ 5,480	人件費按分
	3 事 務 費		335,855	505,000	△ 169,145	
		1 通 信 運 搬 費	33,401	50,000	△ 16,599	電話料、郵便代他
		2 消 耗 品 費	42,225	80,000	△ 37,775	事務消耗品代
		3 図 書 費	9,195	10,000	△ 805	参考図書代
		4 印 刷 費	13,813	25,000	△ 11,187	封筒、用紙印刷代
		5 車 輛 費	15,533	25,000	△ 9,467	燃料代他
		6 賃 借 費	7,653	10,000	△ 2,347	コピー機・サーバー等リース料
		7 情 報 機 器 管 理 費	5,400	5,000	400	ネットワーク保守
		8 事 務 諸 費	208,635	300,000	△ 91,365	口座振替・振込手数料
4 支払保険料			58,940,270	55,000,000	3,940,270	
	1 共済事業積立金		58,940,270	55,000,000	3,940,270	住友生命(幹事)へ保険料送金
5 積 立 金			115,776	116,000	△ 224	
	1 退職給与積立金		115,776	116,000	△ 224	人件費按分
6 予 備 費			0	2,995,000	△ 2,995,000	
	1 予 備 費		0	2,995,000	△ 2,995,000	
合 計			110,149,677	104,927,000	5,222,677	

収入支出比較表

(単位:円)

収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差 引 残 高	備 考
113,664,705	110,149,677	3,515,028	本年度剰余金(次年度繰越金)

令和6年度 共済事業特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 取扱手数料			27,827,485	27,680,000	147,485	
	1 県火災共済手数料		2,375,597	2,550,000	△ 174,403	手数料
	2 県生命傷害共済手数料		543,747	550,000	△ 6,253	手数料
	3 県自動車共済手数料		1,400,227	1,350,000	50,227	手数料
	4 公害健康被害補償予防協会手数料		0	0	0	手数料
	5 アクサ生命保険手数料		11,358,803	11,800,000	△ 441,197	手数料
	6 チェンバーズカード手数料		116,636	100,000	16,636	手数料
	7 容器包装リサイクル手数料		83,380	80,000	3,380	手数料
	8 休業補償保険手数料		61,602	50,000	11,602	手数料
	9 業務災害補償手数料		5,021,242	4,600,000	421,242	手数料
	10 ビジネス総合保険手数料		2,020,444	1,900,000	120,444	手数料
	11 サイバー保険手数料		95,884	0	95,884	手数料
	12 福祉団体定期保険(さくら共済)手数料		4,749,923	4,700,000	49,923	手数料
2 雑収入	1 雑収入		290,749	1,000	289,749	預金利息 他
3 繰入金	1 繰入金		0	0	0	
合 計			28,118,234	27,681,000	437,234	

【支出の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 事業費			2,318,512	2,050,000	268,512	
	1 調査広報費		835,066	850,000	△ 14,934	会報発行費他
	2 事業推進費		1,303,446	1,000,000	303,446	福祉団体定期保険還元事業 他
	3 見舞金等給付金		180,000	200,000	△ 20,000	福祉団体定期保険に係る給付金等
2 管理費			14,977,928	19,014,000	△ 4,036,072	
	1 給与費		8,214,734	11,449,000	△ 3,234,266	
		1 俸 給	5,908,031	7,918,000	△ 2,009,969	職員、嘱託職員分
		2 諸 手 当	562,912	1,147,000	△ 584,088	管理職、扶養、超勤、通勤他手当
		3 期 末 手 当	1,743,791	2,384,000	△ 640,209	期末手当
	2 福利厚生費		1,100,545	1,695,000	△ 594,455	社会保険、労働保険料事業主負担分他
	3 旅 費		100,820	300,000	△ 199,180	職員出張旅費
	4 事務費		2,735,214	3,150,000	△ 414,786	
		1 通 信 運 搬 費	334,015	400,000	△ 65,985	電話料、郵便料、FAX料
		2 什 器 備 品 費	0	50,000	△ 50,000	備品購入費
		3 消 耗 品 費	422,251	600,000	△ 177,749	共済事務消耗品代
		4 図 書 費	91,950	100,000	△ 8,050	参考図書、新聞代
		5 印 刷 費	138,126	200,000	△ 61,874	事業報告書、決算書、封筒、用紙等印刷代
		6 車 輛 費	182,324	300,000	△ 117,676	自動車保険料、燃料及び修繕費
		7 事 務 諸 費	1,027,808	1,000,000	27,808	振込手数料他諸経費
		8 賃 借 費	538,740	500,000	38,740	印刷機リース料他
	5 会 議 費		89,310	170,000	△ 80,690	各会議費
	6 渉 外 費		75,910	250,000	△ 174,090	共済関係交際費
	7 公 課 費		2,661,395	2,000,000	661,395	法人市民税・県民税、消費税他
3 積立金	1 退職給与積立金		639,600	889,000	△ 249,400	退職給与積立金
4 繰出金	1 繰出金	1 一般会計繰出金	10,182,194	5,728,000	4,454,194	一般会計へ繰出
合 計			28,118,234	27,681,000	437,234	

収入支出比較表

(単位:円)

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
28,118,234	28,118,234	0	本年度剰余金(次年度繰越金)

令和6年度 労働保険事務組合特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 労働保険料			206,068,193	199,788,000	6,280,193	
	1 労働保険料		206,068,193	199,788,000	6,280,193	
		1 保 険 料	205,775,234	199,613,000	6,162,234	委託事業主から交付を受けたもの
		2 追 徴 金	0	0	0	
		3 延 滞 金	0	0	0	
		4 還 付 金	116,603	0	116,603	
		5 一 般 拠 出 金	176,356	175,000	1,356	アスベスト拠出金
2 一般会計			10,727,968	10,211,000	516,968	
	1 国からの交付金		5,385,850	5,053,000	332,850	
		1 報 奨 金	5,302,800	4,953,000	349,800	労働保険報奨金
		2 助 成 金	83,050	100,000	△ 16,950	労働保険調査説明費、成功報酬費
	2 手数料	1 委 託 手 数 料	5,055,380	5,155,000	△ 99,620	
	3 雑 収 入		286,738	3,000	283,738	義援金、上乗せ共済手数料、利息
合 計			216,796,161	209,999,000	6,797,161	

【支出の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 労働保険料			206,068,193	199,788,000	6,280,193	
	1 労働保険料		206,068,193	199,788,000	6,280,193	
		1 保 険 料	205,131,117	199,613,000	5,518,117	国へ納付
		2 保険料還付金	644,117	0	644,117	
		3 追 徴 金	0	0	0	
		4 延 滞 金	0	0	0	
		5 還 付 金	116,603	0	116,603	
		6 返 還 金	0	0	0	
		7 一 般 拠 出 金	176,356	175,000	1,356	アスベスト拠出金
2 一般会計			10,727,968	10,211,000	516,968	
	1 事務運営費		1,974,604	2,230,000	△ 255,396	
		1 旅 費 ・ 交 通 費	16,760	20,000	△ 3,240	研修会等職員出張旅費
		2 通 信 運 搬 費	206,146	250,000	△ 43,854	電話料、郵便代 他
		3 消 耗 品 費	239,275	365,000	△ 125,725	事務消耗品代
		4 情報機器管理費	478,740	430,000	48,740	社労システム利用料、ネットワーク保守
		5 図 書 費	54,855	55,000	△ 145	参考図書代
		6 印 刷 費	78,271	150,000	△ 71,729	封筒、用紙印刷代
		7 車 輦 費	88,017	160,000	△ 71,983	燃料代 他
		8 賃 借 費	43,367	150,000	△ 106,633	パソコンリース料 他
		9 公 課 費	431,517	450,000	△ 18,483	労保連合会会費、消費税 他
		10 雑 費	337,656	200,000	137,656	振込手数料 他
	2 繰 出 金		8,753,364	7,981,000	772,364	上越商工会議所一般会計へ繰出
合 計			216,796,161	209,999,000	6,797,161	

収入支出比較表

(単位:円)

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
216,796,161	216,796,161	0	本年度剰余金(次年度繰越金)

令和6年度 会館管理特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 貸 館 収 入			17,266,760	18,010,000	△ 743,240	
	1 貸 室 料		15,533,302	15,900,000	△ 366,698	保証協会、アクサ、法人会、青年会議所 まちづくり上越、コラボショップ、労働局、市
	2 貸 駐 車 料		413,898	410,000	3,898	保証協会、アクサ、まちづくり上越
	3 貸 会 場 料		1,319,560	1,700,000	△ 380,440	貸会場料
2 雑 収 入	1 雑 収 入		2,520,847	40,000	2,480,847	能登半島地震義援金、備品貸出料、自販機設置 手数料、預金利息
3 繰 入 金	1 繰 入 金		10,374,413	3,708,000	6,666,413	会館改修基金特別会計より繰入
4 繰 越 金	1 繰 越 金		0	0	0	
合 計			30,162,020	21,758,000	8,404,020	

【支出の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 維持管理費			27,972,014	19,567,000	8,405,014	
	1 警 備 費		1,555,348	1,650,000	△ 94,652	商工会館・センバンビル 警備保障料、警備員費 他
	2 清 掃 費		2,622,337	2,700,000	△ 77,663	ゴミ処理委託費、会館清掃委託費 他
	3 保 守 費		1,205,593	1,250,000	△ 44,407	商工会館・センバンビル 防火、電気、受水槽管 理費、デマンドweb管理費 他
	4 光 熱 水 費		4,635,765	5,000,000	△ 364,235	商工会館・センバンビル ガス、水道、電気、下水道使用料、灯油
	5 除 雪 費		364,480	500,000	△ 135,520	除排雪費
	6 修 繕 費		14,730,340	5,597,000	9,133,340	エアコン入れ替え、高圧ケーブル修繕 他
	7 什器備品費		110,006	250,000	△ 139,994	議員・参与プレート 他
	8 消 耗 品 費		177,411	200,000	△ 22,589	消耗品費、電球、トイレトペーパー他
	9 保 険 料		420,450	420,000	450	商工会館・センバンビル 建物・倉庫・什器備品火災保険料
	10 公 課 費		1,639,544	1,650,000	△ 10,456	商工会館・センバンビル 固定資産税、消費税
	11 通 信 費		2,922	10,000	△ 7,078	郵便代
	12 事 務 諸 費		31,245	40,000	△ 8,755	振込手数料
	13 賃 借 費		476,573	300,000	176,573	駐車場借地料
2 繰 出 金			0	0	0	
	1 会 館 改 修 基 金 繰 出 金		0	0	0	会館改修基金特別会計へ
	2 一般会計繰出金		0	0	0	一般会計へ
3 その他の支出			2,190,006	2,191,000	△ 994	
	1 借入金返済等支出		2,140,052	2,141,000	△ 948	センバンビル購入費
	2 支 払 利 息		49,954	50,000	△ 46	センバンビル購入費
合 計			30,162,020	21,758,000	8,404,020	

収入支出比較表

(単位:円)

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
30,162,020	30,162,020	0	本年度剰余金(次年度繰越金)

令和6年度 中小企業相談所特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 補 助 金			58,915,319	60,534,000	△ 1,618,681	
	1 新潟県補助金		58,145,319	59,764,000	△ 1,618,681	
		1 小規模事業経営支援事業費補助金	51,726,378	53,345,000	△ 1,618,622	小規模事業経営支援事業費補助金
		2 地域改善対策事業費補助金	6,418,941	6,419,000	△ 59	地域改善対策事業費補助金
	2 にいがた産業創造機構助成金		770,000	770,000	0	商工団体連携強化助成金 事業承継支援加速化事業費助成金
2 事 業 収 入			3,317,485	3,370,000	△ 52,515	
	1 記帳指導手数料		2,846,800	3,000,000	△ 153,200	記帳指導手数料(機械19件、継続69件)
	2 企業共済手数料		410,685	300,000	110,685	小規模共済、倒産防止共済取扱手数料
	3 講習会受講料		60,000	70,000	△ 10,000	講習会受験料
3 繰 入 金	1 繰 入 金		9,000,000	8,500,000	500,000	一般会計より繰入
4 雑 収 入	1 雑 収 入		292,715	230,000	62,715	青色申告帳簿代、創業塾共催負担金他
5 繰 越 金	1 繰 越 金		985,633	1,343,000	△ 357,367	前年度繰越金
合 計			72,511,152	73,977,000	△ 1,465,848	

【支出の部】

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
1 事 業 費			7,697,883	7,333,000	364,883	
	1 講習会開催費		768,241	938,000	△ 169,759	集団(16講習会:延べ 30回/368名) 個別(12相談会:延べ 73回/180名)
		1 講 師 謝 金	736,200	680,000	56,200	講師謝金
		2 講 師 旅 費	32,041	50,000	△ 17,959	講師旅費
		3 借 損 料	0	0	0	
		4 資 料・消 耗 品 費	0	8,000	△ 8,000	
		5 通 信 運 搬 費	0	200,000	△ 200,000	
	2 金融指導事業費		796,086	720,000	76,086	マル経資金に係る委員謝金他
	3 研修事業費		0	0	0	
	4 小規模事業施策普及費		637,000	637,000	0	経営改善普及事業周知資料作成費
	5 記帳指導員等謝金		3,296,400	3,296,000	400	記帳指導職員俸給
	6 倒産防止特別相談事業費		806,180	600,000	206,180	
		1 特別相談事業費	385,000	380,000	5,000	情報速報等購入費
		2 講習会等出席及び緊急対策事業費	421,180	220,000	201,180	講習会開催費
	7 地域振興推進事業費	1 むらおこし総合活性化事業費	1,393,976	1,142,000	251,976	創業塾講座開催費(5回)
2 地域改善対策事業費	1 地域改善対策事業費		6,418,941	6,419,000	△ 59	

(単位:円)

款	項	目	決算額	予算額	比較増・減(△)	備 考
3 管 理 費			52,226,220	54,406,000	△ 2,179,780	
	1 給 与 費		41,606,154	43,284,000	△ 1,677,846	
		1 俸 給	26,671,361	27,493,000	△ 821,639	経営指導員、補助員、記帳専任職員
		2 諸 手 当	3,137,413	3,759,000	△ 621,587	超勤勤務、扶養、住居、通勤
		3 期 末 手 当	11,797,380	12,032,000	△ 234,620	期末手当
	2 福 利 厚 生 費		7,493,793	7,702,000	△ 208,207	社会保険、労働保険事業主負担分
	3 旅 費		177,540	270,000	△ 92,460	
		1 指 導 旅 費	73,650	150,000	△ 76,350	指導旅費
		2 研 修 旅 費	103,890	120,000	△ 16,110	研修会参加旅費
		3 相 談 所 直 面 問 題 会 議 費	0	0	0	
	4 事 務 費		2,713,577	2,930,000	△ 216,423	
		1 通 信 運 搬 費	525,863	650,000	△ 124,137	電話料、郵便代
		2 消 耗 品 費	844,502	700,000	144,502	事務用消耗品費
		3 印 刷 費	521,144	350,000	171,144	封筒等印刷費
		4 調 査 研 究 費	2,420	10,000	△ 7,580	参考図書購入費
		5 特 別 調 査 研 究 費	0	350,000	△ 350,000	
		6 記 帳 機 械 化 事 務 費	0	20,000	△ 20,000	
		7 情 報 機 器 管 理 費	301,900	300,000	1,900	サーバーリース料、ネットワーク保守料
		8 車 両 費	517,748	550,000	△ 32,252	車両に係る経費
	5 公 課 費		235,156	220,000	15,156	消費税
4 積 立 金	1 福 利 環 境 整 備 費	1 退 職 給 与 積 立 金	4,495,200	4,618,000	△ 122,800	職員退職給与積立金
5 雑 費			720,877	560,000	160,877	
	1 講 習 会 雑 費		34,544	10,000	24,544	講習会雑費
	2 雑 費		686,333	550,000	136,333	その他雑費
6 予 備 費	1 予 備 費		0	641,000	△ 641,000	
合 計			71,559,121	73,977,000	△ 2,417,879	

収入支出比較表

(単位:円)

収入決算額	支出決算額	差引残高	備 考
72,511,152	71,559,121	952,031	本年度剰余金(次年度繰越金)

令和6年度 退職給与積立金特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 積 立 金	11,598,400	一般会計 共済会計 相談所会計 地域改善
2 雑 収 入	35	預金利息
3 繰 入 金	0	
4 繰 越 金	23,792,886	前年度繰越金
合 計	35,391,321	

【支出の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 退 職 給 与 金	8,749,605	退職者 1名
2 退 職 共 済 掛 金	4,690,232	全国商工会議所共済会へ
合 計	13,439,837	

収入支出比較表

(単位:円)

収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差引残高	備 考
35,391,321	13,439,837	21,951,484	本年度末積立金残高(繰越金)

令和6年度 財政調整積立金特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 積 立 金	3,000,000	一般会計より
2 雑 収 入	0	
3 繰 越 金	71,981,746	前年度繰越金
合 計	74,981,746	

【支出の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 繰 出 金	0	
合 計	0	

収入支出比較表

(単位:円)

収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差引残高	備 考
74,981,746	0	74,981,746	本年度末積立金残高(繰越金)

令和6年度 会館改修基金特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 雑 収 入	5,388	預金利息
2 繰 入 金	0	
3 積 立 金	5,000,000	一般会計より
4 繰 越 金	22,655,004	前年度繰越金
合 計	27,660,392	

【支出の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 繰 出 金	10,374,413	会館管理特別会計へ
2 雑 費	0	
合 計	10,374,413	

収入支出比較表

(単位:円)

収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差引残高	備 考
27,660,392	10,374,413	17,285,979	本年度末積立金残高(繰越金)

令和6年度 まちづくり積立金特別会計 収支決算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 積 立 金	0	
2 雑 収 入	120	預金利息
3 繰 越 金	6,012,423	前年度繰越金
合 計	6,012,543	

【支出の部】

(単位:円)

款・項	決算額	備 考
1 繰 出 金	0	
合 計	0	

収入支出比較表

(単位:円)

収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	差引残高	備 考
6,012,543	0	6,012,543	本年度末積立金残高(繰越金)

総合貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
<資産の部>		<負債の部>	
流動資産	52,956,702	流動負債	35,679,477
現金及び預金	29,915,518	未払金	31,269,724
未収金	22,159,245	前受金	3,915,200
前払金	488,202	預り金	494,553
立替金	286,136		
預け金	70,881		
リサイクル預託金	36,720		
固定資産	954,352,004	固定負債	705,586,810
(有形固定資産)	138,804,253	長期借入金	1,030,801
建物及び付帯設備	36,654,570	預り敷金	3,804,000
車輛運搬具	188,374	退職給与引当金	30,701,089
什器備品	989,173	退職給付金準備金	670,050,920
リース資産	868,296		
土地	100,103,840		
(無形固定資産)	596,475	負債の部計	741,266,287
ソフトウェア	596,475		
(その他の固定資産)	814,951,276	<正味財産の部>	
出資金	12,115,000	積立金	98,280,267
預り敷金預金	3,804,000	財政調整積立金	74,981,746
退職給与引当預金	30,701,089	会館改修基金積立金	17,285,978
保険料積立金	670,050,920	まちづくり積立金	6,012,543
財政調整積立預金	74,981,746		
会館改修基金積立預金	17,285,978	剰余金	167,762,152
まちづくり積立預金	6,012,543	固定財産	150,484,927
		一般会計収支剰余金	11,677,265
		特退共事業特別会計収支剰余金	3,515,028
		相談所特別会計収支剰余金	952,031
		なおえつ茶屋元入金	1,132,901
		正味財産の部計	266,042,419
合 計	1,007,308,706	合 計	1,007,308,706

(注) 1. 「商工会議所会計基準」に準拠して表示した。

特定退職金共済事業保険料積立金（退職給付金準備金）残高の推移

令和6年4月30日現在

※保険年度（令和5年5月1日～令和6年4月30日）における保険料積立金等の状況

(単位：円)

1. (保険)年度 期首残高		663,926,841	
2. 本年度払込	+	58,333,285	(共済事業掛金収入相当額)
3. 本年度取崩	-	53,602,540	(共済事業給付金支払相当額)
4. 運用実績	+	2,621,373	
5. (保険)年度 期末残高		671,278,959	
6. (保険)年度 期末要支給額		639,859,280	
7. 積立残差 (5-6)		31,419,679	

合 計 財 産 目 録

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

(単位：円)

勘定科目	摘 要		金 額
<資産の部>			
流動資産			52,956,702
現金及び預金	現金手許有高	一般会計 共済事業特別会計 労働保険事務組合特別会計 会館管理特別会計 中小企業相談所特別会計 なおえつ茶屋	1,271,004 61,633 0 59,733 730,781 7,083
	預金関係	一般会計 特退共事業特別会計 共済事業特別会計 労働保険事務組合特別会計 会館管理特別会計 中小企業相談所特別会計 なおえつ茶屋	7,768,590 9,412,595 4,063,822 4,834,639 304,455 265,819 1,135,364
未収金	一般会計 特退共事業特別会計 共済事業特別会計 労働保険事務組合特別会計 会館管理特別会計 中小企業相談所特別会計 なおえつ茶屋	16,390,864 11,046 4,395,775 0 1,034,960 326,600 0	22,159,245
前払金	一般会計 特退共事業特別会計 共済事業特別会計 会館管理特別会計 中小企業相談所特別会計 なおえつ茶屋	376,360 4,922 0 106,920 0 0	488,202
立替金	一般会計 中小企業相談所特別会計 なおえつ茶屋	56,786 229,350 0	286,136
預け金	一般会計 会館管理特別会計	881 70,000	70,881
リサイクル預託金	一般会計	36,720	36,720
固定資産			954,352,004
(有形固定資産)			138,804,253
建物及び付帯設備	上越商工会館延 1864.59㎡	取得価格 償却累計額	236,864,480 △ 205,375,988
	上越商工会館 倉庫増設工事	取得価格 償却累計額	7,700,840 △ 3,875,430
	本町3-4-1店舗 495.74㎡	取得価格 償却累計額	11,942,355 △ 11,640,878
	本町3-4-1店舗改修工事	取得価格 償却累計額	3,082,892 △ 2,252,220

(単位：円)

勘 定 科 目	摘 要	金 額
	本町3-4-1店舗改修工事	取得価格 3,381,000 償却累計額 △ 3,261,165
	組立店舗10棟	取得価格 5,775,735 償却累計額 △ 5,775,734
	なおえつ茶屋 建物	取得価格 2,600,220 償却累計額 △ 2,522,211
	なおえつ茶屋 付属設備	取得価格 2,503,665 償却累計額 △ 2,492,992
	なおえつ茶屋 機械装置	取得価格 1,353,615 償却累計額 △ 1,353,614
	車両運搬具	自動車 5 台 取得価格 5,198,596 償却累計額 △ 5,010,222
	什器備品	音響設備、ビデオ装置 書類棚、LAN工事他 取得価格 39,421,866 償却累計額 △ 38,439,838
		CS 什器備品 取得価格 1,024,590 償却累計額 △ 1,017,445
	リース資産	電話機、サーバー 複合機、プリンター他 取得価格 8,481,798 償却累計額 △ 7,613,502
	土地(3459.11㎡)	新光町宅地 3,110.36㎡ 取得価格 83,662,000 本町3-4-1 宅地 226.12㎡ 取得価格 16,441,840
	(無形固定資産) ソフトウェア	会計伝票入力システム 取得価格 367,500 償却累計額 △ 367,500
		クレジット精算システム 取得価格 3,219,000 償却累計額 △ 2,872,500
		年会費口座振替システム 取得価格 999,900 償却累計額 △ 749,925
	(その他の固定資産)	814,951,276
	出資金	新潟県火災共済協同組合 494,000 関東自動車共済協同組合 1,000 上越信用金庫 15,000 北越急行(株) 7,950,000 アクサ保険ホールディング(株) 500,000 (有)上越商業サービス公社 100,000 新潟県信用保証協会(出えん金) 55,000 (株)まちづくり上越 2,000,000 えちごトキめき鉄道(株) 1,000,000
	預り敷金預金	定期預金 2 口 3,804,000
	退職給与引当預金	定期預金 8 口 (地域改善) 2,254,078 普通預金 24,947,011 未収金 3,500,000
	保険料積立金	特定退職金共済制度 保険料積立金 670,050,920
	財政調整積立預金	普通預金 71,981,746 未収金 3,000,000

(単位：円)

勘定科目	摘要	金額
会館改修基金積立預金	定期預金 9口 普通預金 未収金	10,553,311 399,080 6,333,587
まちづくり積立預金	定期預金 6口	6,012,543
	資産の部合計	1,007,308,706

(単位：円)

勘定科目	摘要	金額
<負債の部>		
流動負債		35,679,477
未払金	一般会計 特退共事業特別会計 共済事業特別会計 労働保険事務組合特別会計 会館管理特別会計 中小企業相談所特別会計 なおえつ茶屋	14,030,374 2,157,535 8,458,230 4,834,371 1,461,668 318,000 0
未払い費用	なおえつ茶屋	9,546
前受金	一般会計 特退共事業特別会計 会館管理特別会計 中小企業相談所特別会計 なおえつ茶屋	25,000 3,756,000 114,400 19,800 0
預り金	一般会計 共済事業特別会計 労働保険事務組合特別会計 中小企業相談所特別会計	168,566 63,000 268 262,719
固定負債		705,586,810
長期借入金		1,030,801
預り敷金	新潟県信用保証協会 アクサ生命保険㈱	3,600,000 204,000
退職給与引当金	普通預金・定期預金他 未払金	21,951,484 8,749,605
退職給付金準備金	特定退職金共済制度 積立金	670,050,920
	負債の部合計	741,266,287
	差引正味財産	266,042,419

付 属 明 細 表

令和7年3月31日現在

1. 積立金明細表

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	備 考
			目的使用	その他		
財 政 調 整 積 立 金	71,981,746	3,000,000	0	0	74,981,746	
会館改修基金積立金	22,655,003	5,005,388	10,374,413	0	17,285,978	
まちづくり積立金	6,012,423	120	0	0	6,012,543	
合 計	100,649,172	8,005,508	10,374,413	0	98,280,267	

2. 固定財産明細表

(単位:円)

勘定科目	期首残高 (A)	当期増加額 (B)	当期減少額 (C)	当期減価償却額 (D)	期末残高 (A+B-C-D)	備 考
1 有形固定資産						
建物及び付帯設備	27,582,857	13,123,000	131,454	3,919,833	36,654,570	
車 輜 運 搬 具	531,642	0	0	343,268	188,374	
什 器 備 品	1,865,439	0	0	876,266	989,173	
リ ー ス 資 産	1,485,880	0	0	617,584	868,296	
土 地	100,103,840	0	0	0	100,103,840	
合 計	131,569,658	13,123,000	131,454	5,756,951	138,804,253	
2 無形固定資産						
ソ フ ト ウ ェ ア	915,255	0	0	318,780	596,475	
合 計	915,255	0	0	318,780	596,475	
3 その他の固定資産						
出 資 金	12,115,000	0	0	0	12,115,000	
預 り 敷 金 預 金	3,804,000	0	0	0	3,804,000	
退職給与引当預金	23,792,886	11,598,435	4,690,232	0	30,701,089	
保 険 料 積 立 金	660,600,130	58,940,270	49,489,480	0	670,050,920	
合 計	700,312,016	70,538,705	54,179,712	0	716,671,009	
4 固定負債						
長 期 借 入 金	3,462,680	0	2,431,879	0	1,030,801	
預 り 敷 金	3,804,000	0	0	0	3,804,000	
退職給与引当金	23,792,886	11,598,435	4,690,232	0	30,701,089	
退職給付金準備金	660,600,130	58,940,270	49,489,480	0	670,050,920	
合 計	691,659,696	70,538,705	56,611,591	0	705,586,810	
固定財産計(1+2+3-4)	141,137,233	13,123,000	△ 2,300,425	6,075,731	150,484,927	

監査結果報告書

上越商工会議所

会頭 高橋 信 雄 殿

上越商工会議所定款第64条の規定に基づき、令和6年度事業報告書・
収支決算書・貸借対照表について、精査の結果正確であることを認めます。

令和7年6月5日

監事署名捺印

大島 静子 

監事署名捺印

徳道 茂 

監事署名捺印

渡辺 佑千雄 